工　事　設　計　書

	設計者		公園整備担当係長		係長		課長補佐		課長	

令和８年度 一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	公遊園費	節	工事請負費

施工（実施）箇所	調布市仙川町2丁目8番地27	工事（委託）番号第	1	号

（仮称）仙川2丁目仲よし広場新設工事

総　工　費

内訳

工事費計	
消費税相当額	
総工費	

工期（実施期間）　令和　9　年　3　月　18　日

調　布　市

施工（実施）理由

地権者より20年の期限で対象地を無償貸与する申し出があったことから、令和6年度に基本設計を実施、令和7年度に実施設計委託を実施し、本年度に事業計画に基づいて（仮称）仙川町2丁目仲よし広場を新設する工事です。

［工事件名］

工　事　費　総　括　書

種　別　内　訳	内容(数量)	金　額円	摘　要
直接工事費 公園整備工	一　式		
【直接工事費計】			
共通仮設費計	一　式		
【純工事費計】			
現場管理費	一　式		
【工事原価計】			
一般管理費等	一　式		
【工事費計】			
【工事価格計】			
消費税及び地方消費税の額	一　式		
【請負目途額計】			

実施細目様式－４

［工事件名］

工　事　総　括　書

［事業区分名］

工事区分・工種・種別	内容（数量）	金額　円	摘要
公園整備工			
公園整備工	一　式		
公園整備工	一　式		
敷地造成工	一　式		第　１号表内訳のとおり
公園土工	一　式		第　２号表内訳のとおり
構造物撤去工	一　式		第　３号表内訳のとおり
植栽工	一　式		第　４号表内訳のとおり
給水設備工	一　式		第　５号表内訳のとおり
雨水排水設備工	一　式		第　６号表内訳のとおり
汚水排水設備工	一　式		第　７号表内訳のとおり
電気設備工	一　式		第　８号表内訳のとおり
園路広場整備工	一　式		第　９号表内訳のとおり
遊具施設整備工	一　式		第　１０号表内訳のとおり
サービス施設整備工	一　式		第　１１号表内訳のとおり
管理施設整備工	一　式		第　１２号表内訳のとおり
直接工事費計			
安全費	一　式		第　１３号表内訳のとおり
共通仮設費（率分）	一　式		第　１４号表内訳のとおり
共通仮設費計			
純工事費計			
現場管理費			
工事原価計			

実施細目様式－４

［工事件名］

工　事　総　括　書

［事業区分名］

工事区分・工種・種別	内容（数量）	金　額　円	摘　　要
一般管理費等			
工事費計			
工事価格			
消費税及び地方消費税の額			
請負目途額			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　１号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
敷地造成工						
敷地造成工						
掘削	土砂	97	m3			
整地	敷均し(ﾙｰｽﾞ)	24	m3			
発生土処理費	指定処分（B）	147	m3			
土砂等運搬	土砂 片道7.0km以下	147	m3			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　２号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
公園土工						
公園土工						
床掘り	土砂	120	m3			
埋戻し	土砂	78	m3			
築山整形	盛土部 ﾚｷ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	51	m2			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　３号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
構造物撤去工						
構造物撤去工						
舗装版切断	As舗装版 15cm以下	42.3	m			
舗装版破砕積込(小規模土工)		54	m2			
Ｌ型側溝撤去費	基礎及び集水桝蓋共	1	箇所			
殻運搬	舗装版破砕 片道6.5km以下	2	m3			
殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし 片道5.7km以下	1	m3			
舗装版切断に伴う濁水運搬費及び処理費		1	式			
廃プラスチック積込・運搬・処分		1	式			
金属くず積込・運搬・処分		1	箇所			
建設廃材処理費　アスコン塊		2	m3			
建設廃材処理費　コンクリート塊（有筋）		2	m3			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　４号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
植栽工						
植栽工						
公園植栽工（高木植栽）	常緑ヤマボウシ	1	本			
公園植栽工（高木植栽）	ケヤキ	1	本			
公園植栽工（高木植栽）	ジンダイアケボノ	1	本			
公園植栽工（高木植栽）	サルスベリ	2	本			
公園植栽工（高木植栽）	ソヨゴ	1	本			
公園植栽工（高木植栽）	キンモクセイ	1	本			
中・低木植栽工	ソヨゴ	2	本			
中・低木植栽工	ミツバツツジ	3	本			
中・低木植栽工	キンシバイ	180	株			
中・低木植栽工	クチナシ	65	株			
中・低木植栽工	クルメツツジ	100	株			
中・低木植栽工	サツキツツジ	165	株			

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　４号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
中・低木植栽工	ジンチョウゲ	80	株			
中・低木植栽工	アジサイ	50	株			
中・低木植栽工	ドウダンツツジ	25	株			
公園植栽（地被類植付）	上記以外の地被類	230	鉢			
公園植栽（地被類植付）［市場単価］	上記以外の地被類	540	鉢			
公園植栽（地被類植付）［市場単価］	上記以外の地被類	780	鉢			
公園植栽（地被類植付）［市場単価］	上記以外の地被類	365	鉢			
公園植栽張芝工	野芝　目地無　現場発生土　芝串無	196	㎡			

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　５号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
給水設備工						
給水設備工						
量水器ボックス	465*255*H230、20・25mm用	1	基			
止水栓	仕切弁20A	2	基			
散水栓	13mm、キー式水栓	1	基			
給水管	HIVP20A	24.9	m			
給水管	波状ステンレス鋼管20A	6.3	m			
埋設シート	W150、２倍折	29.5	m			
埋設鋲	φ25*70	4	個			
給水管引込工	改良度（第２種：H422*W600	4.2	m			
給水管取出し工	サドル付分水栓	1	箇所			
仮復旧工（給水管引込工）	再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄt=50/150/200	2	㎡			

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　６号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
雨水排水設備工						
雨水排水設備工						
Ｕ型側溝Ａ	U240、細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞT-14共	3.2	m			
Ｕ型側溝Ｂ	U240、細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞT-2共	13.7	m			
Ｌ型側溝（歩行者横断）	Ｌ型側溝ﾌﾞﾛｯｸ250B	20.7	m			
Ｌ型側溝基礎	450*600、t100	1	箇所			
Ｌ型側溝（すり付け左右）	Ｌ型側溝ﾌﾞﾛｯｸ、250B H20-100	1	箇所			
VU150（雨水）	硬質塩化ビニル管φ150	0.4	m			
浸透トレンチ	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管S-150（ｼﾝｸﾞﾙ・有孔）	94.7	m			
浸透桝Ａ	内径500□×H1060	1	基			
浸透桝Ｂ	内径500□×H860	9	基			
Ｕ型側溝桝Ａ	内径500□×H1070	1	基			
Ｕ型側溝桝Ｂ	内径500□×H770	1	基			
Ｌ型側溝桝蓋	L300縁塊、鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	1	基			

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　７号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
汚水排水設備工						
汚水排水設備工						
VU100（汚水）	硬質塩化ビニル管φ100	0.4	m			
VU150（汚水）	硬質塩化ビニル管φ150	13.1	m			
取付管布設工	本管（合流）接続	1	箇所			
仮復旧工（取付管布設工）	再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄt=50/150/200	2	㎡			
汚水桝A	フリーインバート桝、150-200*H840	1	基			
汚水桝B	塩ビ桝150-200（90°左）	1	基			
汚水桝C	塩ビ桝	1	基			
公共桝	公共ますST150-200	1	基			
閉塞キャップ	塩ビキャップ、φ100用	1	個			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　８号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
電気設備工						
電気設備工						
公園灯Ａ	H=4000、昼白色、LED	2	基			
公園灯Ｂ	H=4000、昼白色、LED、遮光ﾙｰﾊﾞｰ付	1	基			
引込柱	H=5250	1	基			
分電盤	900*300*193	1	基			
電線管	FEP30	69.0	m			
ケーブル	EM-CE5.5sq-2C	72.0	m			
埋設シート	W150、２倍折	60.9	m			
埋設標	90*90*300	2	基			

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　９号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
園路広場整備工						
園路広場整備工						
アスファルト舗装（本復旧）	再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄt=50	49	㎡			
透水性コンクリート舗装	t=80/100/50	129	㎡			
透水性ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装	t=80/20/150/50	163	㎡			
ダスト舗装工		173	㎡			
ゴムチップ舗装	t=10/40/100	56	㎡			
縁石Ａ	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ100*150*600	44.2	m			
縁石Ｂ	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ100*150*600	41.6	m			
エッジ材	H=127	41	㎡			
路面標示マーク	1050*1500，500*500	1	箇所			
視覚障害者誘導用ブロック	300*300*60（点状）	2	㎡			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　１０号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
遊具施設整備工						
遊具施設整備工						
ブランコ	3325*2156*H2063	1	基			
ブランコマット	1400*600*120	2	枚			
安全柵	6950*4800*H600	1	組			
複合遊具	3149*3933*H2430	1	基			
セーフティマット	2000*1300 ﾏｯﾄ：t50	1	組			
回転遊具	2130*2130*H768	1	基			
ボーダーベンチ	ﾍﾞﾝﾁ：H400、ﾃｰﾌﾞﾙ：H600	1	組			
健康器具	ふみ板：H150/300	1	基			
背伸ばしベンチ	1600*708*H673	1	基			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　１１号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
サービス施設整備工						
サービス施設整備工						
水飲み	770*350*H760、集水桝共	1	基			
かまどベンチ	1400*335*H540	2	基			
ベンチ	1800*591*H540	3	基			
一人がけベンチ	500*280*H398	2	基			
収納縁台	1198*1198*H400	1	基			
パーゴラ	8300*4400*H2559	1	基			
制札板	W1000*H800	1	基			
園名板	W1060*H900	1	基			

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　１２号

種　別　内　訳　書

種別・細別・内訳	形状・寸法	数量	単位	単価	金額 円	摘要
管理施設整備工						
管理施設整備工						
メッシュフェンスＡ	H1500、ﾌﾞﾛｯｸ基礎	48.7	m			
メッシュフェンスＢ	H800、連続基礎	24.7	m			
車止めＡ	W1000*H650、脱着式	2	基			
車止めＢ	φ114.3*H850、脱着式	1	基			
車止めＣ	φ114.3*H850、脱着式	13	基			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工
第　１３号

種　別　内　訳　書

種　別・細　別・内　訳	形　状・寸　法	数　量	単位	単　価	金　額 円	摘　要
安全費						
安全管理員						
交通誘導警備員費	交通誘導警備員Ｂ	48	人日			

調　布　市

実施細目様式－４の２

［工事名］公園整備工

第　１４号

種　別　内　訳　書

種　別・細　別・内　訳	形　状・寸　法	数　量	単位	単　価	金　額 円	摘　要
共通仮設費（率分）						
共通仮設費（率分）		1.0	式			

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　　名	形状・寸法・規格	数　　量	単　位	摘　　要
改良土（第２種）		1.0	m3	
砂	敷砂	4	m3	
砂	しゃ断層用砂	19	m3	
洗砂	細目	1	m3	
単粒度砕石	２種４号	19	m3	
再生クラッシャラン	ＲＣ－４０	12	m3	
再生クラッシャラン	ＲＣ－３０	55	m3	
再生粒度調整砕石	ＲＭ－４０	1	m3	
再生粒度調整砕石	ＲＭ－３０	1	m3	
スクリーニングス	２．５㎜	9	m3	
ポルトランドセメント	普通，袋物	0.6	t	
生コンクリート	18-8-20BB	12	m3	
鉄筋コンクリートＵ形	呼名２４０　２４０×２４０×６００	28	個	
鉄筋コンクリートＵ形用ふた	Ｂ－２４０，２種，３２０×６００×１００	17	枚	
Ｌ型側溝（歩行者横断）	Ｌ型側溝ﾌﾞﾛｯｸ250B	35	個	
Ｌ形用集水ます縁塊	３００　６００×５００×２２０	1	個	
Ｌ形用集水ますふた［３００］	鋼製網ふた　３５０×４６０×６０	1	枚	
鋳鉄蓋	くさり付、B1	2	個	
浸透底塊フィルター	E-390×195（2個/基）	2	個	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　　名	形状・寸法・規格	数　　量	単　位	摘　　要
浸透底塊リング	浸透桝□500用	1	個	
浸透角桝	浸透桝□500用、620×620×H300	2	個	
スリム縁塊	浸透桝□500用、620×620×H400	1	個	
鋼製グレーチング蓋	細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟT-2	1	個	
パンチングバスケット	450用	1	個	
浸透底塊フィルター	E-390×195（2個/基）	18	個	
浸透底塊リング	浸透桝□500用	9	個	
浸透角桝	浸透桝□500用、620×620×H300	18	個	
スリム縁塊	浸透桝□500用、620×620×H400	9	個	
鋼製グレーチング蓋	細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟT-2	9	個	
パンチングバスケット	450用	9	個	
CD桝底塊	内径□500用	1	個	
CD桝側塊	内径□500用、H300	2	個	
スリム縁塊	内径□500用、H400	1	個	
鋼製グレーチング蓋	細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟT-8	1	個	
パンチングバスケット	450用	1	個	
CD桝底塊	内径□500用	1	個	
CD桝側塊	内径□500用、H300	2	個	
スリム縁塊	内径□500用、H400	1	個	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　　名	形状・寸法・規格	数　　量	単　位	摘　　要
鋼製グレーチング蓋	細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟT-8	1	個	
パンチングバスケット	450用	1	個	
透水シート	厚0.5㎜、ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ	2	㎡	
透水性視覚障害者用ブロック	300×300×t60（点状）	2	㎡	
プレキャスト集水桝	内径360×360、材工共	1	基	
汚水ます縁塊	呼名３００　５００×６００×１９０　Ｌ形	1	個	
汚水ますふた	３５５×４６０×２５　Ｌ形	1	枚	
フリーインバート桝	150-200×H840、台座付	1	個	
フリーインバート桝用支管	VU100用	1	個	
鋳鉄蓋	φ200用（汚水・鎖付）	1	個	
塩ビ桝	150-200（90°左）	1	個	
塩ビ内蓋	φ200用（汚水）	1	個	
鋳鉄製防護蓋	φ200用（汚水、T-8）	1	個	
塩ビ桝	150-200（90°右）	1	個	
塩ビ桝	150-200（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ）	1	個	
塩ビ内蓋	φ200用（汚水）	1	個	
鋳鉄製防護蓋	φ200用（汚水、T-8）	1	個	
公共桝	ST150-200	1	個	
Ｌ型桝縁塊用底板	500×600×100	1	個	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　　名	形状・寸法・規格	数　　量	単　位	摘　　要
内蓋	φ200用	1	個	
ます工	径200	1	箇所	
Ｌ型側溝ブロック	250B、すり付ｹﾞﾀｲﾌﾟ（左）	2	個	
フェンス用コンクリートブロック	１８０×１８０×４５０	25	個	
インターロッキングブロック工（材工共）	厚８cm　直線配置　一般部　標準色	163	㎡	
量水器ボックス	465*255*H230、20・25mm用	1	個	
バルブボックス	VP150	1	m	
ゲートバルブ	10K SUS 20A	2	個	
散水栓ボックス	B3B	1	個	
散水栓	13mm、キー式水栓	1	個	
給水管	波状ｽﾃﾝﾚｽ鋼管20A	7	m	
ステンレス製サドル付分水栓	100×25mm（ソケット20mm）	1	個	
浸透管	S-150、高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管、ｼﾝｸﾞﾙ、有孔	95	m	
防臭逆止弁（VU用）	VU150用、ﾊﾟｯｷﾝ付	1	個	
塩ビキャップ、φ100用		1	個	
セーフティマット	合成ｺﾞﾑ、t=50、（ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ含）	1	組	
ボイド管	φ150	2	m	
水飲み	770×350×H760、材工共	1	基	
防臭逆止弁	VU100用、BGUA100P	1	組	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　名	形状・寸法・規格	数　量	単　位	摘　要
硬質塩化ビニル管	ＶＵ　呼び径１００ 厚３．１㎜	0.4	m	
硬質塩化ビニル管	ＶＵ　呼び径１５０ 厚５．１㎜	14.0	m	
給水管	HIVP20A	24.9	m	
VU200	L=760	0.8	m	
VU200	L=450	0.5	m	
VU150	L=135	0.1	m	
VU200	L=805	0.8	m	
透水性コンクリート舗装	t=80、材工共	10.3	m3	
ゴムチップ舗装	材工共	56.0	㎡	
エッジ材	H=127、ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製、鋼製ｱﾝｶｰ含む	41.0	m	
自転車マーク	ｼﾞｽﾗｲﾝS、1050×1500	1.0	組	
Ｐマーク	ｼﾞｽﾗｲﾝS、500×500	1.0	組	
プライマー	ｼﾞｽﾗｲﾝS	0.2	ﾘｯﾄﾙ	
ブランコマット	材工共	2.0	枚	
再生アスファルト混合物	粗粒度	0.3	t	
再生アスファルト混合物	密粒度　車道用	6.4	t	
石油アスファルト乳剤	プライムコート用　ＰＫ－３	64.20	l	
セーフティマット接着剤		1	個	
２連幼児用ブランコ	材工共	1	基	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　名	形状・寸法・規格	数　量	単　位	摘　要
複合遊具	材工共	1	基	
回転遊具	CP-8610L1、ｵﾑﾆｽﾋﾟﾅｰ(ﾘﾓﾝ)、材工共	1	基	
ボーダーベンチ（サークル型）	CF-200003(変)、材工共	1	組	
かまどベンチ	1400×335×H540、材工共	2	基	
健康器具（ステップ）	材工共	1	組	
背伸ばしベンチ	CF-73839CK、材工共	1	基	
ベンチ	1800×591×H746、材工共	3	基	
一人がけベンチ	材工共	2	基	
収納縁台	1198×1198×H400	1	基	
パーゴラ	8300×4400×H2559、テント付、材工共	1	基	
接地棒	１０φ×１５００㎜	4	本	
接地極用リード端子	φ10用8×500	3	個	
接地極用リード端子	φ10用8×500	1	個	
ケーブル埋設標	コンクリート製ベース付８０×８０×３００	2.0	個	
ポリエチレンシースケーブル　６００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ　５．５ｍｍ²－２Ｃ	147.6	m	
接地線	IE3.5sq（VE16）	9.0	m	
接地線	IE3.5sq（VE16）	3.0	m	
波付硬質ポリエチレン管	３０㎜	69.0	m	
FEP30		69.0	m	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　　名	形状・寸法・規格	数　　量	単　位	摘　　要
照明器具（照明灯柱含む）	昼白色、LED、遮光ﾙｰﾊﾞｰ付	1	基	
照明器具（照明灯柱含む）	昼白色、LED	2	基	
差込式自動点滅器	１００Ｖ　３Ａ　ソケット付　ＪＩＳⅡ型	1	個	
自動点滅器	3A	1	基	
分電盤　光電式自動点滅器付　自立型	30AF　１回路用	1	面	
分電盤	300×900×193	1	基	
制御用内器ユニット		1	基	
ポール	L=6300、φ87.9/113.4	1	本	
埋設標識シート	ポリエチレンクロス幅１５０㎜　ダブル	93	m	
標示シートＢ	たて型　８２×１９０ ｶﾌﾟｾﾙﾌﾟﾘｽﾞﾑ：白色	1	枚	
安全柵	CP-01587、２連用２組ｾｯﾄ、材工共	1.0	基	
メッシュフェンス	H1500、支柱共、材工共	48.7	m	
メッシュフェンス	H800、連続基礎、AR-MS	24.7	m	
車止め	W1000×H650、脱着式、材工共	2.0	基	
車止め	φ114.3×H850、脱着式	1.0	基	
車止め	φ114.3×H850、固定式	13.0	基	
制札板	1000×800×H800	1	基	
園名板	1060×88×H900	1	基	
地被類		230	鉢	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　名	形状・寸法・規格	数　量	単　位	摘　要
地被類		365	鉢	
地被類		540	鉢	
地被類		780	鉢	
杉梢丸太（防腐処理）	長4m以上 末口径3cm以上	3	本	
杉長丸太（防腐処理）	長1.8m以上 末口径7.5cm以上	3	本	
杉長丸太（防腐処理）	長1.8m以上 末口径6cm以上	6	本	
杉長丸太（防腐処理）	長0.6m以上 末口径7.5cm以上	1	本	
杉長丸太（防腐処理）	長0.6m以上 末口径6cm以上	3	本	
竹	末口2.5cm	12	本	
キンシバイ	H=0.5　3本立ち	180	株	
透水性シート	６０ｇ／㎡　７５N／５cm	163	㎡	
継ぎ手	φ２００　Ｔ型（ストッパー付）	1	個	
特殊フィルター	φ２００用（蓋・ロープ・フィルター共）	1	組	
ゴミ除去フィルター	φ２００用	1	個	
透水性シート	100～140ｇ／㎡　245N／5cm	205	㎡	
目地板	樹脂発泡系　厚１０㎜	3	㎡	
生石灰		1,298	kg	
ソヨゴ	H=2.0　W=0.6	2	本	
ミツバツツジ	H=1.0　W=0.35	3	本	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書

品　名	形状・寸法・規格	数　量	単　位	摘　要
クチナシ	H=0.5　W=0.3	65	株	
クルメツツジ	H=0.5　W=0.4	100	株	
サツキツツジ	H=0.4　W=0.5	165	株	
ジンチョウゲ	H=0.4　W=0.3	80	株	
アジサイ	H=0.8　3本立	50	株	
ドウダンツツジ	H=0.5　W=0.3	25	株	
常緑ヤマボウシ	H=3.0（株立物）	1	本	
ケヤキ	H=4.0　C=0.3（株立物）	1	本	
ジンダイアケボノ	H=3.5　C=0.15	1	本	
サルスベリ	H=3.0　C=0.15	2	本	
ソヨゴ	H=2.5	1	本	
コンクリートブロック	100*150*600	73	個	
コンクリートブロック	100*100*600	69	個	
接着剤	塩ビ管用	0.1	kg	
捨型枠	スパイラルダクト（亜鉛引）	9	m	
軽量鋼矢板リース		1.000	日	
腹起し（リース）	70～80×115～130×3000	1.000	日	
水圧サポート（リース）	ｱﾙﾐ製	1.000	日	
水圧手動ポンプ（リース）	ﾀﾝｸ水量15～19ﾘｯﾄﾙ	1.000	日	

調　布　市

実施細目様式－４の４

［工事名］公園整備工

材　料　品　調　書（処分費等）

品　　名	形状・寸法・規格	数　　量	単　位	摘　　要
受入料金	発生土［指定処分（B）］	182	m3	処分費等
受入料金	アスコン，切削廃材	2	m3	処分費等
受入料金	コンクリート（有筋）	2	m3	処分費等

調　布　市

(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事

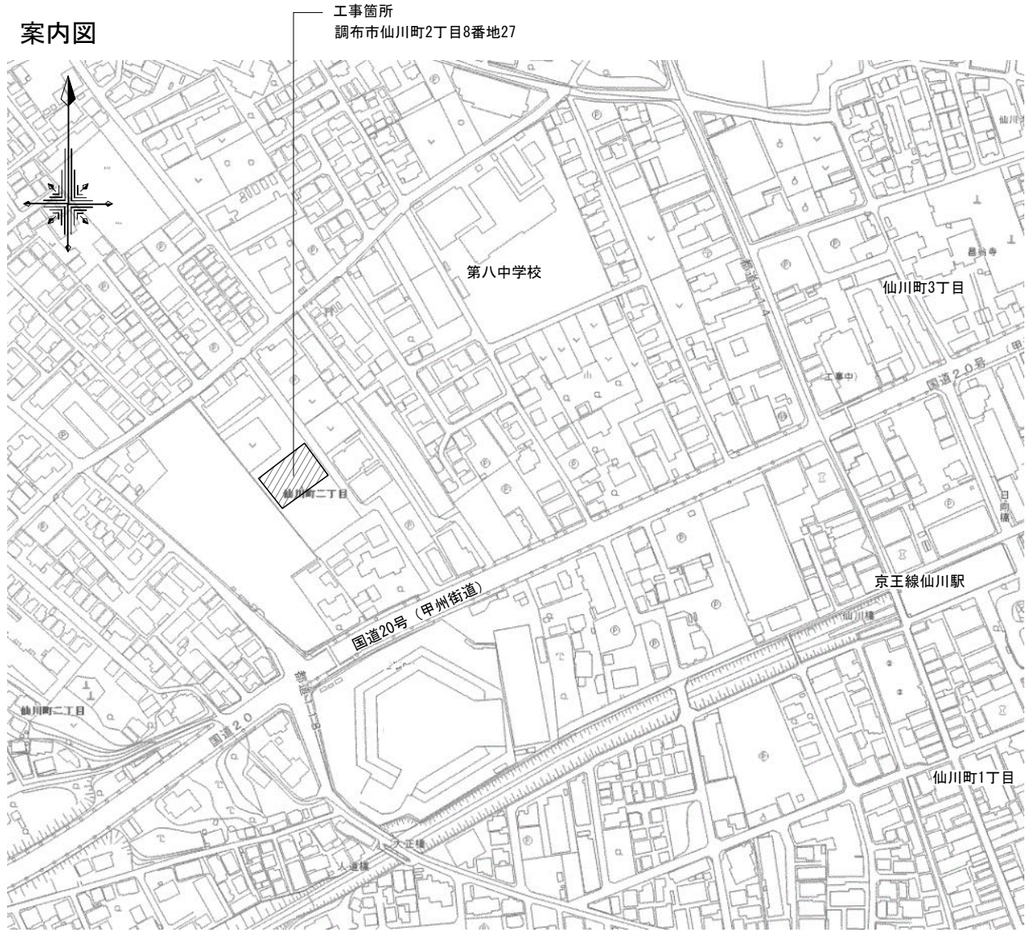
調布市仙川町2丁目8番地27

図面目録

図面番号	図面名称	縮尺 A3 (A1)	備考
1	図面目録・案内図	-	
2	計画平面図	1/200 (100)	
3	現況平面図	1/200 (100)	
4	撤去・復旧平面図	1/200 (100)	
5	造成平面図	1/200 (100)	
6	造成断面図-1	1/200 (100)	
7	造成断面図-2	1/200 (100)	
8	割付平面図	1/200 (100)	
9	計画高平面図	1/200 (100)	
10	舗装平面図	1/200 (100)	
11	施設平面図	1/200 (100)	
12	給水設備平面図	1/200 (100)	
13	排水設備平面図	1/200 (100)	
14	電気設備平面図	1/200 (100)	
15	高中木植栽平面図	1/200 (100)	
16	低木地被植栽平面図	1/200 (100)	
17	撤去詳細図	図　示	
18	舗装詳細図-1	図　示	
19	舗装詳細図-2	図　示	

図面番号	図面名称	縮尺 A3 (A1)	備考
20	施設詳細図-1	図　示	
21	施設詳細図-2	図　示	
22	施設詳細図-3	図　示	
23	施設詳細図-4	図　示	
24	施設詳細図-5	図　示	
25	施設詳細図-6	図　示	
26	施設詳細図-7	図　示	
27	施設詳細図-8	図　示	
28	施設詳細図-9	図　示	
29	施設詳細図-10	図　示	
30	施設詳細図-11	図　示	
31	給水設備詳細図	図　示	
32	排水設備詳細図-1	図　示	
33	排水設備詳細図-2	図　示	
34	排水設備詳細図-3	図　示	
35	電気設備詳細図-1	図　示	
36	電気設備詳細図-2	図　示	
37	植栽詳細図	図　示	

案内図

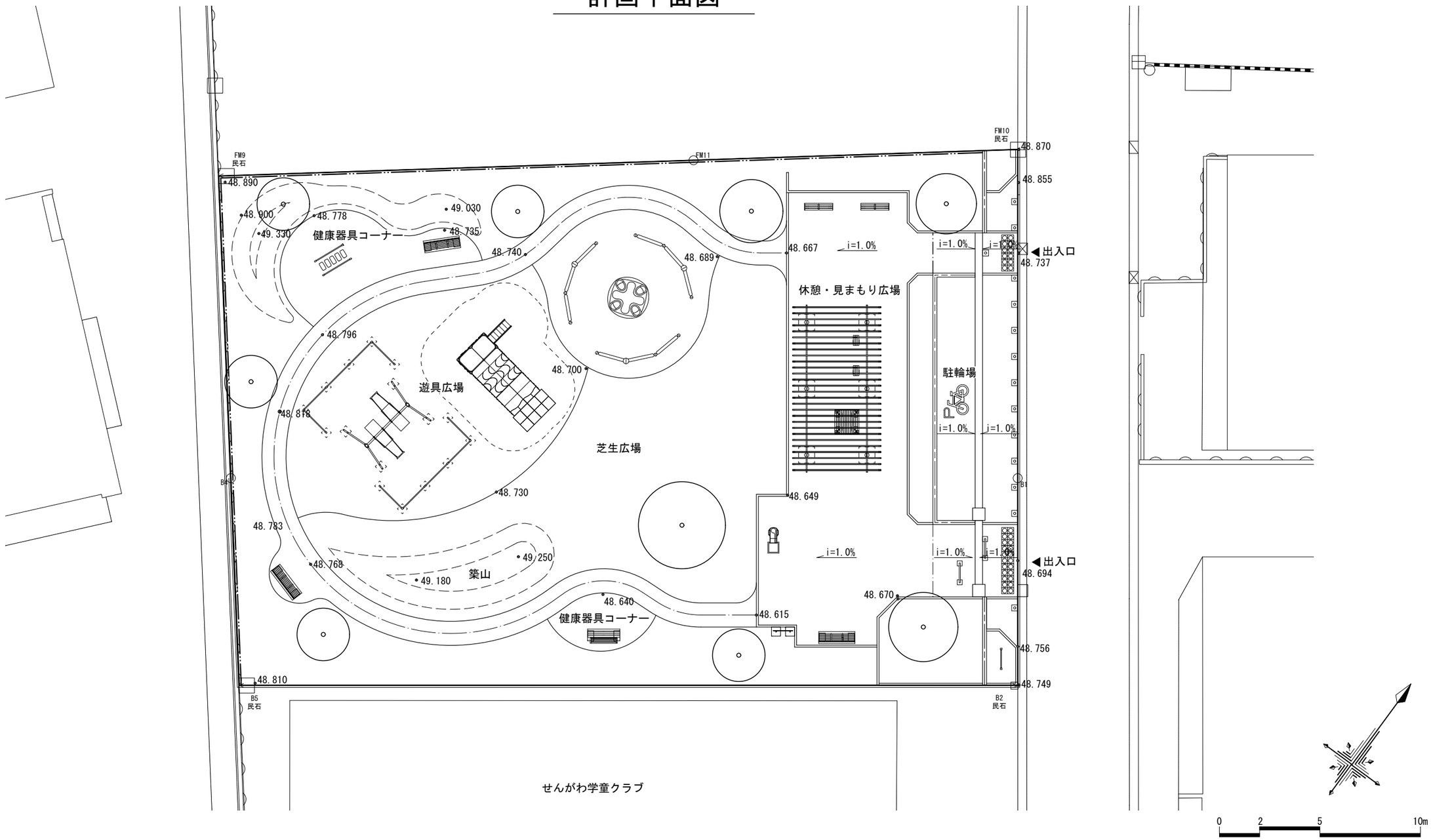


S=1/4000(A3)　1/2000(A1)

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	図面目録・案内図			縮尺	-
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	1 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

調布市　環境部　緑と公園課

計画平面図

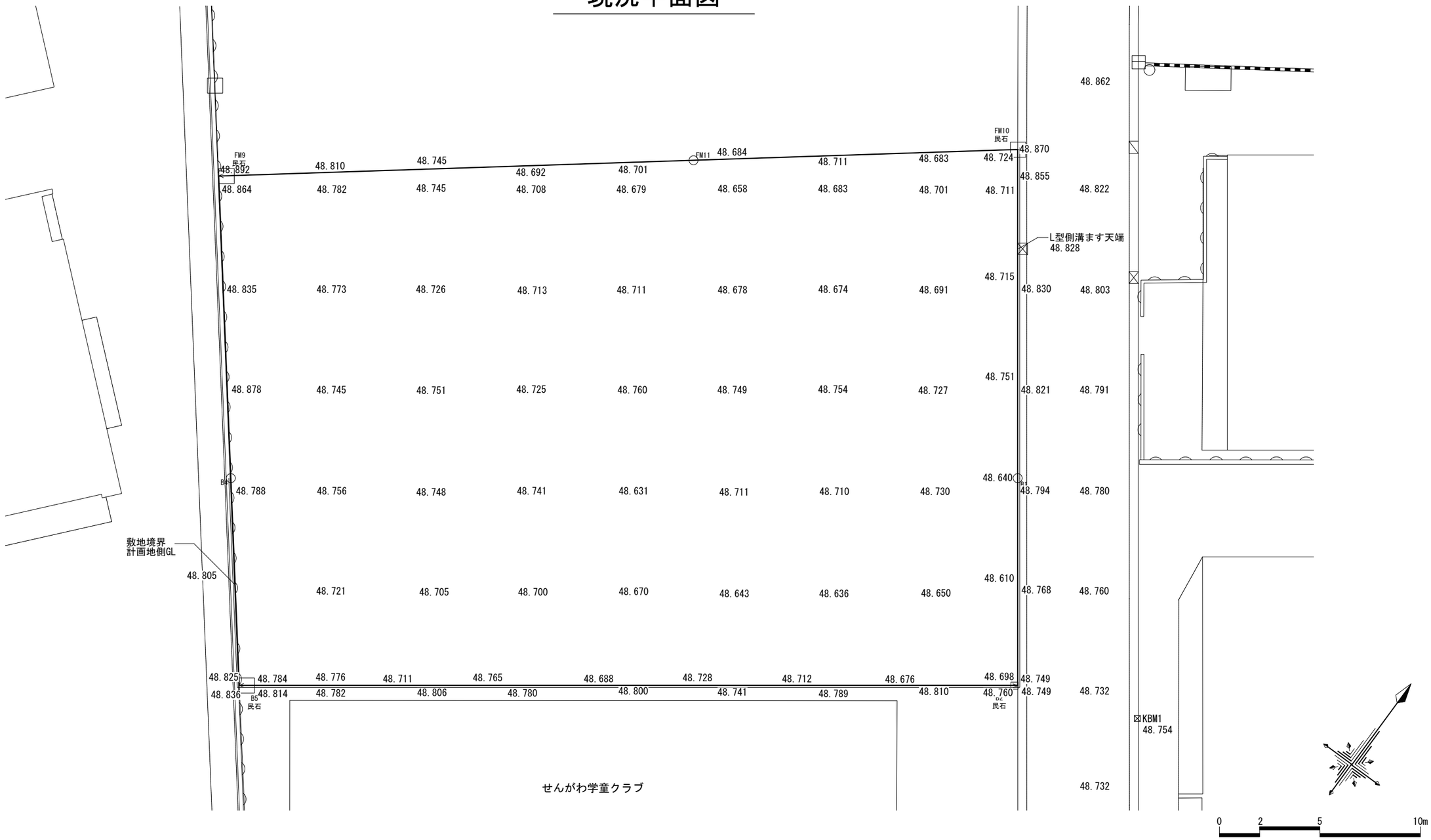


路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	計画平面図
縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	2 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市 環境部 緑と公園課

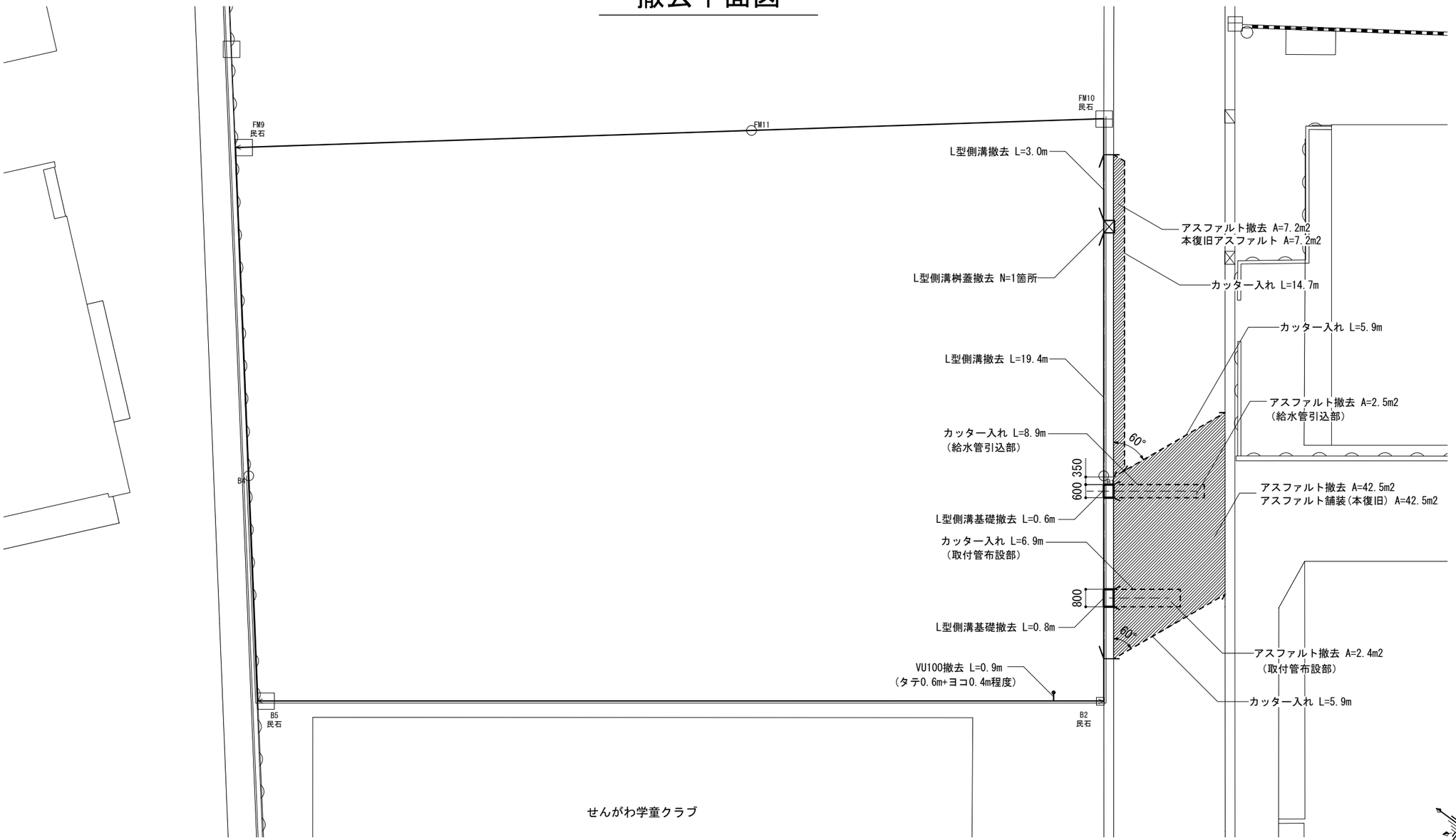
現況平面図



路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	現況平面図	縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時		
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	3 / 37

調布市 環境部 緑と公園課

撤去平面図



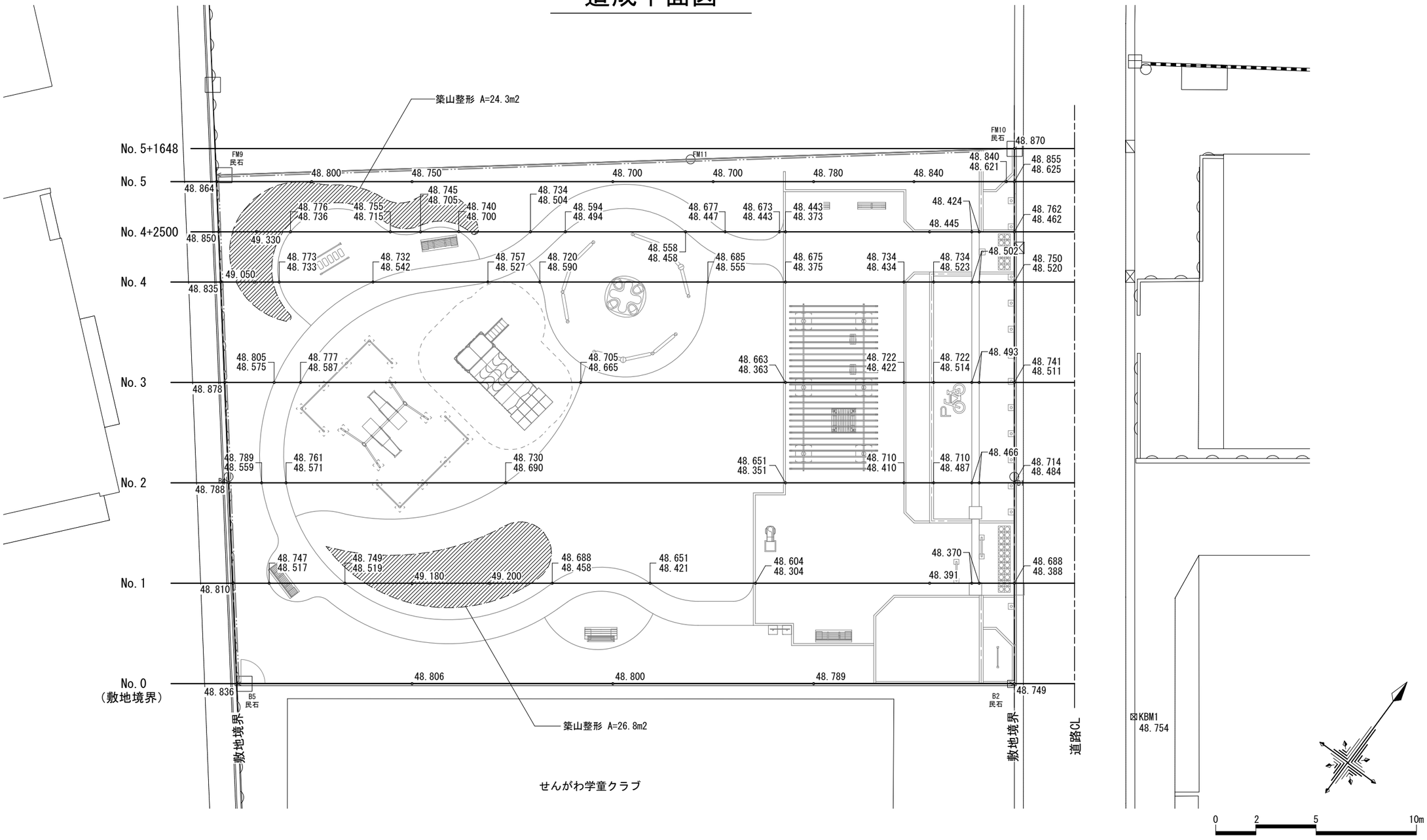
数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	【撤去】				
	アスファルト撤去	t50	m^2	54.6	
	カッター入れ	t50	m	42.3	
	L型側溝撤去	250B	m	22.4	
	L型側溝基礎撤去	W450 t110	m	1.4	
	L型側溝桝蓋撤去	L300	箇所	1	縁塊およびｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋
	VU100撤去	φ100	m	0.9	
	【復旧】				
	アスファルト舗装（本復旧）	t50/既設路盤	m^2	49.7	

0 2 5 10m

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	撤去・復旧平面図	縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時		
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	4 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

造成平面図



数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	築山整形		m^2	51.1	

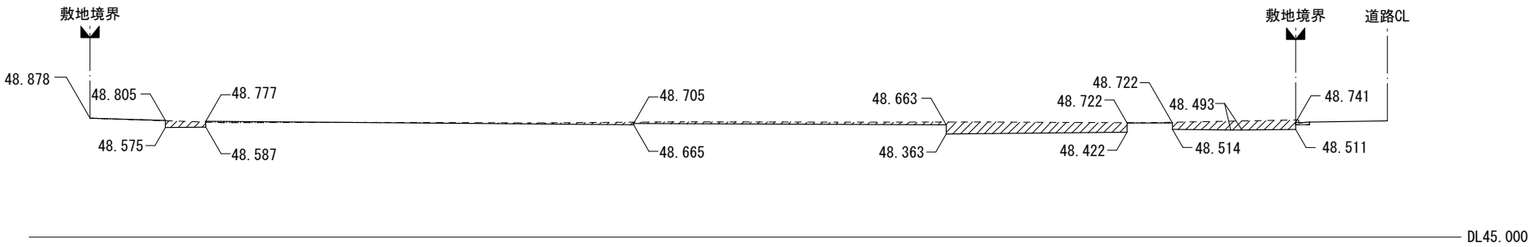
上段：仕上面
下段：舗装下面

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	造成平面図
縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	5 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

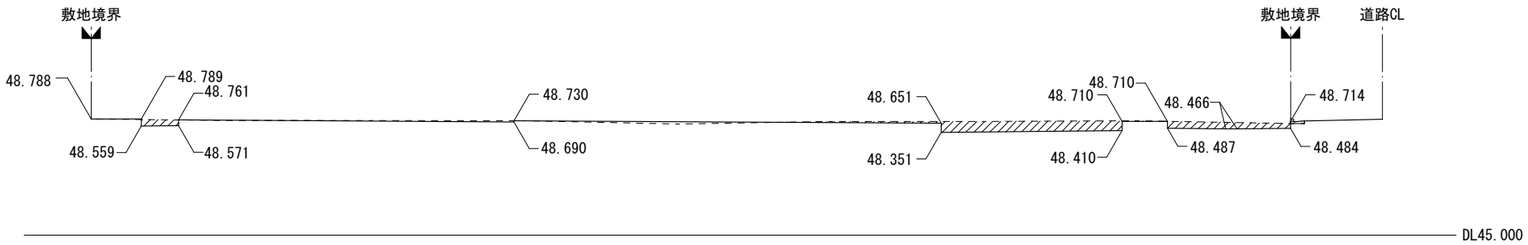
調布市 環境部 緑と公園課

造成断面図-1



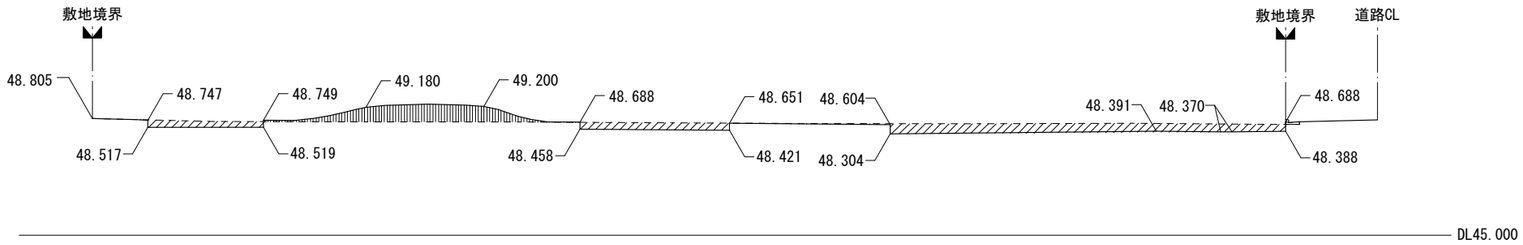
NO.3

	CA	4.48m²
	BA	0.11m²



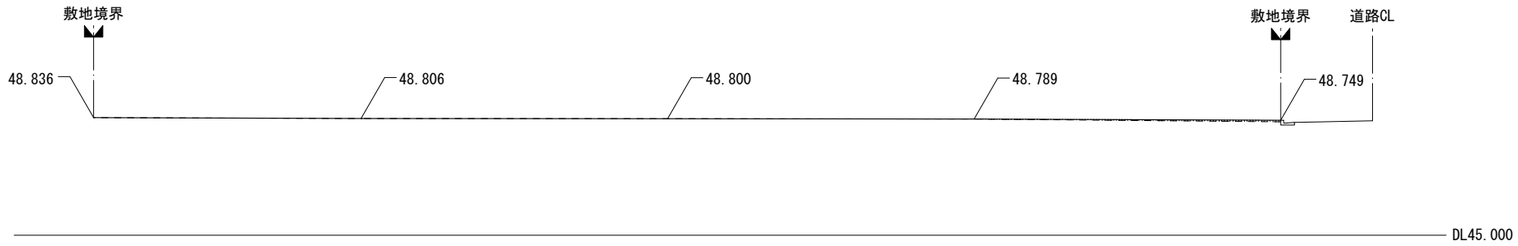
NO.2

	CA	3.24m²
	BA	0.00m²



NO.1

	CA	5.73m²
	BA	3.17m²



NO.0

	CA	0.00m²
	BA	0.25m²

凡例

- - - - - 現況地盤ライン

——— 計画造成ライン

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	造成断面図-1
縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	6 / 37

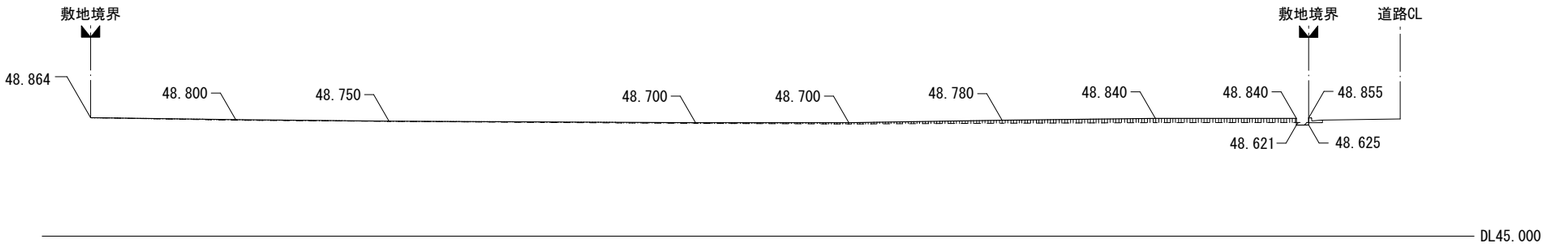
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市 環境部 緑と公園課

造成断面図-2

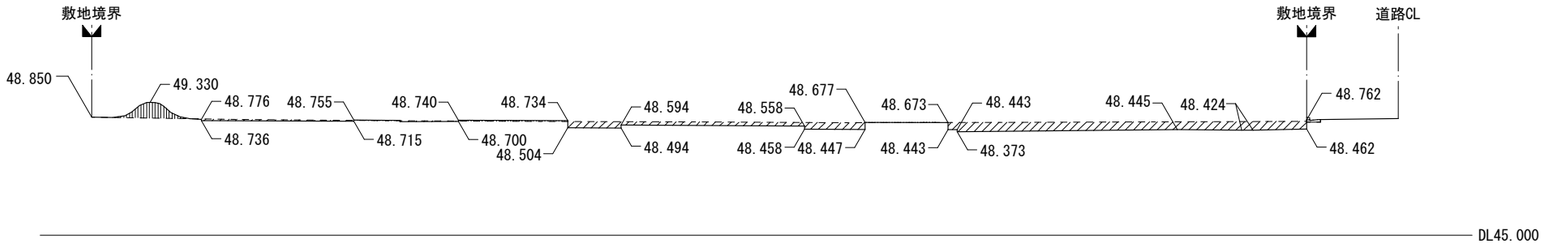
NO.5+1648

	CA	0.00m²
	BA	0.00m²



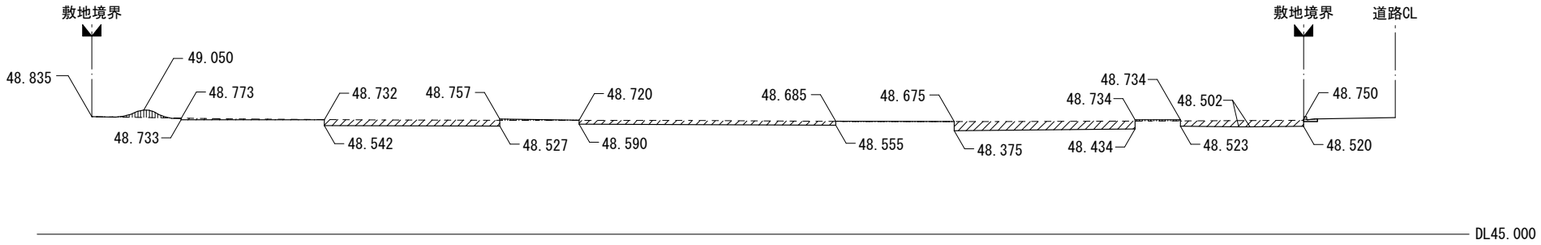
NO.5

	CA	0.03m²
	BA	1.95m²



NO.4+2500

	CA	4.90m²
	BA	0.73m²



NO.4

	CA	4.66m²
	BA	0.35m²

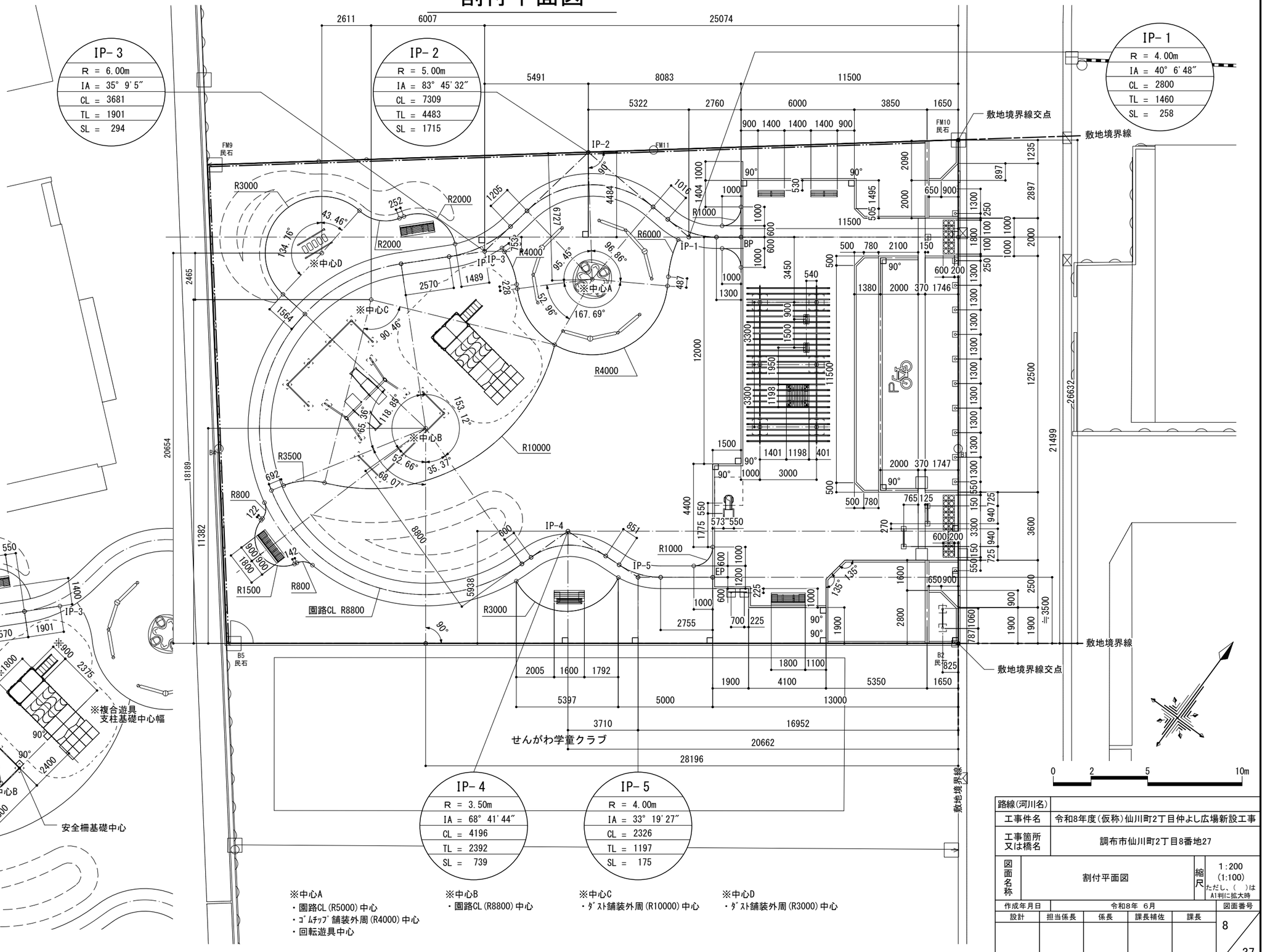
凡例

- - - - - 現況地盤ライン

——— 計画造成ライン

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	造成断面図-2		縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	7 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

割付平面図



※中心A
・園路CL(R5000)中心
・ｺﾞﾑﾁｯﾌﾟ舗装外周(R4000)中心
・回転遊具中心

※中心B
・園路CL(R8800)中心

※中心C
・ﾀﾞｽﾄ舗装外周(R10000)中心

※中心D
・ﾀﾞｽﾄ舗装外周(R3000)中心

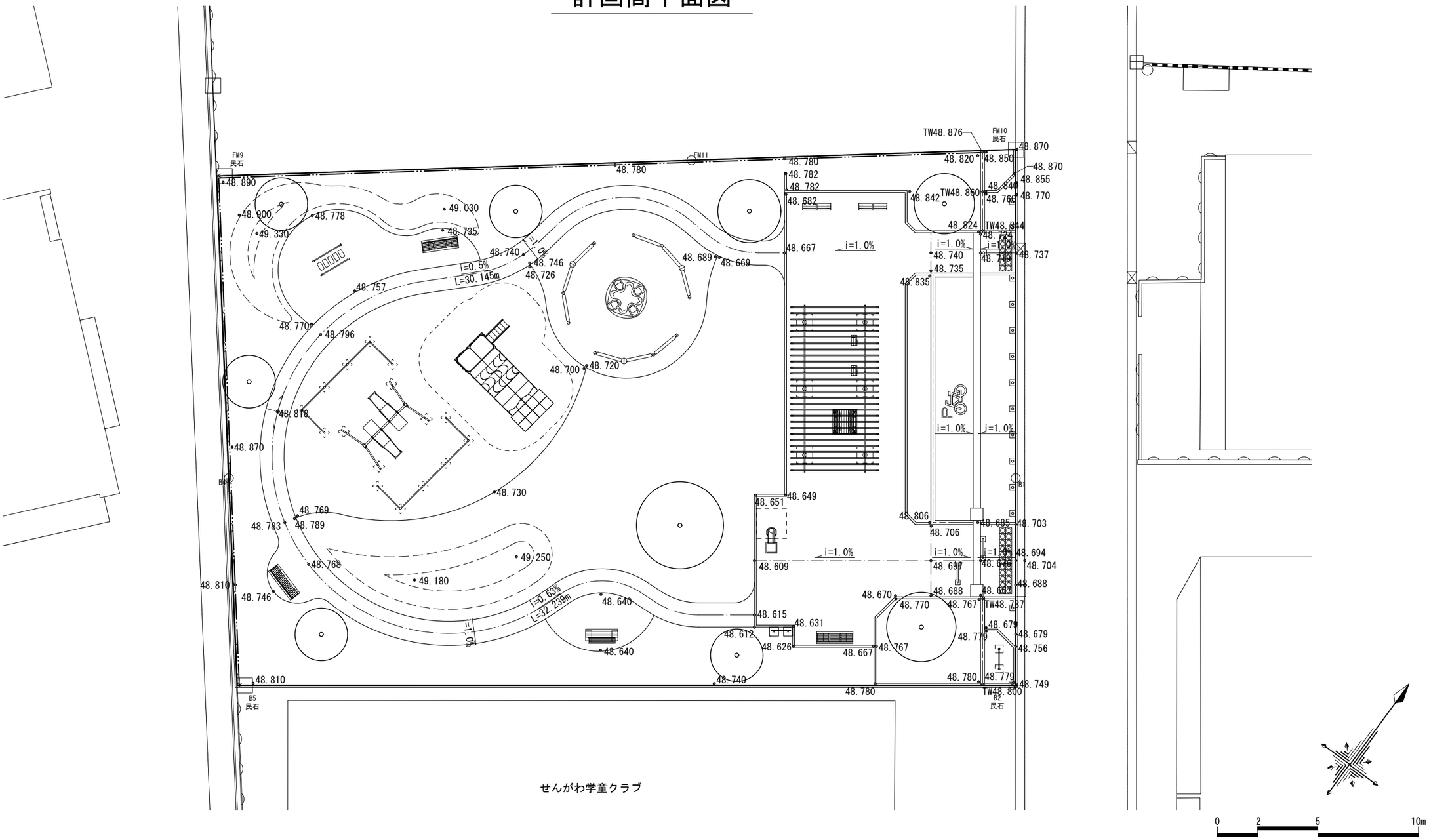
遊具等配置平面図

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	割付平面図
縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	8 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市 環境部 緑と公園課

計画高平面図

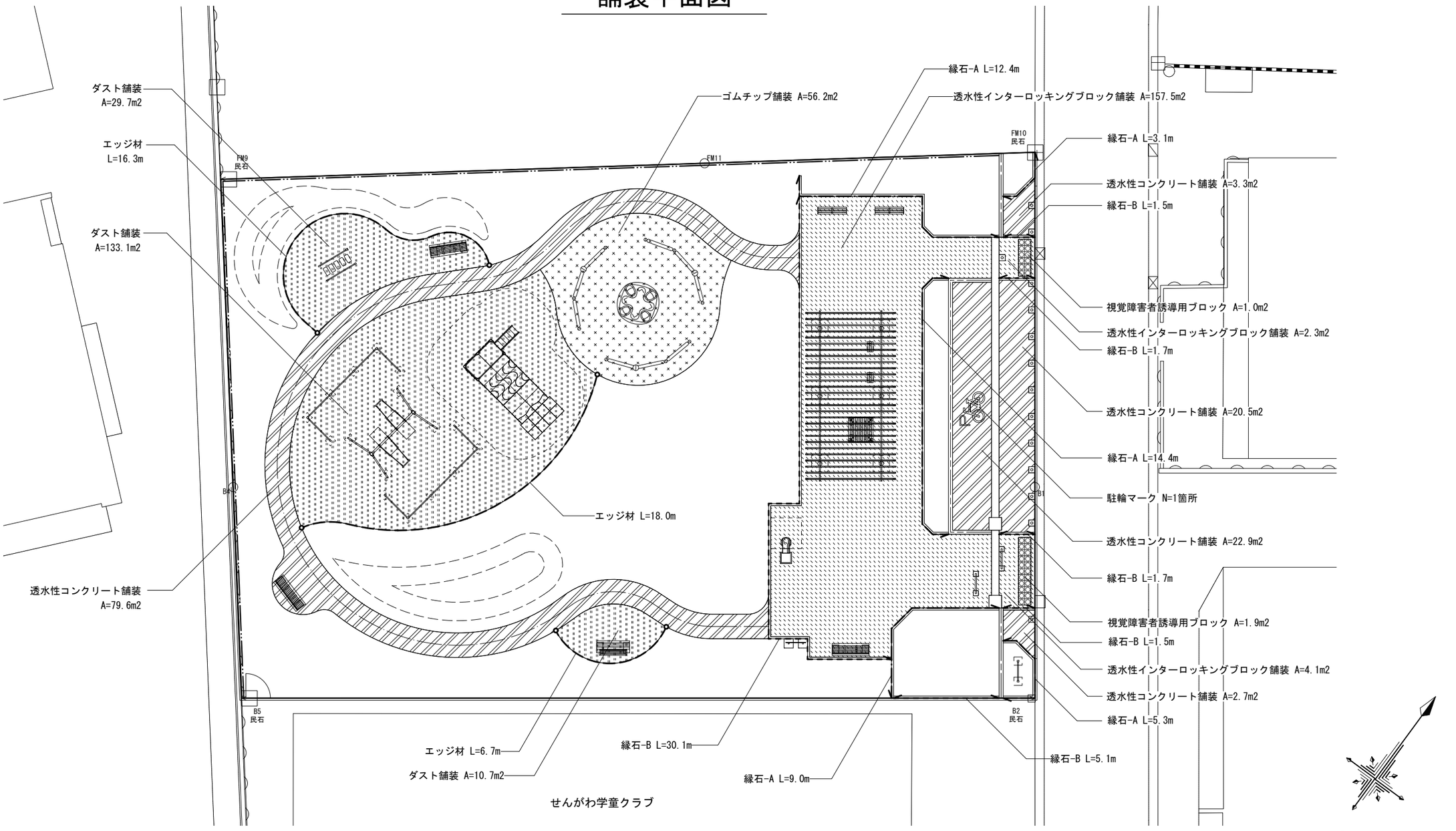


路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	計画高平面図
縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	9 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市 環境部 緑と公園課

舗装平面図

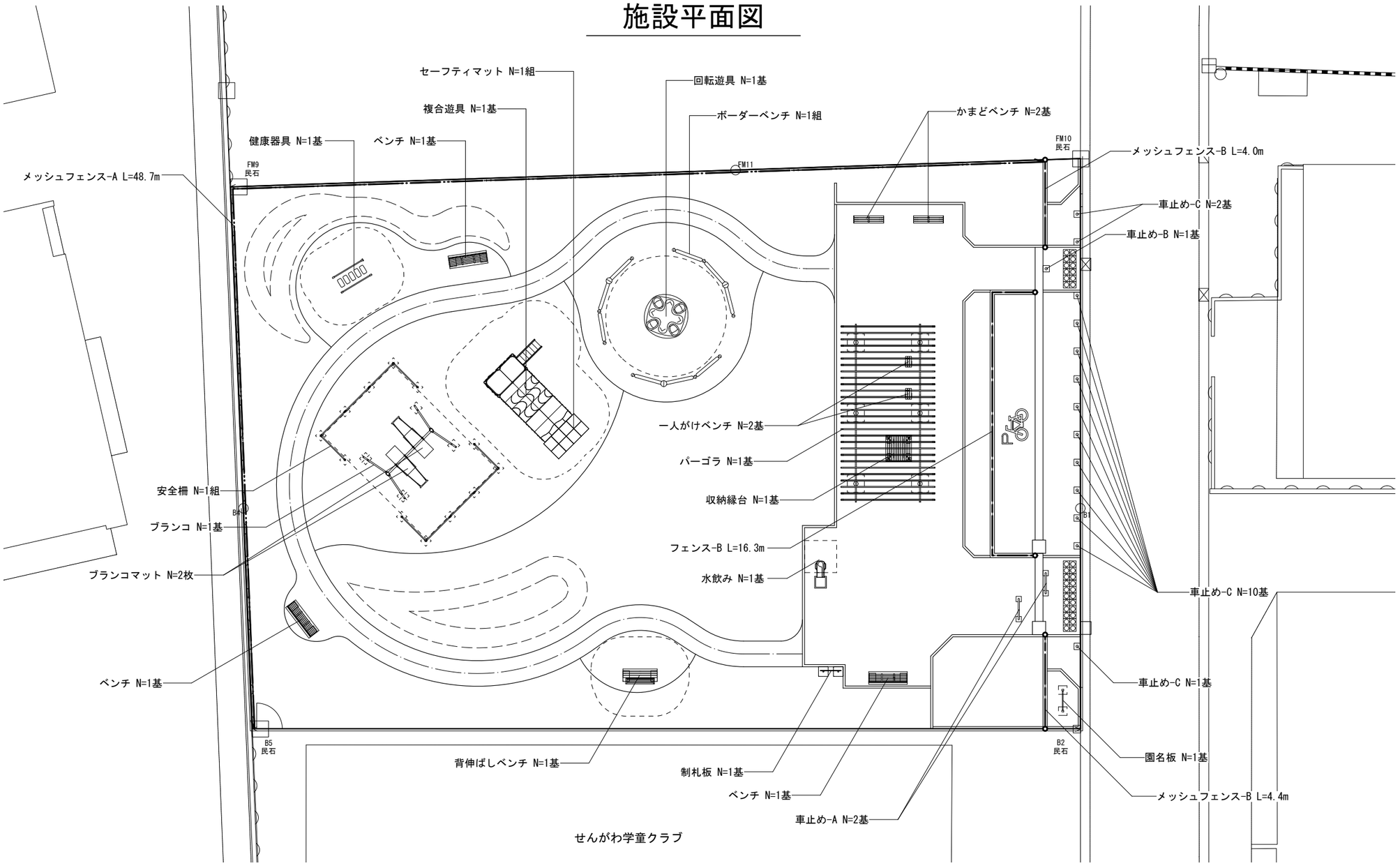


数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	透水性コンクリート舗装	t=80/100/50	m^2	129.0	
	透水性インターロッキングブロック舗装	t=80/20/150/50	m^2	163.9	
	ダスト舗装	t=40	m^2	173.5	
	ゴムチップ舗装	t=10/40/100	m^2	56.2	
	縁石-A	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ 100×150×L600	m	44.2	
	縁石-B	地先境界ﾌﾞﾛｯｸ 100×100×L600	m	41.6	
	エッジ材	H=127	m	41.0	
	路面標示マーク	自転車ﾏｰｸ:1050×1500 Pﾏｰｸ:500×500	箇所	1	
	視覚障害者誘導用ブロック	300×300×t80（点状）	m^2	2.9	

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	舗装平面図	縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時		
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	10 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

施設平面図



数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	ブランコ	3325×2156×H2063	基	1	
	安全柵	6950×4800×H600	組	1	
	ブランコマット	1400×600×t20	枚	2	
	複合遊具	3149×3933×H2430	基	1	
	セーフティマット	2000×1300 ﾏｯﾄ:t50	組	1	
	回転遊具	2130×2130×H768	基	1	
	ボーダーベンチ	ﾍﾞﾝﾁ:H400 ﾃｰﾌﾞﾙ:H600	組	1	
	健康器具	ふみ板:H150/300	基	1	
	背伸ばしベンチ	1600×708×H673	基	1	

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	水飲み	770×350×H760	基	1	防臭逆止弁付
	かまどベンチ	1400×335×H540	基	2	
	ベンチ	1800×591×H746	基	3	
	一人がけベンチ	500×280×H398	基	2	
	収納縁台	1198×1198×H400	基	1	
	制札板	W1000×H1800	基	1	
	メッシュフェンス-A	H1500	m	48.7	ブロック基礎
	メッシュフェンス-B	H800	m	24.7	連続基礎

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	車止め-A	W1000×H650	基	2	門型脱着式
	車止め-B	φ114.3×H850	基	1	単柱型脱着式
	車止め-C	φ114.3×H850	基	13	単柱型固定式
	園名板	W1060×H900	基	1	
	パーゴラ	8300×4400×H2559	基	1	テント付

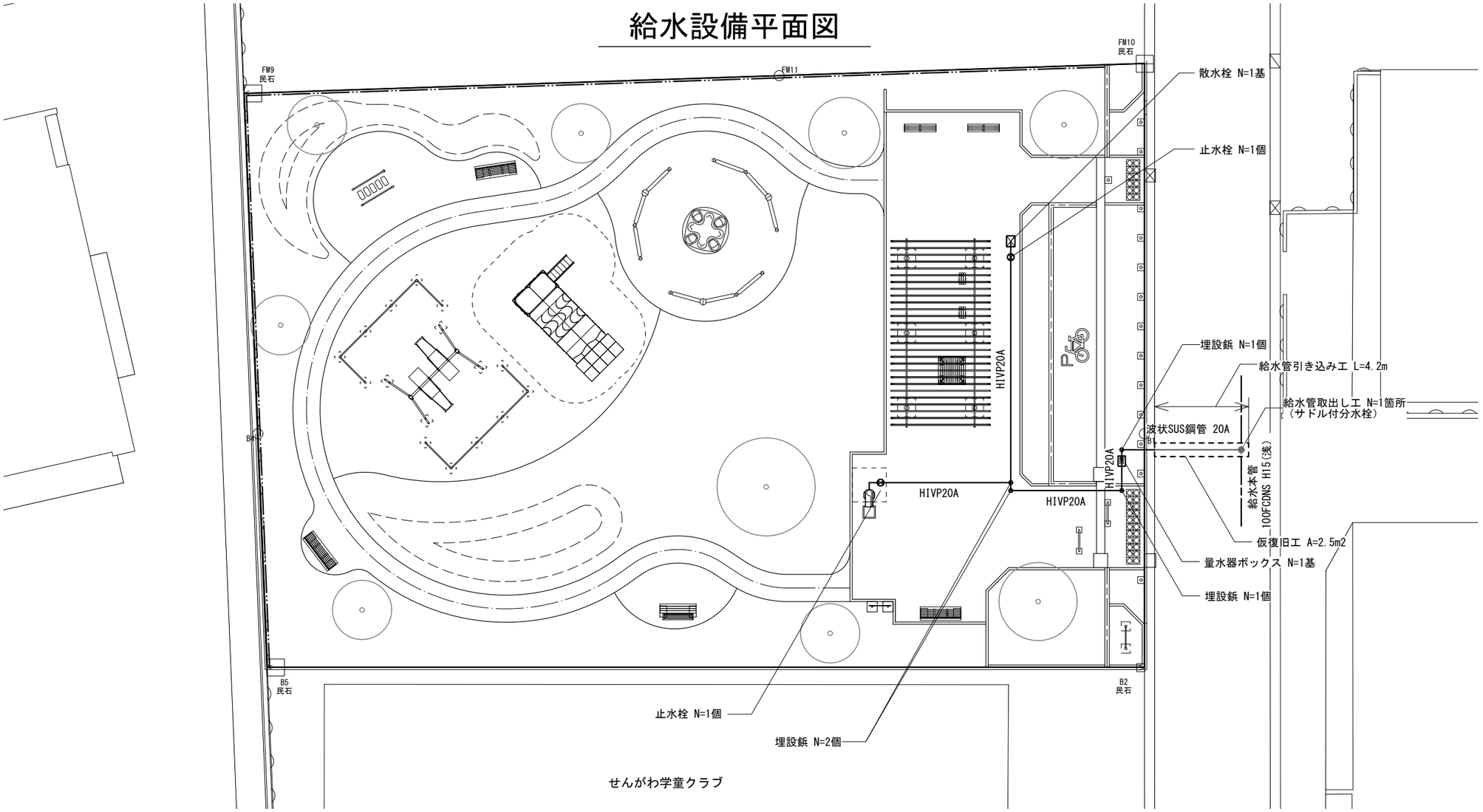
0 2 5 10m

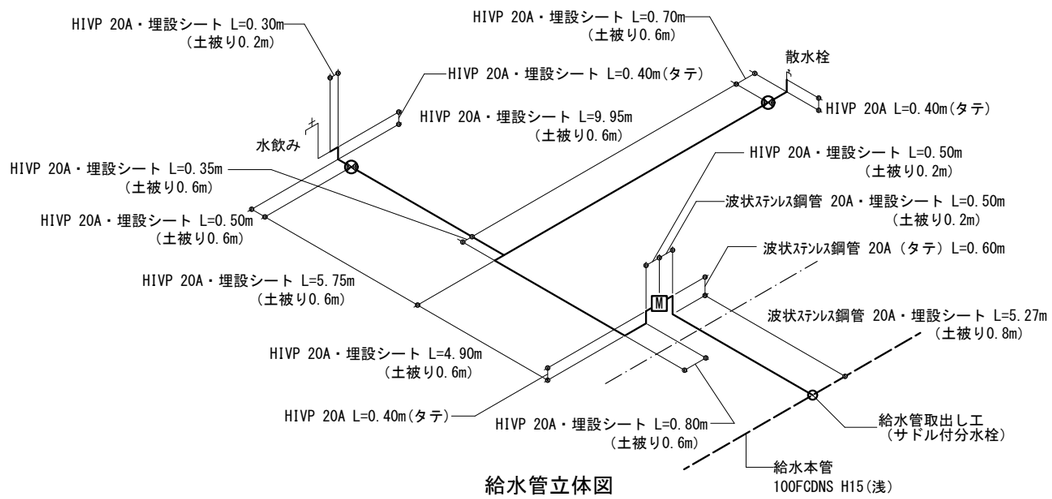
路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	施設平面図
縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	11 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

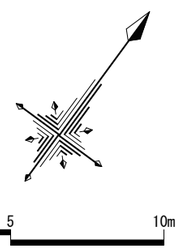
調布市 環境部 緑と公園課

給水設備平面図





給水管立体図

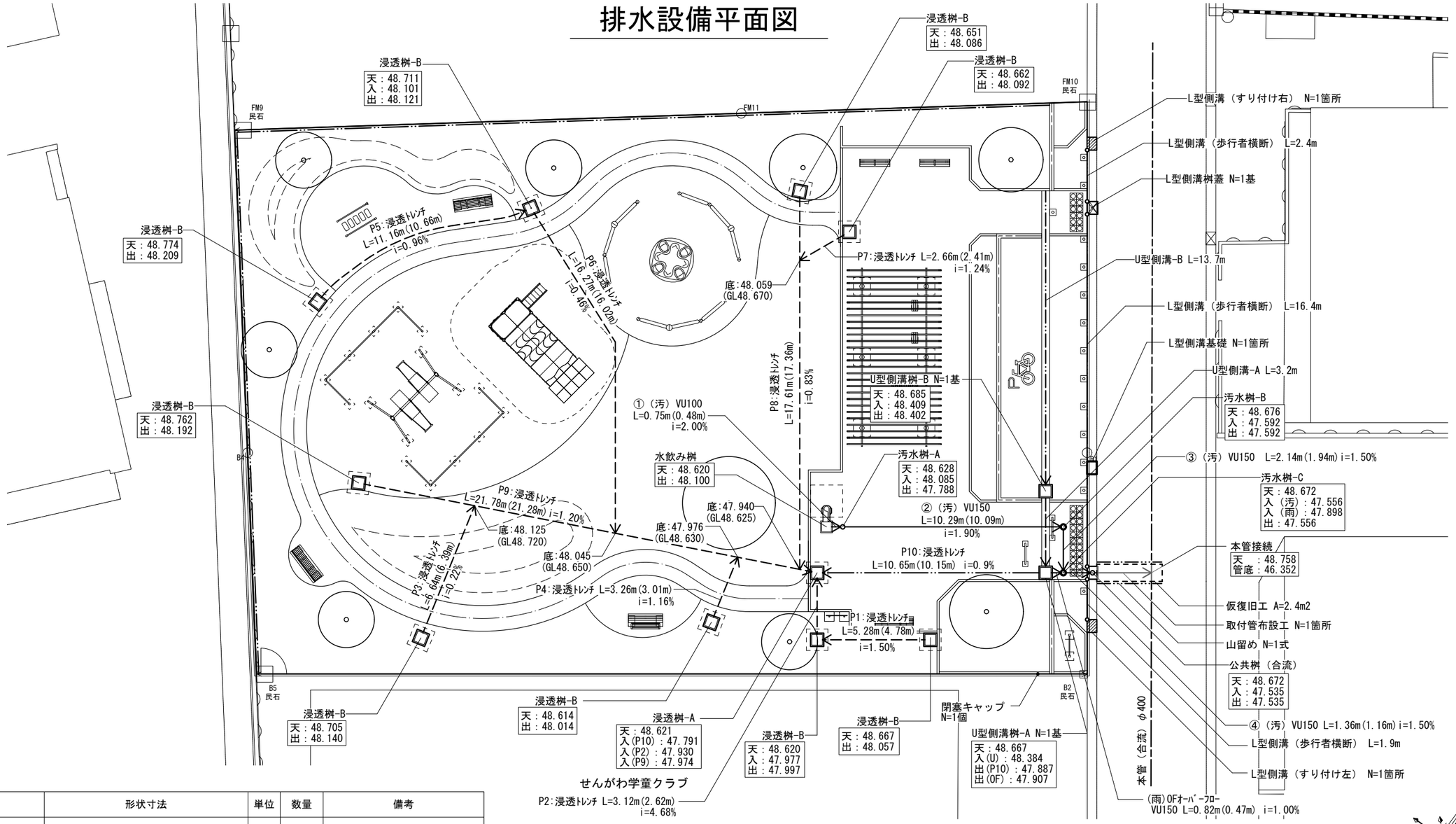


数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
M	量水器ボックス	465×255×H230　20･25mm用	基	1	
⊗	止水栓	仕切弁 20A	個	2	
⊠	散水栓	13mm キー式水栓	基	1	
———	給水管	HIVP 20A	m	24.9	
———	給水管	波状ステンレス鋼管 20A	m	6.3	
———	埋設シート	W150 2倍折り	m	29.5	
○	埋設鋲	φ25×70	個	4	
———	給水管引き込み工	第2種改良土：H122×W600	m	4.2	給水管は別途計上
●	給水管取出し工	サドル付分水栓	箇所	1	
[- - -]	仮復旧工	再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ t=50/150/200	m2	2.5	

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	給水設備平面図		縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	12 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

排水設備平面図



数量表

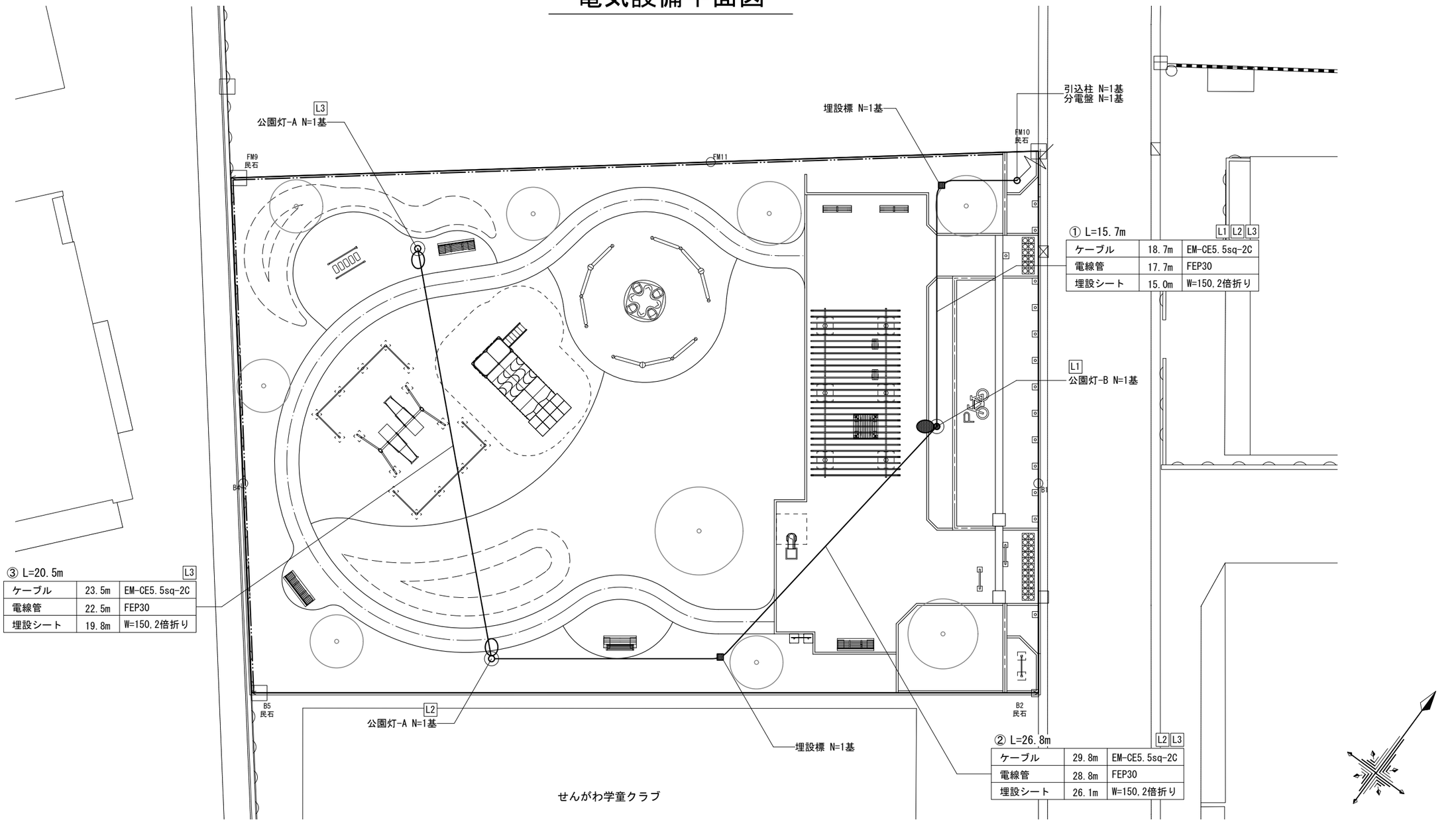
記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	【雨水】				
	U型側溝-A	U240 鋼製細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ T-14	m	3.2	
	U型側溝-B	U240 鋼製細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ T-2	m	13.7	
	L型側溝（歩行者横断）	L型側溝ﾌﾞﾛｯｸ 250B	m	20.7	
	L型側溝基礎	450×600 t100	箇所	1	
	L型側溝（すり付け左）	L型側溝ﾌﾞﾛｯｸ(左) 250B H20-100	箇所	1	
	L型側溝（すり付け右）	L型側溝ﾌﾞﾛｯｸ(右) 250B H20-100	箇所	1	
	VU150	硬質塩化ビニル管φ150	m	0.4	
	浸透トレンチ	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 S-150(ｼﾝｸﾞﾙ・有孔)	m	94.6	
	浸透桝-A	内径□500 H1060	基	1	鋼製細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ T-2
	浸透桝-B	内径□500 H860	基	9	鋼製細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ T-2
	U型側溝桝-A	内径□500 H1070	基	1	鋼製細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ T-8
	U型側溝桝-B	内径□500 H770	基	1	鋼製細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ T-2
	L型側溝桝蓋	L300縁塊・鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	基	1	

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	【汚水】				
	VU100	硬質塩化ビニル管φ100	m	0.4	
	VU150	硬質塩化ビニル管φ150	m	13.1	
	汚水桝-A	フリーインバート桝 150-200×H840	基	1	
	汚水桝-B	塩ビ桝 150-200（90° 左）	基	1	
	汚水桝-C	塩ビ桝 150-200（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ）/150-150（90° 右）	基	1	
	公共桝（合流）	公共ます ST 150-200	基	1	
	閉塞キャップ	VU100用	個	1	
	取付管布設工	本管（合流）接続	箇所	1	
	仮復旧工	再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ t=50/150/200	m2	2.4	
	【仮設工】				
	山留め	H=2.5m(2.0～3.0m) L=3.0m	式	1	

路線(河川名)				
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事			
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27			
図面名称	排水設備平面図	縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年 6月			図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長
				13 / 37

調布市 環境部 緑と公園課

電気設備平面図

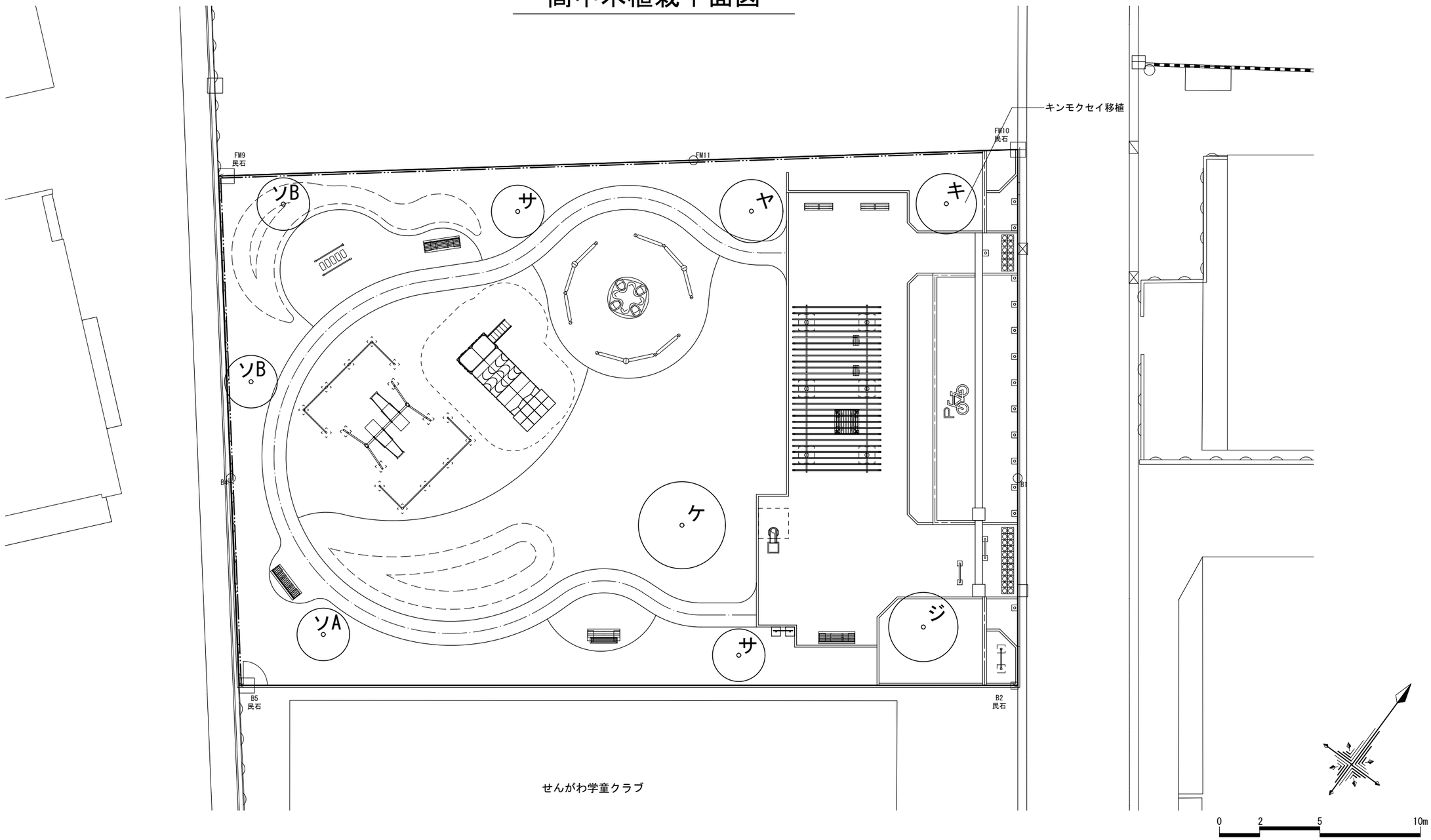


数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	公園灯-A	H=4000 昼白色LED	基	2	
	公園灯-B	H=4000 昼白色LED　遮光ルーバー付	基	1	
○	引込柱	H=5250	基	1	
○	分電盤	900×300×193	基	1	
――	電線管	FEP30	m	69.0	
――	ケーブル	EM-CE5.5sq-2C	m	72.0	
――	埋設シート	W=150 2倍折り	m	60.9	
■	埋設標	コンクリート杭 90×90×300	基	2	

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	電気設備平面図	縮尺	1:200 (1:100) ただし、(　)はA1判に拡大時		
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	14 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

高中木植栽平面図



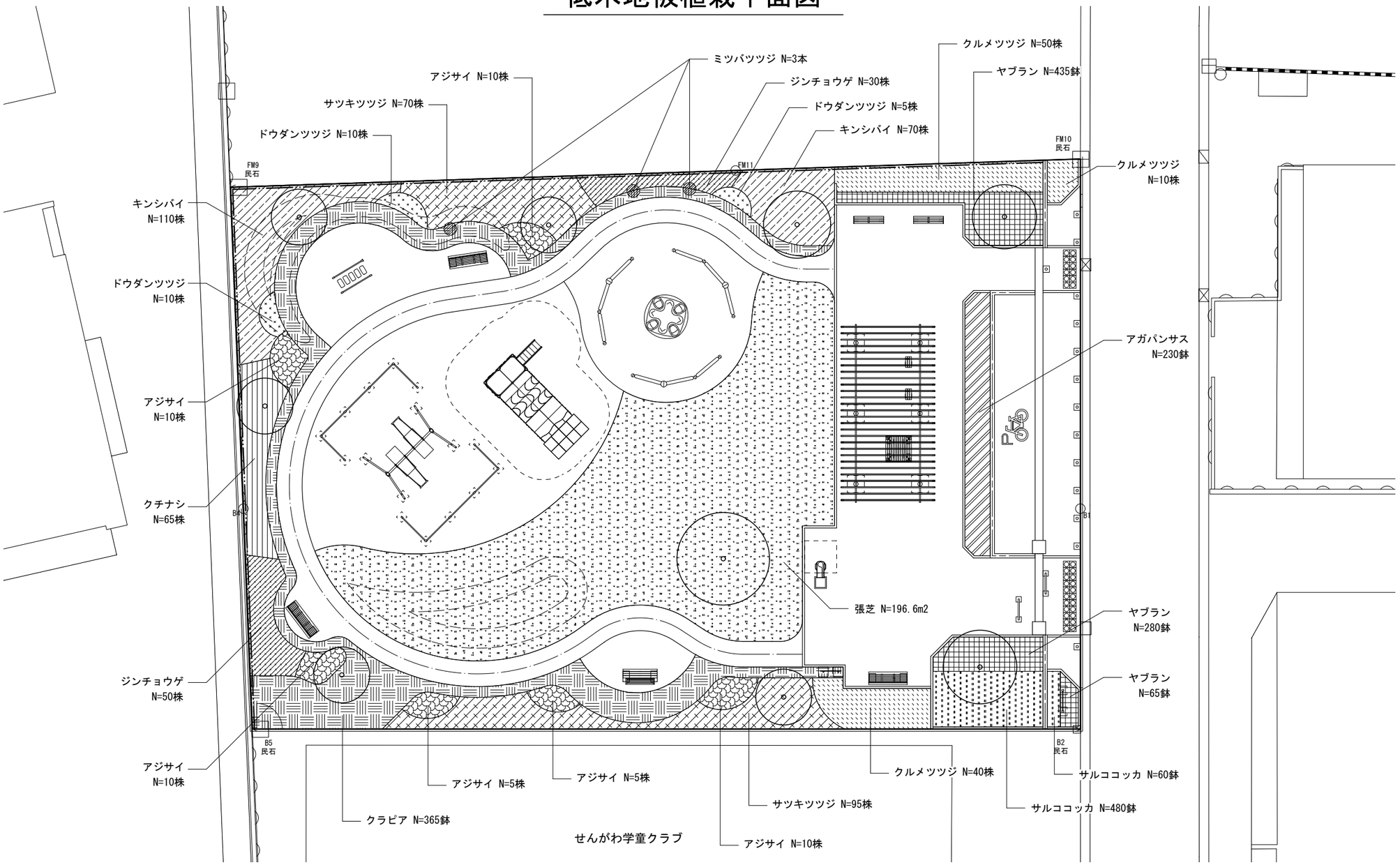
数量表

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
ヤ	常緑ヤマボウシ	H3.0m (株立物)	本	1	八ツ掛支柱(竹・三脚)
ケ	ケヤキ	H4.0m CO.3m (株立物)	本	1	三脚鳥居支柱
ジ	ジンダイアケボノ	H3.5m CO.15 m W1.0m	本	1	二脚鳥居支柱(添木付)
サ	サルスベリ	H2.5m CO.12m W1.0m	本	2	二脚鳥居支柱(添木付)
ソA	ソヨゴ-A	H2.5m (株立物)	本	1	八ツ掛支柱(竹・三脚)
ソB	ソヨゴ-B	H2.0m - WO.6m	本	2	八ツ掛支柱(竹・三脚)
キ	キンモクセイ移植	H6.0m C1.0m -	本	1	八ツ掛支柱(丸太)

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	高中木植栽平面図	縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時		
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	15 / 37

調布市 環境部 緑と公園課

低木地被植栽平面図



数量表 【低木】

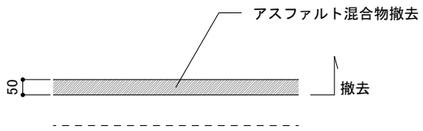
記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	ミツバツツジ	H1.0m - W0.35m	本	3	
	キンシバイ	H0.5m (3本立)	株	180	5株/m2
	クチナシ	H0.5m - W0.3m	株	65	5株/m2
	クルメツツジ	H0.5m - W0.4m	株	100	4株/m2
	サツキツツジ	H0.4m - W0.5m	株	165	4株/m2
	ジンチョウゲ	H0.4m - W0.3m	株	80	5株/m2
	アジサイ	H0.8m (3本立)	株	50	3株/m2
	ドウダンツツジ	H0.5m - W0.25m	株	25	5株/m2

数量表 【地被】

記号	名称	形状寸法	単位	数量	備考
	アガパンサス	10.5cmVP	鉢	230	16鉢/m2
	サルココッカ	10.5cmVP H0.15m	鉢	540	36鉢/m2
	ヤブラン	10.5cmVP 3芽立	鉢	780	36鉢/m2
	クラピア(K7)	9.0cmVP	鉢	365	5鉢/m2
	張芝	ノシバ100%張り	m2	196.6	

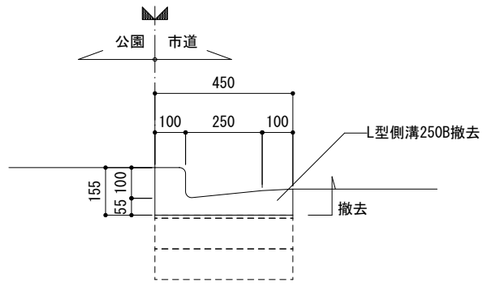
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	低木地被植栽平面図			縮尺	1:200 (1:100) ただし、( )はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	16 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

アスファルト舗装撤去　S=1/20(1/10)



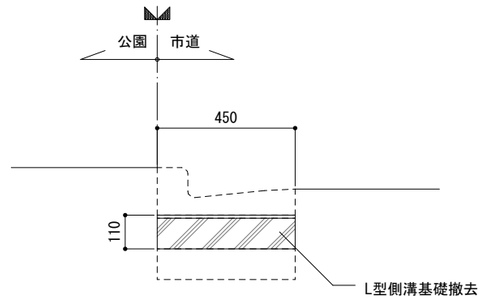
断面図

L型側溝撤去　S=1/20(1/10)



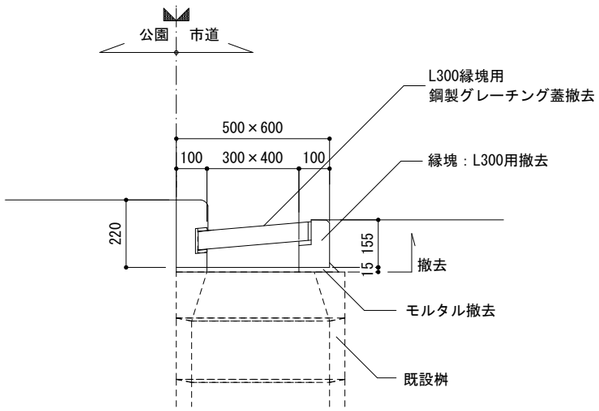
断面図

L型側溝基礎撤去　S=1/20(1/10)



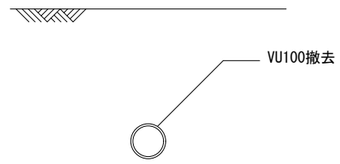
断面図

L型側溝桝蓋撤去　S=1/20(1/10)



断面図

VU100撤去　S=1/20(1/10)



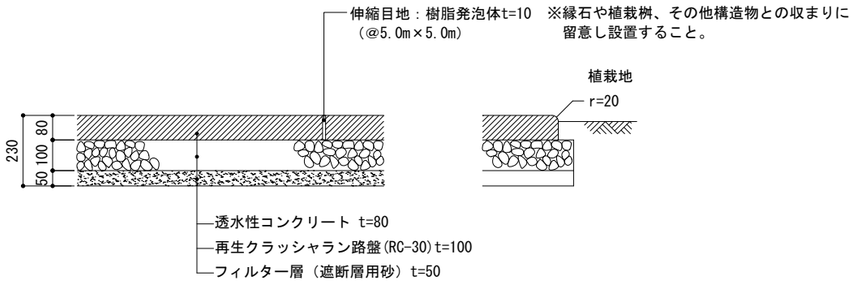
断面図

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	撤去詳細図
縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年　6月
図面番号	17 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市　環境部　緑と公園課

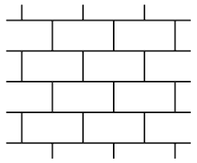
透水性コンクリート舗装　S=1/20(1/10)



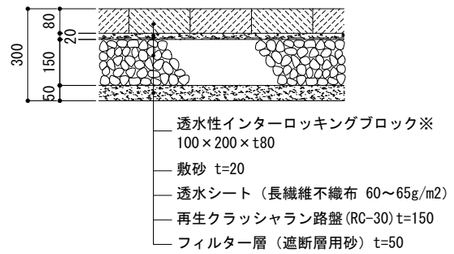
断面図

透水性コンクリート仕様
1)強度：引張強度（28日強度） 1.2N/mm2 （12kg/cm2）
2)透水係数：1.0×10−1cm/sec 以上
3)混和剤：合成ゴム系ラテックス混入（生コンプラント混合）
4)骨材：粒径2.5～5mm
5)公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会 技術評価認定品

透水性インターロッキングブロック舗装　S=1/20(1/10)



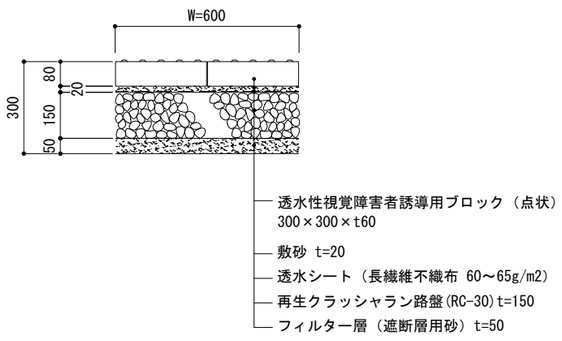
平面パターン



断面図

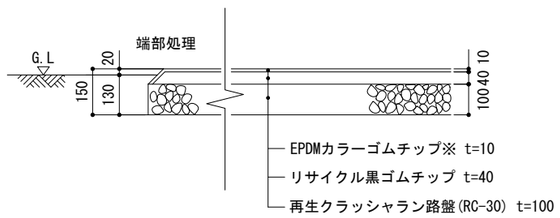
※ブロックの色は監督員の指示による。

視覚障害者誘導用ブロック　S=1/20(1/10)



断面図

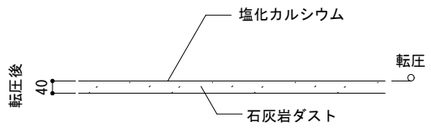
ゴムチップ舗装　S=1/20(1/10)



断面図

※色については、サンプルを提出し、監督員の
指示により決定すること。

ダスト舗装　S=1/20(1/10)



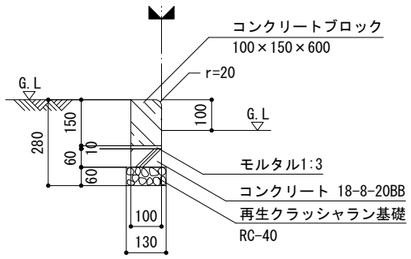
断面図

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	舗装詳細図-1
縮尺	図示 ただし、（　）はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	18 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

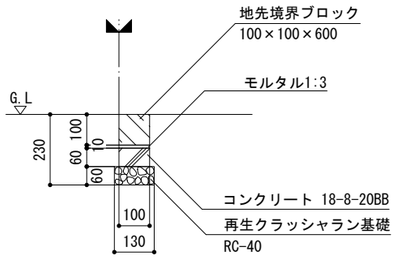
調布市　環境部　緑と公園課

縁石-A　S=1/20(1/10)



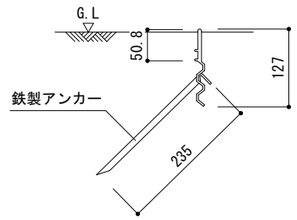
断面図

縁石-B　S=1/20(1/10)

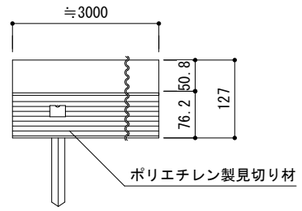


断面図

エッジ材　S=1/10(1/5)



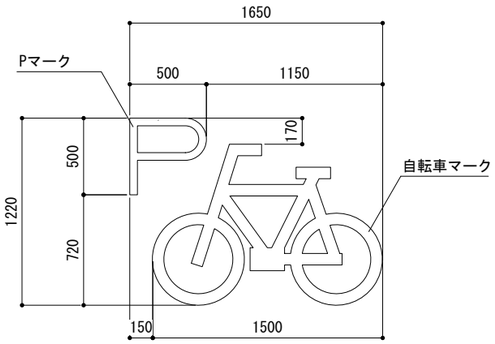
断面図



側面図

・1feet=304.8mm(30.48cm)、1inch=25.4mm(2.54cm)換算とし、米国表記の寸法を換算しています。
・単位はmm（ﾐﾘﾒｰﾄﾙ）表記とし、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位までを記載します。
・本体長尺方向について、素材特性を踏まえ多少長めに製造しています。
・本体許容寸法誤差は±3.0mm（長尺方向除く）です。
・鉄製アンカーの許容寸法誤差は±10.0mmとします。
・米国製のため、多少の寸効誤差は生じます。また、製品の規格寸法等は、予告なく変更する場合があります。

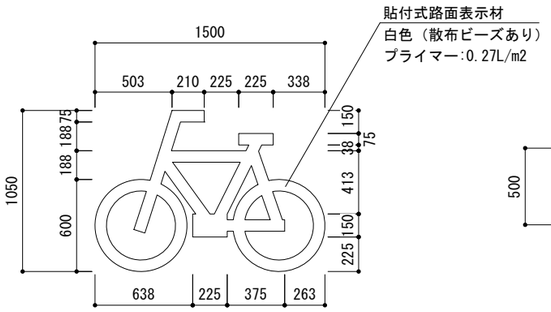
路面標示マーク　S=1/40(1/20)



路面標示マーク配置図

※寸法は参考値

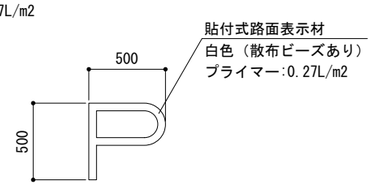
自転車マーク



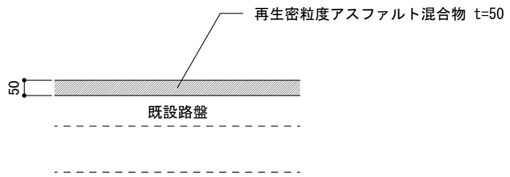
参考寸法図

※寸法は参考値

Pマーク



アスファルト舗装（本復旧）　S=1/20(1/10)



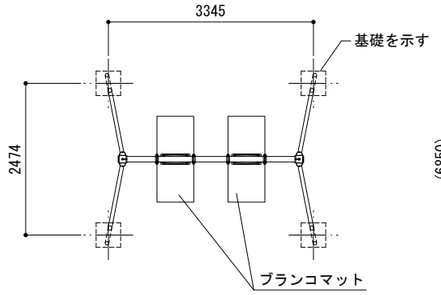
標準断面図

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	舗装詳細図-2
縮尺	図示 ただし、（　）はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年　6月
図面番号	19 / 37

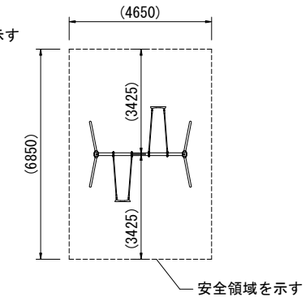
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市　環境部　緑と公園課

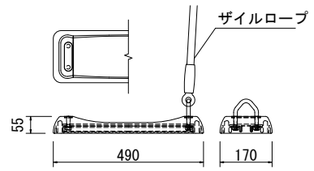
ブランコ　　図示



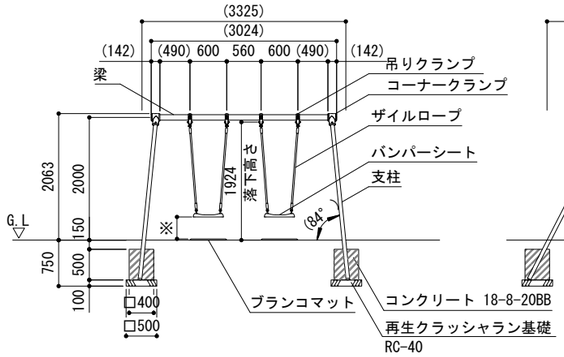
平面図　S=1/100(1/50)



設置スペース　S=1/200(1/100)

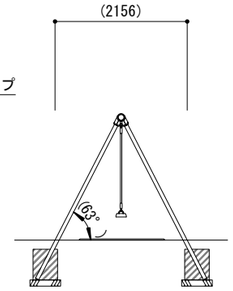


バンパーシート詳細図　S=1/20(1/10)



※着座時スイングクリアランス350㎜以上、450㎜まで。

正面図　S=1/100(1/50)

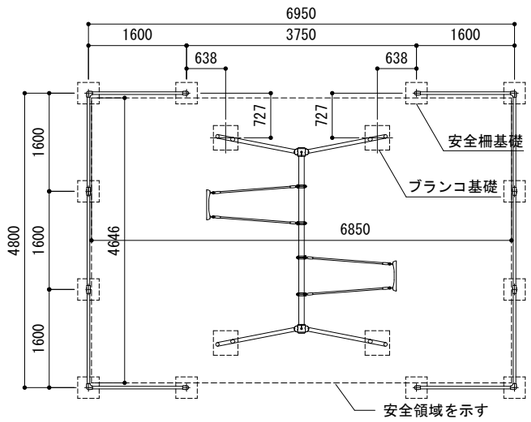


側面図　S=1/100(1/50)

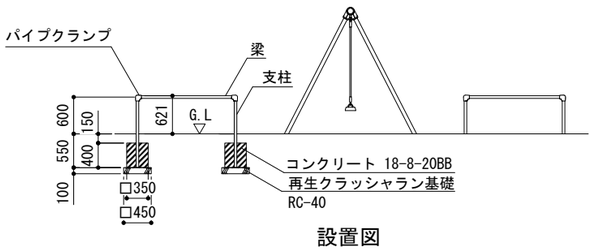
梁	：φ89.1×t3.2鋼管 ハイジンク 合成樹脂塗装（イエロー）
支柱	：φ60.5×t3.2鋼管 ハイジンク 合成樹脂塗装（サンドベージュ）
吊りクランプ	：鉄鍛造品 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（オレンジ）
コーナークランプ	：鉄鋳物品 合成樹脂塗装（オレンジ）
ザイルロープ	：φ23ザイルロープ
バンパーシート	：合成ゴム成形品（アルミ押出型材入り）
質量	：159kg

設置上の注意
- 本製品の専有スペースとしての安全領域を確保すること。
- 落下等による危険を最少にするために安全領域内の設置面には適切な衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
- 本製品はおおむね3才～6才を対象にデザインされています。
- 本製品はJPFA-SP-S:2024に準拠した製品です。
- 本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。
- 安全領域内への不用意な進入を防止するために、安全領域の外側に境界柵又はそれに類したものを設置すること。

安全柵　　S=1/100(1/50)



平面図

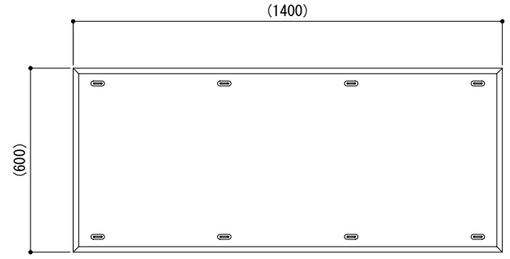


設置図

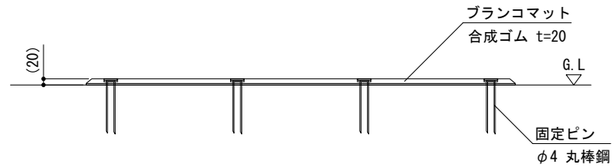
支柱	：φ42.7×t2.3鋼管 ハイジンク 合成樹脂塗装（サンドベージュ）
梁	：φ42.7×t2.3鋼管 ハイジンク 合成樹脂塗装（イエロー）
パイプクランプ	：アルミ合金鋳物　合成樹脂塗装（オレンジ）
質量	：76kg

- 本製品はJPFA-SP-S:2024に準拠した製品です。

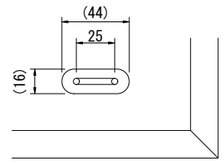
ブランコマット　　図示

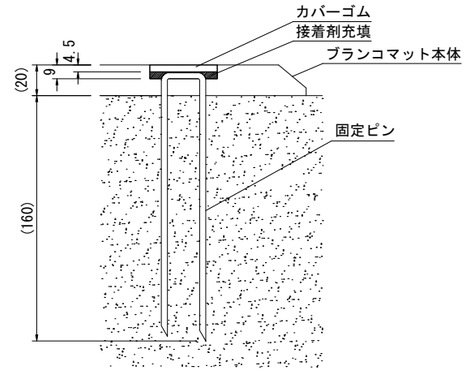


平面図　S=1/20(1/10)



断面図　S=1/20(1/10)





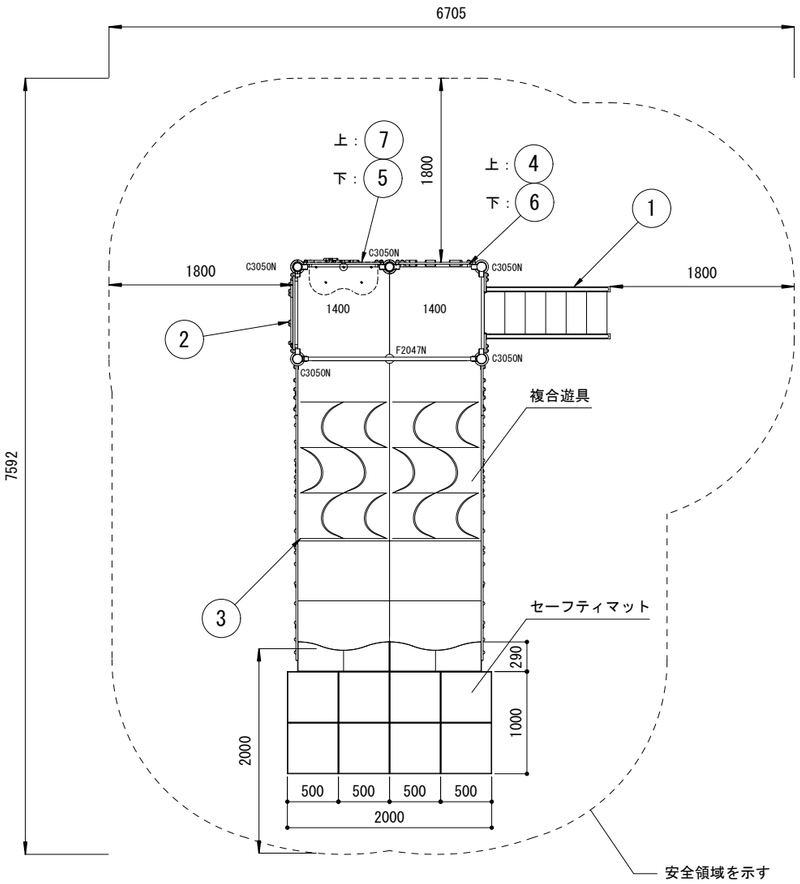
固定部詳細図　S=1/4(1/2)

ブランコマット本体	：合成ゴム
カバーゴム	：合成ゴム
固定ピン	：φ4丸棒鋼 合成樹脂コーティング
質　量	：14kg

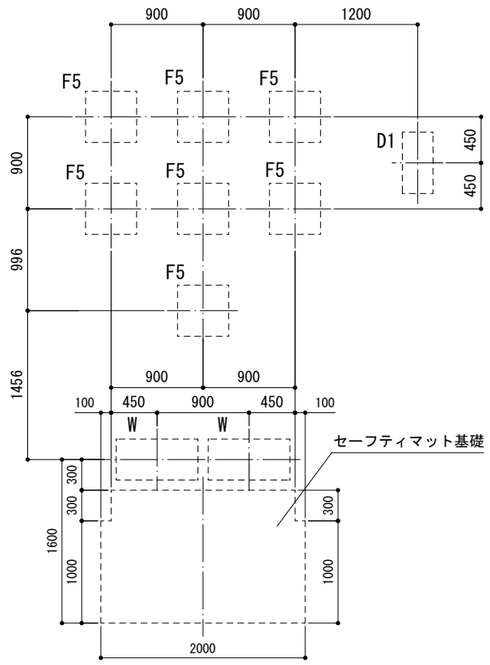
※本製品は、ポリウレタン接着剤による硬質ゴムチップ成形品の為、気温等の影響を受けて外観寸法が変わります。
※外観寸法は、プラスマイナス1.5%以内を許容寸法としております。
※伸縮のある製品の施工の為、コンクリート面との接着施工は十分に注意願います。
※上記寸法値は２０℃における測定値です。

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-1			縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	20 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

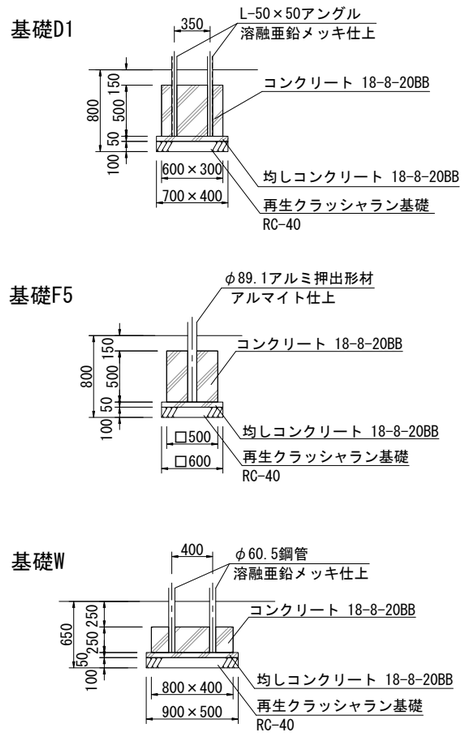
複合遊具　S=1/60(1/30)



平面図

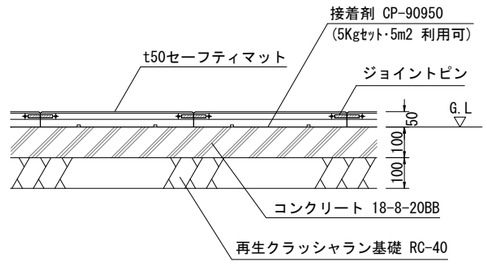


基礎伏図



基礎詳細図

セーフティマット　S=1/20(1/10)

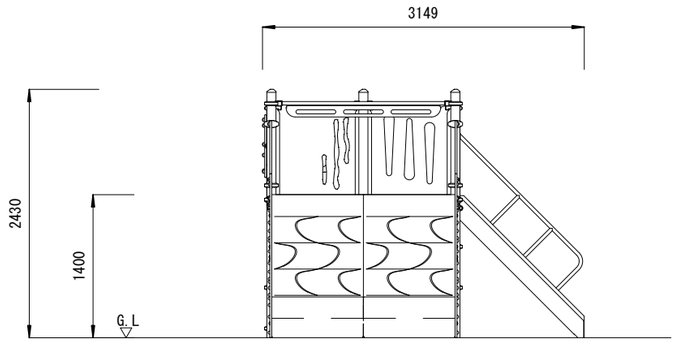


参考施工図

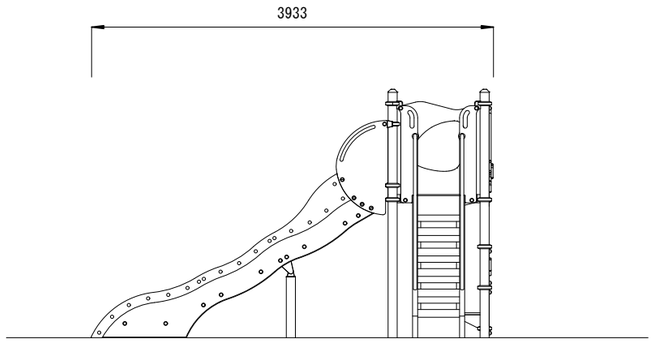
本　　体　　合成ゴム
ジョイントピン　φ8×70プラスチックパイプ
質　　量　　59kg
参考マット面積　2.2㎡

※本製品は、ポリウレタン接着剤による硬質ゴムチップ成形品の為、気温等の影響を受けて外観寸法が変わります。
※外観寸法は、プラスマイナス1.5%以内を許容寸法としております。
※伸縮のある製品の施工の為、コンクリート面との接着施工は十分に注意願います。
※上記寸法値は２０℃における測定値です。

NO	アイテム名	仕様	数量
	Kラウンドポスト（N）	φ89.1アルミ押出形材　アルマイト仕上（ブラウン）	-
	マルチクランプ	アルミ合金鋳物　合成樹脂塗装（アースグレー）	-
	ワンダー四角デッキ	t3.2パンチング鋼板ノンスリップコーティング（ブルーグレー）	-
1	1400_ステップラダー（N）	t2.3鋼板 ハイジンク 合成樹脂塗装（ダークブラウン） φ34鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（グリーン） t19HPEパネル（ダークグリーン）	1
2	ミラーパネル（DG）	t19HPEパネル（ダークグリーン／グリーン）　ステンレス鋼板	1
3	1400_モーグルヒルダブル（N）	FRP成形品（クリアグリーン）、FRPインフュージョン圧着成形品（クリアライトグリーン）、t2.0ステンレス鋼板、t19HPEパネル（ダークグリーン／グリーン）、φ60.5鋼管 溶融亜鉛メッキ、φ34鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（シルバー）	1
4	ガードパネル（G）	t19HPEパネル（グリーン）	1
5	ベンチパネル（BE）	t19HPEパネル（ベージュ／イエロー）	1
6	フルーツぴったりパネルハーフ（BE）	t19HPEパネル（ベージュ／ブルー／イエロー／レッド）	1
7	モンキーガードパネル（G）	t19HPEパネル（グリーン／ベージュ／レッド）	1



正面図



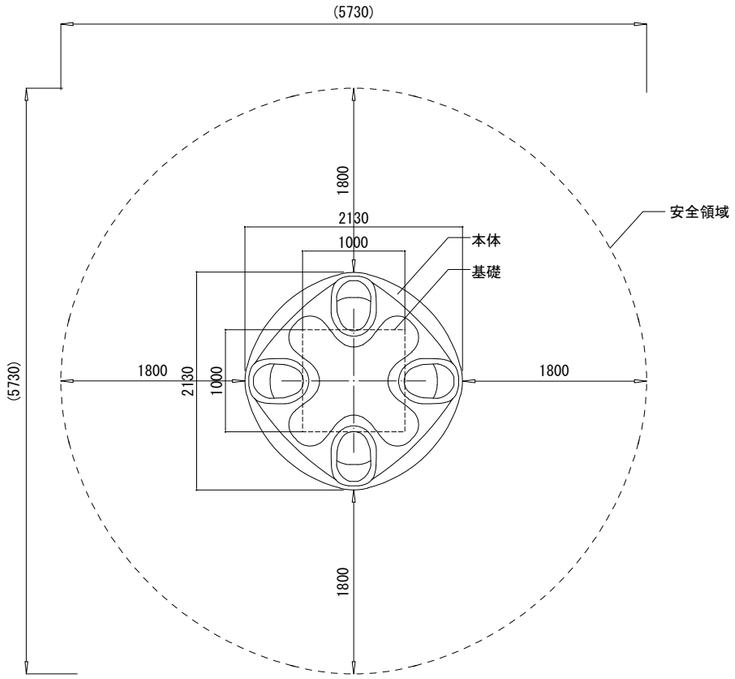
側面図

設置上の注意
・本製品はおおむね3才～6才を対象にデザインされています。
・本製品の専有スペースとしての安全領域を確保すること。
・落下等による危険を最少にするために安全領域内の設置面には適切な衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
・本製品はJPFA-SP-S:2024に準拠した製品です。
・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

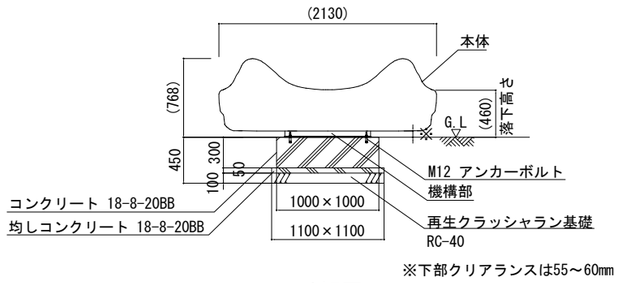
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-2		縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月			図面番号	
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	21 / 37

調布市　環境部　緑と公園課

回転遊具　S=1/60(1/30)



平面図

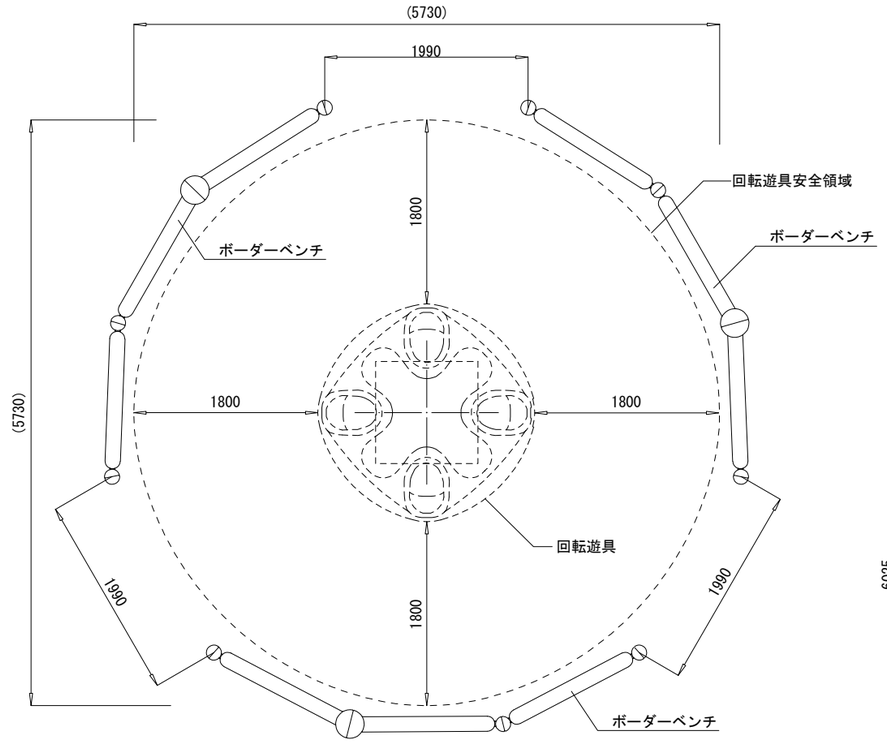


外観図

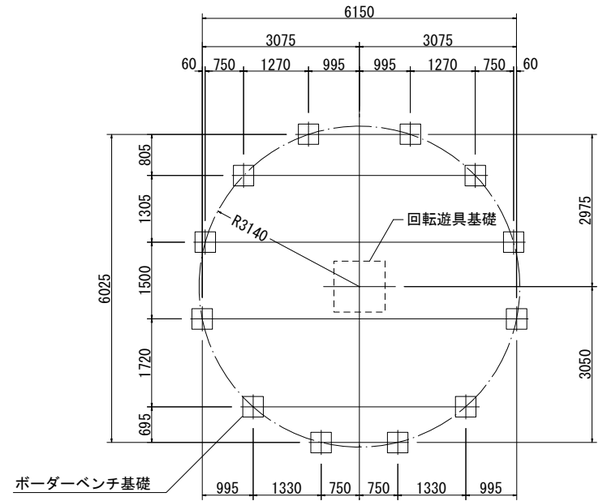
本体　：ポリエチレン成形品（リモン）
機構部　：φ73.0／φ60.3亜鉛メッキ鋼管
　　t4.8／t9.5鋼板 ポリエステル粉体塗装（ブラック）、ベアリング
質量　：227kg

設置上の注意
・本製品の専有スペースとしての安全域を確保すること。
・落下等による危険を最少にするために安全域内の設置面には適切な
　衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
・本製品はおおむね3才～12才を対象にデザインされています。
・本製品はJPFA-SP-S:2024に準拠した製品です。
・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する
　公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。
※各種部材はASTM（米国材料試験協会）規格に準ずるもので、
　インチサイズを1″=25.4mmでミリメートルに換算して表記しています。

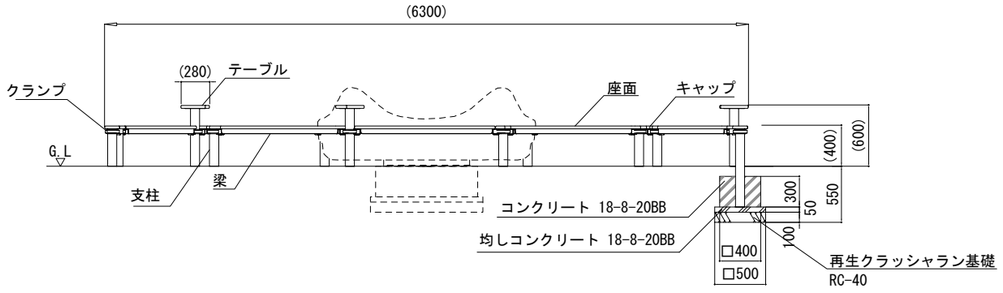
ボーダーベンチ　図示



平面図　S=1/60(1/30)



基礎伏図　S=1/120(1/60)



外観図　S=1/60(1/30)

支柱　：φ89.1アルミ押出形材 合成樹脂塗装（アースグレー）
クランプ：アルミ合金金物　合成樹脂塗装（アースグレー）
梁　：t4.5鋼板 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
座面　：リサイクル木材（148×28）
キャップ：リサイクル木材（148×28）
テーブル：リサイクル木材（148×28）

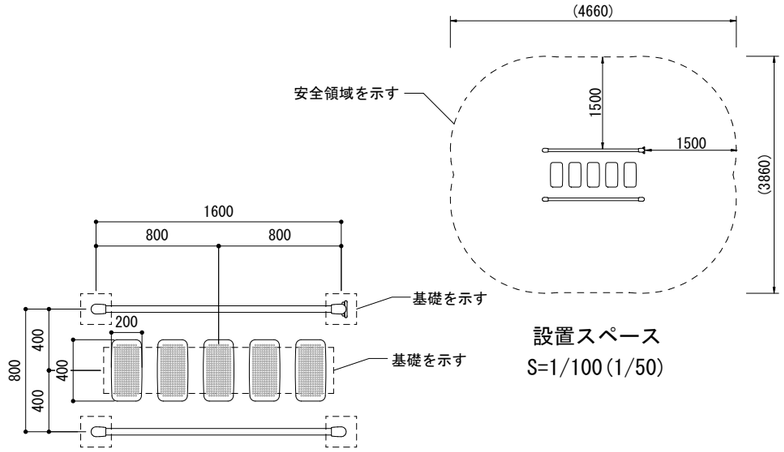
設置上の注意
・本製品の専有スペースとしての安全領域を確保すること。
・落下等による危険を最少にするために安全領域内の設置面には適切な
　衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
・本製品はおおむね3才～12才を対象にデザインされています。
・本製品はJPFA-SP-S:2024に準拠した製品です。
・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する
　公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
※（一社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品です。
※（一社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品です。

※各種部材はASTM（米国材料試験協会）規格に準ずるもので、
　インチサイズを1″=25.4mmでミリメートルに換算して表記しています。

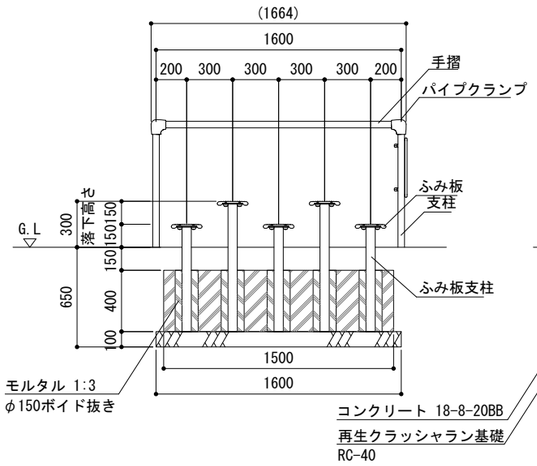
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-3		縮尺	図示 ただし、（　）はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	22 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

健康器具　　図示

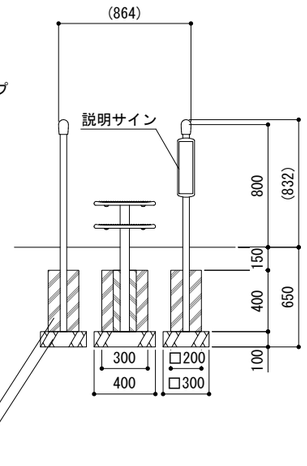


設置スペース
S=1/100(1/50)

平面図　S=1/40(1/20)



正面図　S=1/40(1/20)

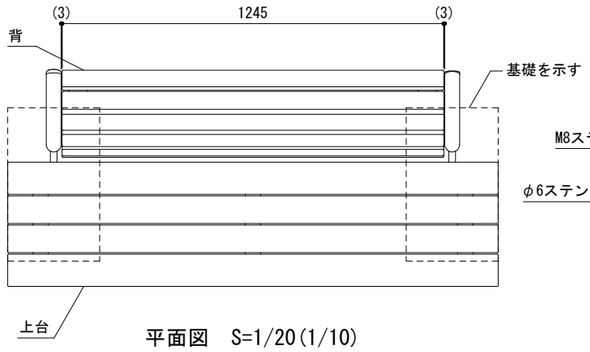


断面図　S=1/40(1/20)

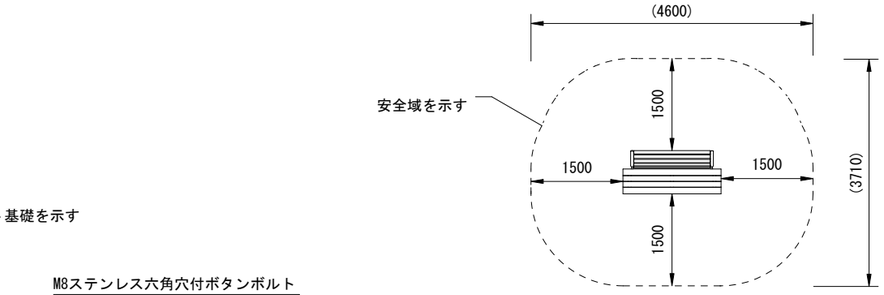
ふみ板　　：アルミ合金鋳物 合成樹脂塗装（シルバー）
ふみ板支柱　：φ60.5×t3.2鋼管 溶融亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
手摺　　：φ42.7×t2.3 鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ライムグリーン）
支柱　　：φ42.7×t2.3 ハイジンク鋼管 合成樹脂塗装（シルバー）
パイプクランプ：アルミ合金鋳物 合成樹脂塗装（アースグレー）
サイン本体　：アルミ合金鋳物 合成樹脂塗装（アースグレー）
サイン表示　：t1.5アルミ板 CAPPタフジェット
質量　　：47kg

設置上の注意
・本製品は大人を対象にデザインされています。
・本製品の専有スペースとしての安全領域を確保すること。
・落下等による危険を最少にするために安全領域内の設置面には適切な
　衝撃吸収性を有する材料を敷設することを推奨します。
・ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
・（一社）日本公園施設業協会　SPL表示認定企業の製造製品です。
・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する
　公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

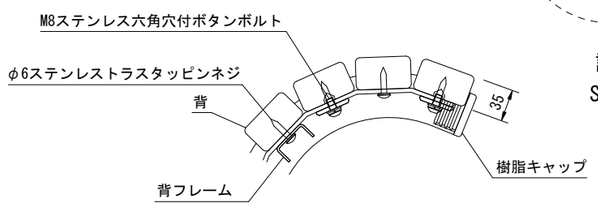
背伸ばしベンチ　　図示



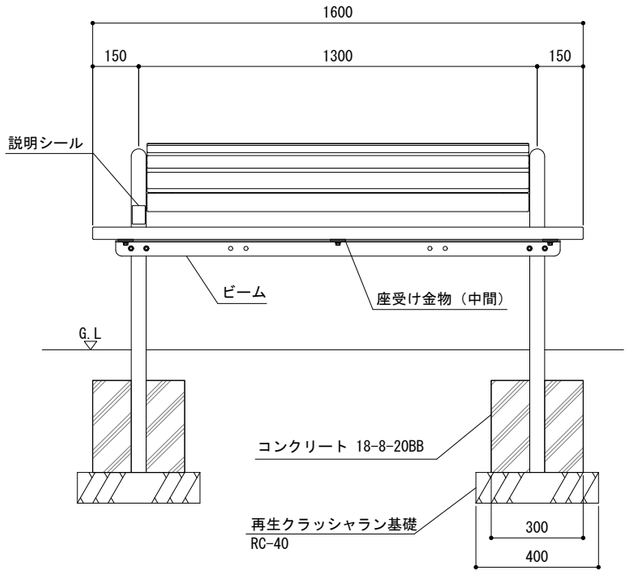
平面図　S=1/20(1/10)



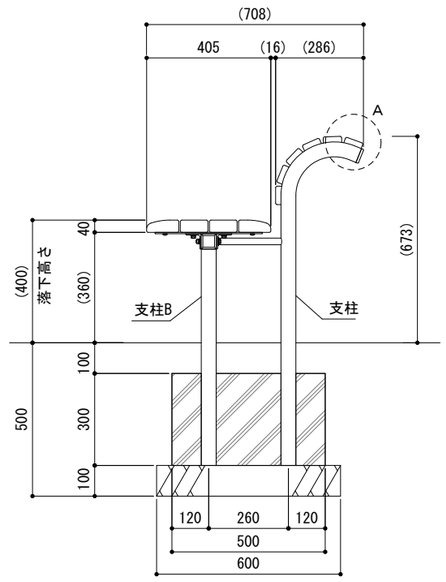
設置スペース
S=1/100(1/50)



A部詳細図　S=1/10(1/5)



正面図　S=1/20(1/10)



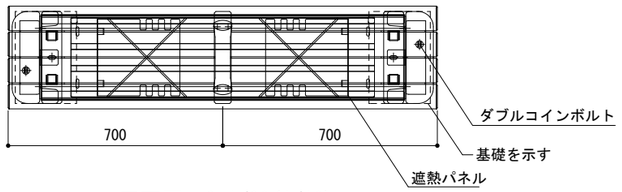
断面図　S=1/20(1/10)

上台　　：105×40、90×40 REKWOOD2（チャコール）
背　　：60×35 REKWOOD2（チャコール）
支柱　　：φ48.6×t3.2鋼管、φ21.7xt2.8鋼管
　　溶融亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
　　樹脂キャップ（ブラック）
支柱B　　：φ48.6×t3.2鋼管
　　溶融亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
背フレーム　：t2.3鋼板、t4.5鋼板
　　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
ビーム　　：L-50x50xt4等辺山形鋼
　　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
座受け金物（中間）：t4.5鋼板
　　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
説明シール　　：CAPPタフジェット
質量　　：71kg

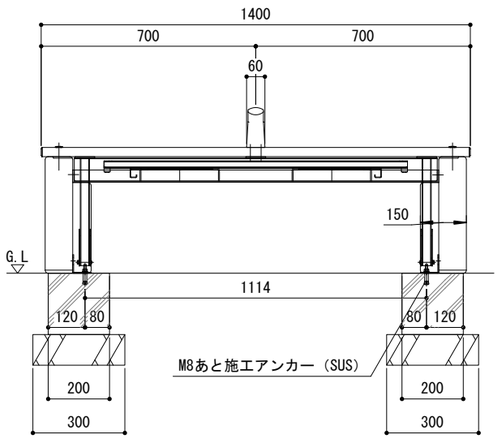
設置上の注意
・本製品は大人を対象にデザインされています。
・本製品の専有スペースとしての安全域を確保すること。
・落下等による危険を最少にするために安全域内の設置面には適切な
　衝撃吸収性を有する材料を敷設することを推奨します。
・ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
・（一社）日本公園施設業協会　SPL表示認定企業の製造製品です。
・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する
　公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-4		縮尺	図示 ただし、（　）はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	23 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

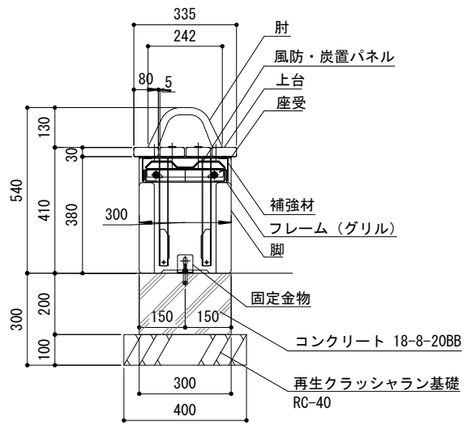
かまどベンチ　　図示



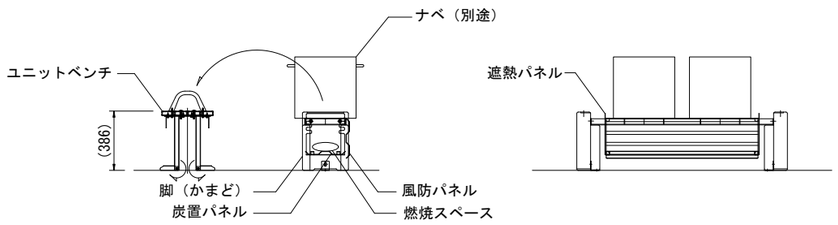
平面図　S=1/20(1/10)



正面図　S=1/20(1/10)



断面図　S=1/20(1/10)



かまど使用時設定図　S=1/40(1/20)

ユニットベンチ
- 上台　：80×30 アルミコア（チャコール）
- 肘　：アルミ合金鋳物 合成樹脂塗装（アースグレー）
- 座受　：t4.5鋼板 ジンクパウダー下地
  合成樹脂塗装（アースグレー）
- 収納脚　：□30×t2.3角鋼管 t4.5、t2.3鋼板
  ジンクパウダー下地
  合成樹脂塗装（アースグレー）
  t2.0ステンレス鋼板
- 補強材　：t2.3鋼板 ハイジンク
  合成樹脂塗装（アースグレー）

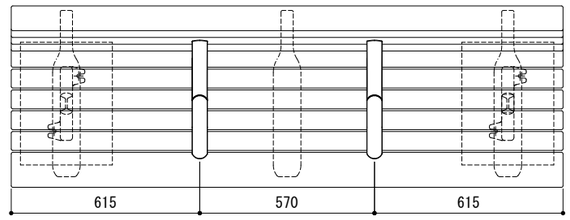
かまど
- フレーム（グリル）：L-40×40×t4ステンレス等辺山形鋼
  t5×40ステンレス平鋼
- 風防・炭置パネル・遮熱パネル：t1.5ステンレス鋼板
- 脚　：擬石ショットブラスト仕上
- 固定金物　：t3×50ステンレス平鋼

質量：90kg

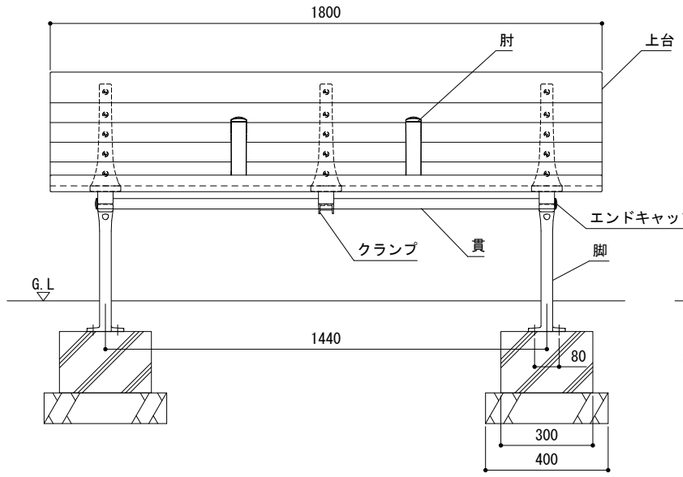
※ISO9001 / ISO14001認証取得企業の製品とする。
※(一社)日本公園施設業協会　SPL表示認定企業製品とする。
※(一社)日本公園施設業協会団体賠償責任保険に加入した製品とする。

使用上の注意
- 加熱時は引火の恐れが無いように、製品の周りには十分なスペースを確保してください。
- 加熱後すぐに水をかけると製品が破損する恐れがあります。
  製品の温度が十分に下がってから清掃作業を行ってください。
- 消火後、製品は大変高温になっています。製品の温度が下がるまでは近づいたり、
  手を触れないようにしてください。

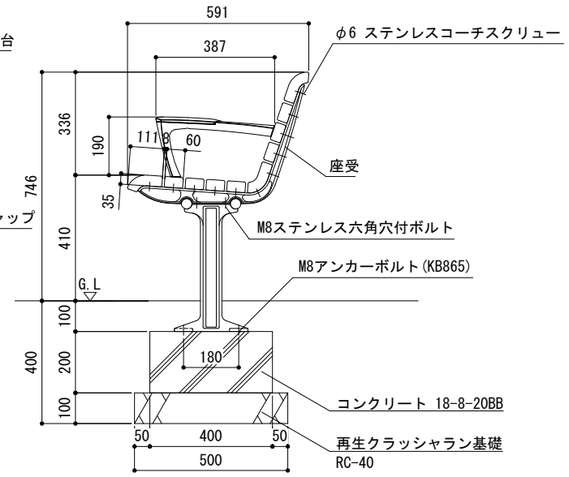
ベンチ　　S=1/20(1/10)



平面図



正面図



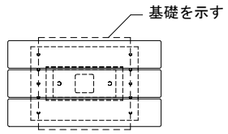
断面図

- 上台　：REKWOOD2（チャコール）
- 座受　：アルミ合金鋳物　合成樹脂塗装（アースグレー）
- 貫　：φ34アルミ押出形材　アルマイト仕上（ブラック）
  樹脂エンドキャップ付（ブラック）
- クランプ：アルミ合金鋳物　合成樹脂塗装（アースグレー）
- 肘　：アルミ合金鋳物　合成樹脂塗装（アースグレー）
  AES樹脂（チャコール）
- 脚　：アルミ合金鋳物　合成樹脂塗装（アースグレー）
- 質量　：81kg

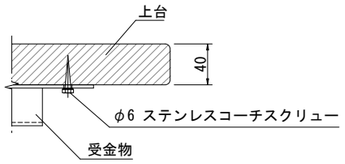
※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
※（一社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品です。
※（一社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品です。

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-5			縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	24 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

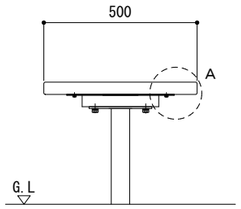
一人がけベンチ　　図示



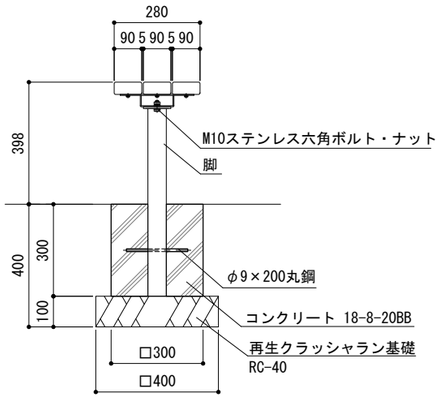
平面図　S=1/20(1/10)



A部詳細図　S=1/6(1/3)



正面図　S=1/20(1/10)

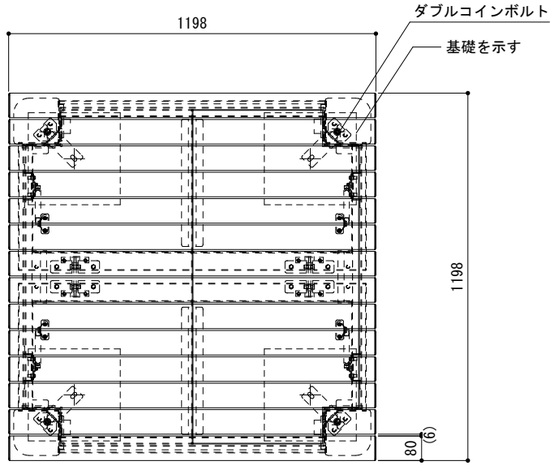


断面図　S=1/20(1/10)

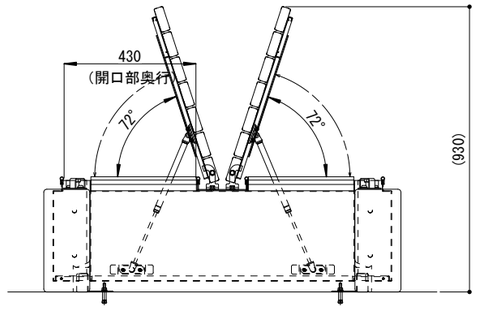
上台　：REKWOOD2（チャコール）
受金物：t3.2鋼板 カチオン電着下地 合成樹脂焼付塗装（ダークブラウン）
脚　　：□60×t2.3角鋼管、t6.0鋼板 カチオン電着下地
合成樹脂焼付塗装（ダークブラウン）
質量　：14kg

※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
※（一社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品です。
※（一社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品です。

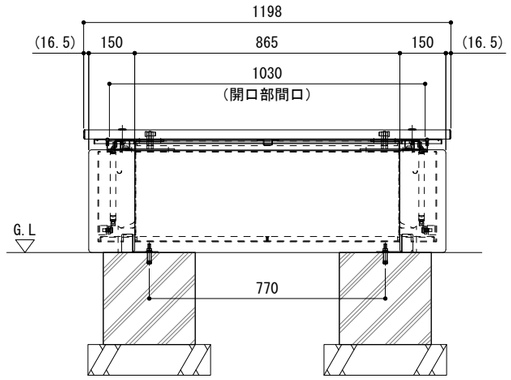
収納縁台　　S=1/20(1/10)



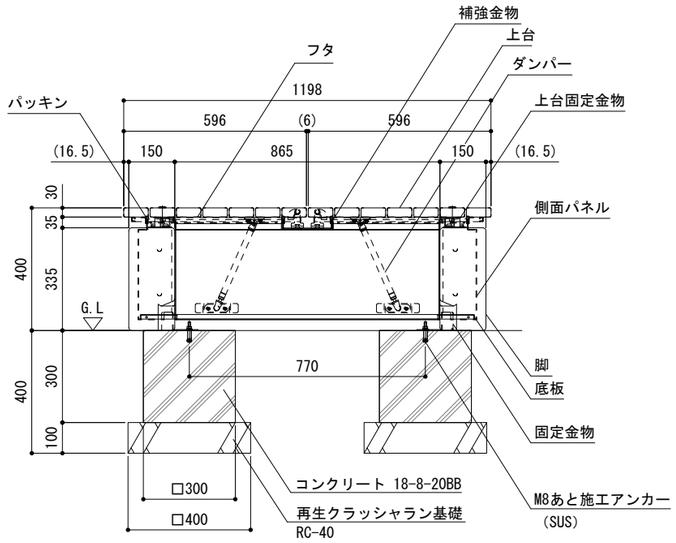
平面図



利用時



正面図



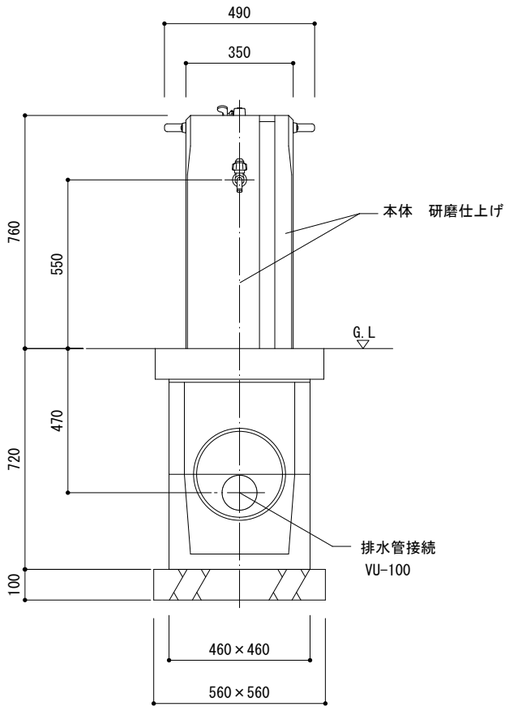
断面図

上台　　：80×30 アルミコア（チャコール）
上台固定金物・フタ・側面パネル・底板・補強金物：
　　t2.3、t3.2、t4.5鋼板 ジンクパウダー下地 合成樹脂塗装（アースグレー）
脚　　：擬石ショットブラスト仕上
固定金物　：t3ステンレス鋼板（素地）

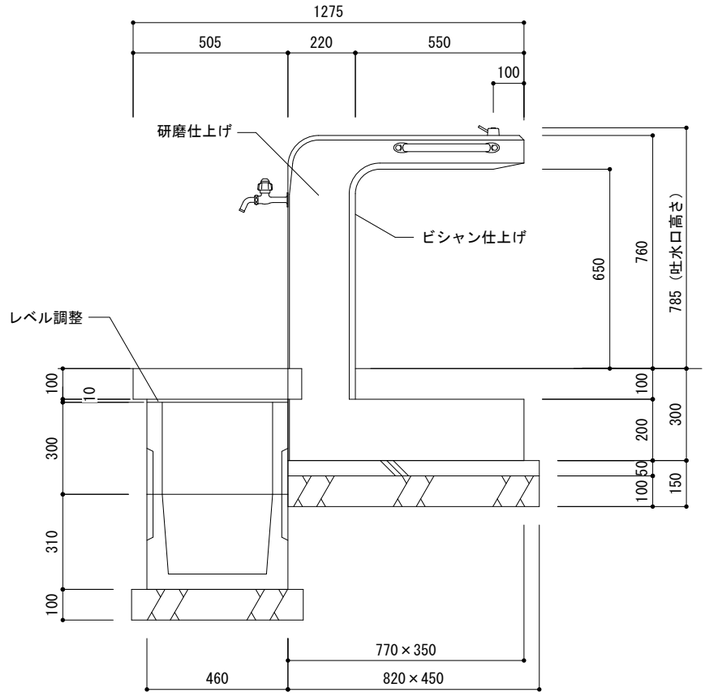
質量　　：183kg

※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
※（一社）日本公園施設業協会　SPL表示認定企業の製造製品です。
※（一社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品です。

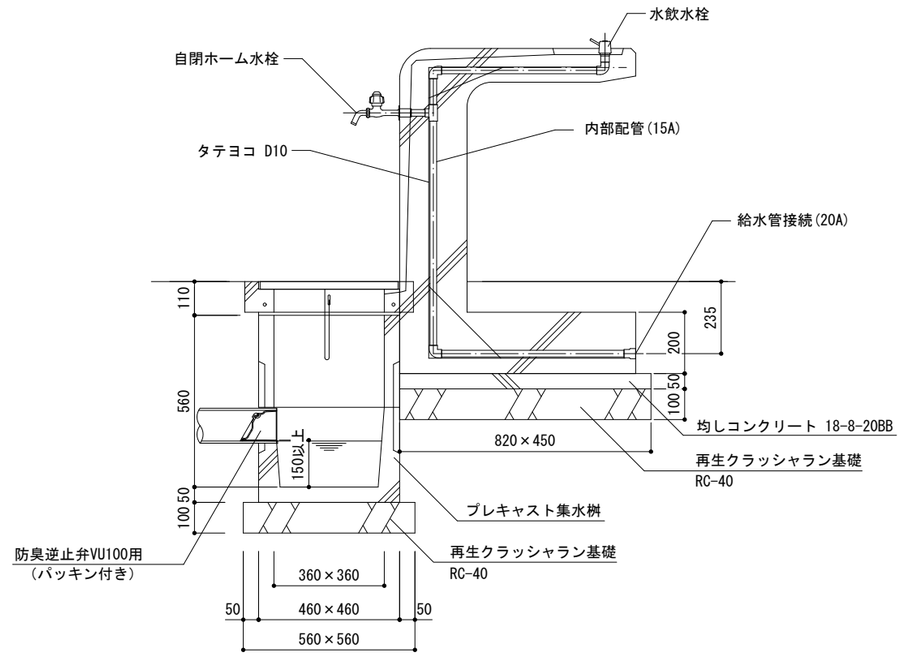
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-6		縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	25 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					



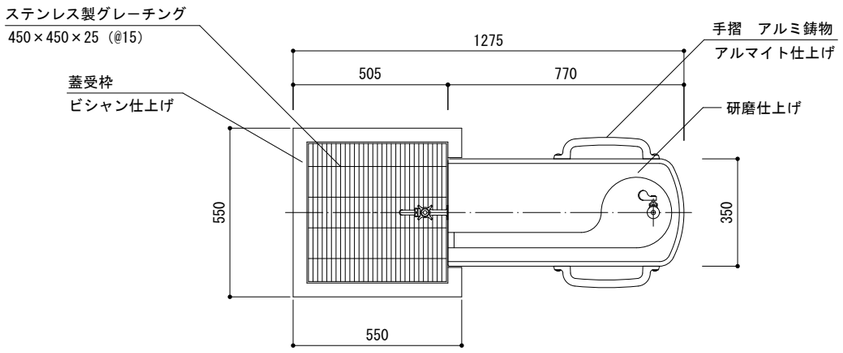
正面図



側面図



断面図



平面図

仕様

本体　：　擬石タマミカゲ（イナダ），研磨及びビシャン仕上げ

内部配管　：　配管用ステンレス鋼管、ステンレス及び青銅製継手，防寒材巻き

受枠　：　擬石タマミカゲ（イナダ），ビシャン仕上げ、一部打放し

集水桝蓋　：　ステンレス製グレーチング、ステンレスチェーン付き

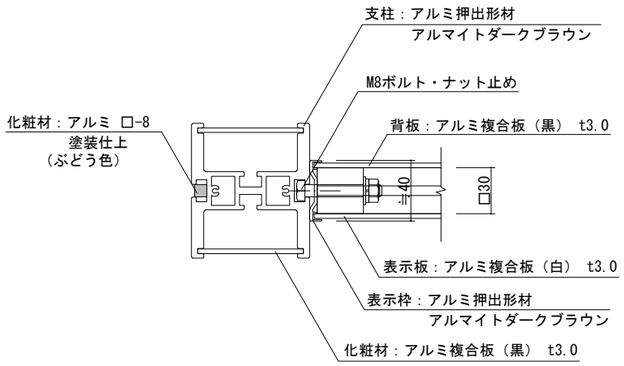
※　水栓及び給水管などの凍結破損が予測される場合は、水抜き等の処置が必要です。

＊本製品は（一社）日本公園施設業協会によるＳＰ、又はＳＰＬ表示認定企業の製造品とする。

＊本製品は（一社）日本公園施設業協会による公園施設団体賠償責任保険制度の加入品とする。

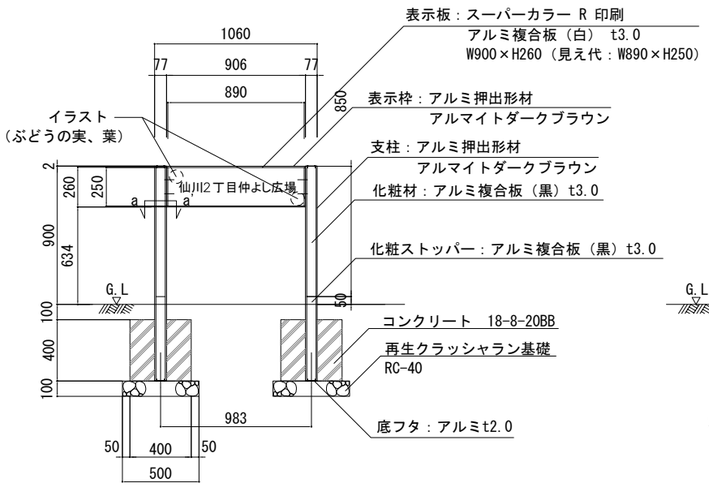
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-7		縮尺	図示 ただし、（　）はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	26 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

園名板　　図示

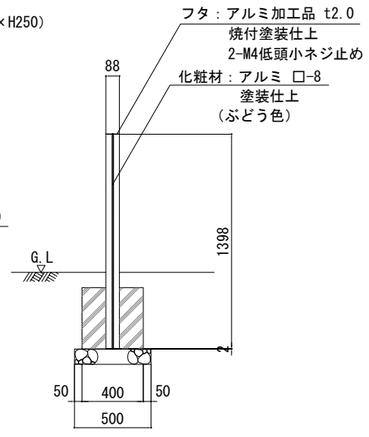


a-a'断面図　S=1/4(1/2)

平面図 S=1/40(1/20)



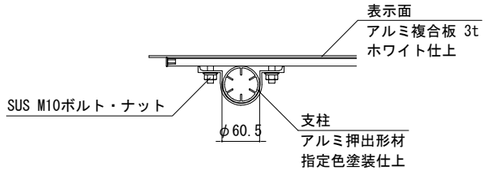
正面図 S=1/40(1/20)



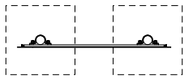
側面図 S=1/40(1/20)

[特記事項]
※公園名について監督員と協議すること。

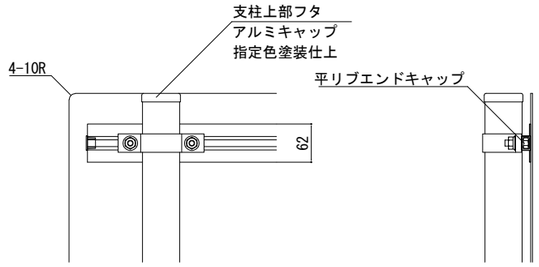
制札板　　図示



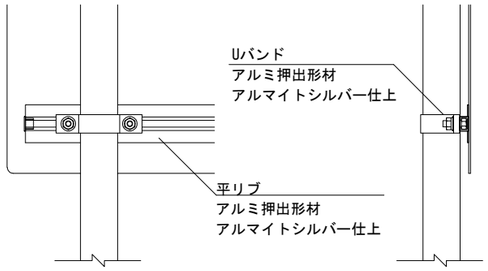
平面図 S=1/10(1/5)



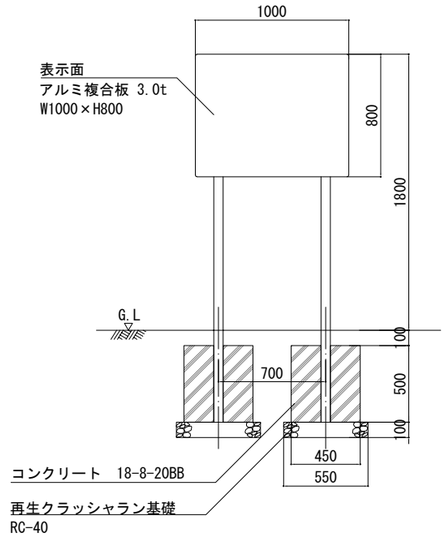
平面図 S=1/40(1/20)



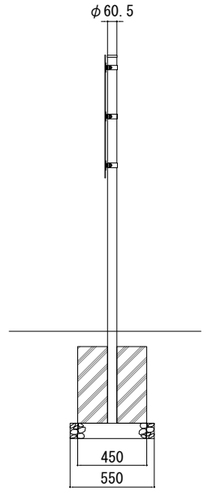
背面図 S=1/10(1/5)



側面図 S=1/10(1/5)



正面図 S=1/40(1/20)



側面図 S=1/40(1/20)

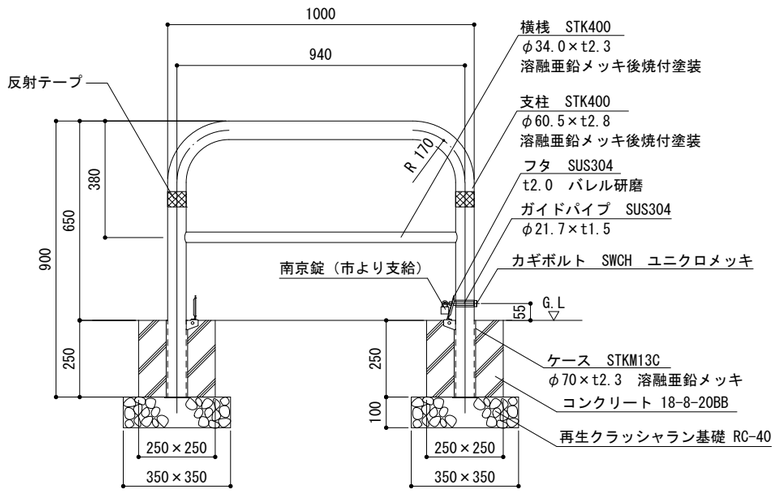
設計基準

風速	34 m/s
長期地耐力	50 kN/㎡

[特記事項]
※部材寸法は標準値とする。
※(一社)日本公園施設業協会賠償責任制度による、賠償責任保険加入製品とする。
※(一社)日本公園施設業協会が認定した「SPL表示認定企業」の設計・製造・販売製品とする。
※本製品は、ISO 9001:2015認証取得企業製品とする。
※本製品の設計図面の変更、模倣を禁止いたします。
※内容について監督員と協議すること。

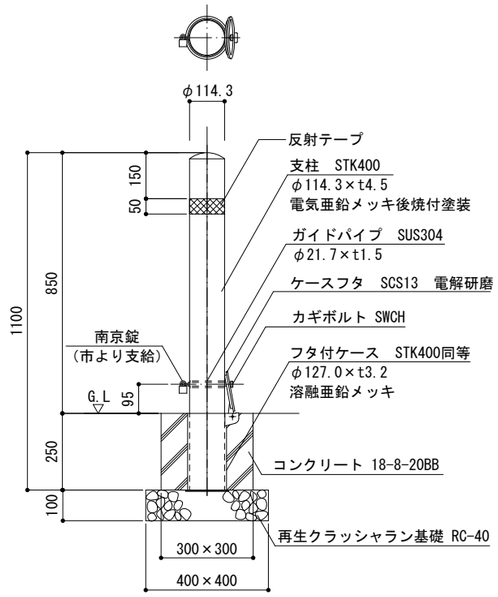
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-8			縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	27 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

車止め-A 1/20(1/10)



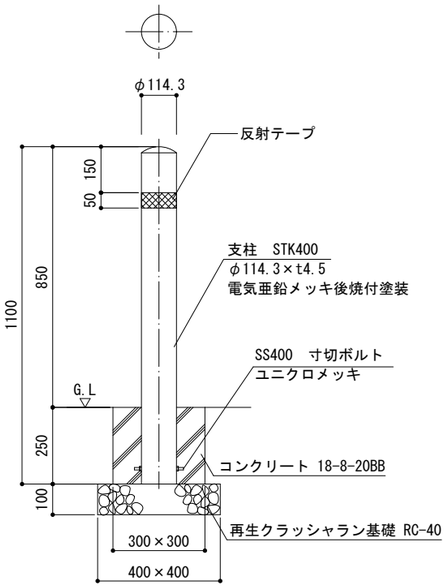
正面図

車止め-B 1/20(1/10)



正面図

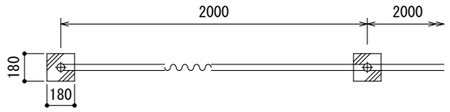
車止め-C 1/20(1/10)



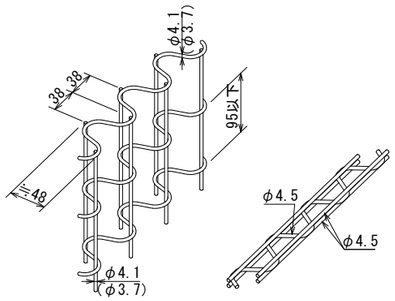
正面図

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-9		縮尺	図示 ただし、( )はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	28 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

メッシュフェンス-A　　図示

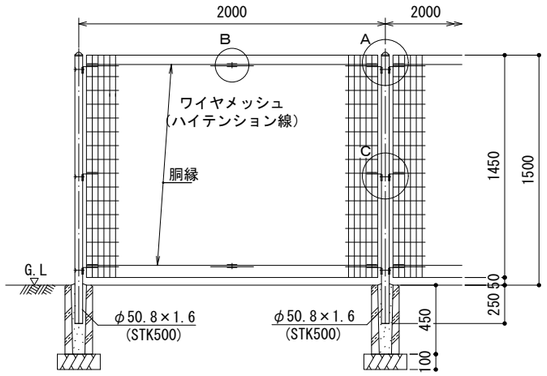


平面図 S=1/40(1/20)

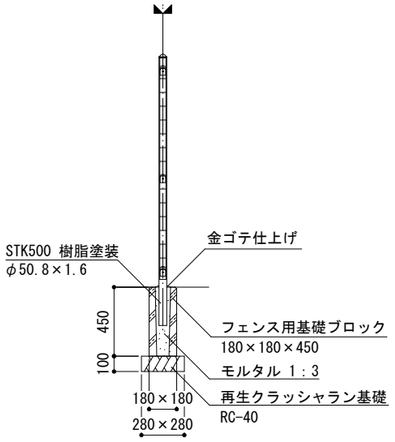


パネル斜視図　　胴縁斜視図

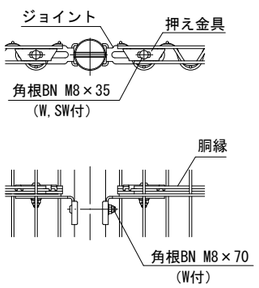
（　）内は芯線径を示す。



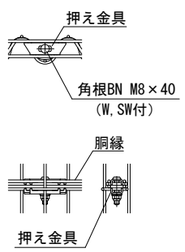
立面図 S=1/40(1/20)



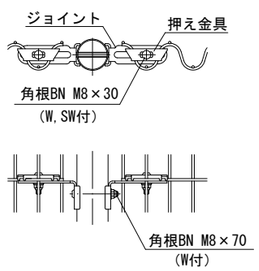
断面図 S=1/40(1/20)



Ａ部取付図　S=1/10(1/5)



Ｂ部取付図　S=1/10(1/5)

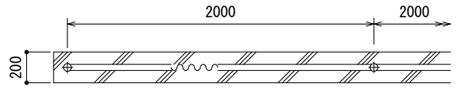


Ｃ部取付図　S=1/10(1/5)

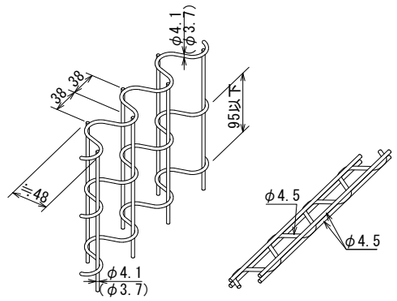
設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
　１．外装について
　　・主　　柱
　　パネル取付金具類　・・・　亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　　・ワイヤメッシュ
　　胴　　縁　・・・　亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　　・ボルト、ナット　・・・　溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

メッシュフェンス-B　　図示

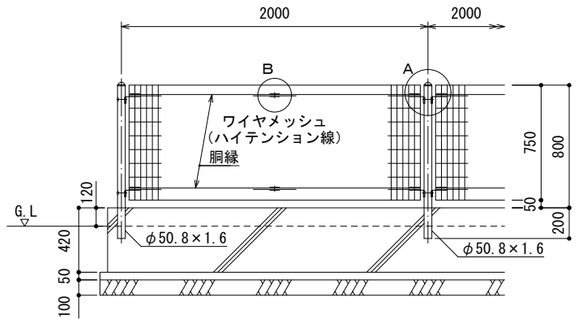


平面図 S=1/40(1/20)



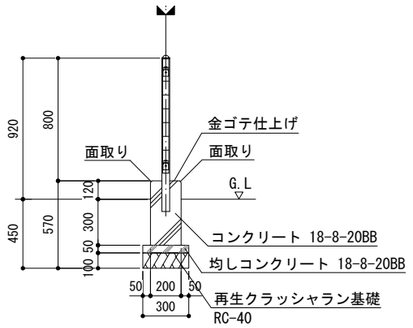
パネル斜視図　　胴縁斜視図

（　）内は芯線径を示す。

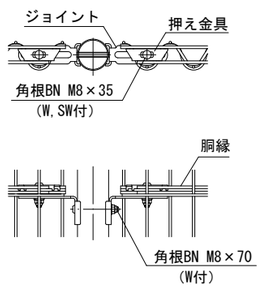


立面図 S=1/40(1/20)

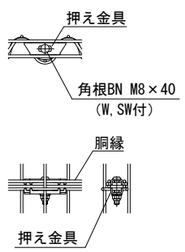
※基礎部には1箇所/10mを標準として伸縮目地（樹脂発泡体t10mm)を設置すること。



断面図 S=1/40(1/20)



Ａ部取付図　S=1/10(1/5)

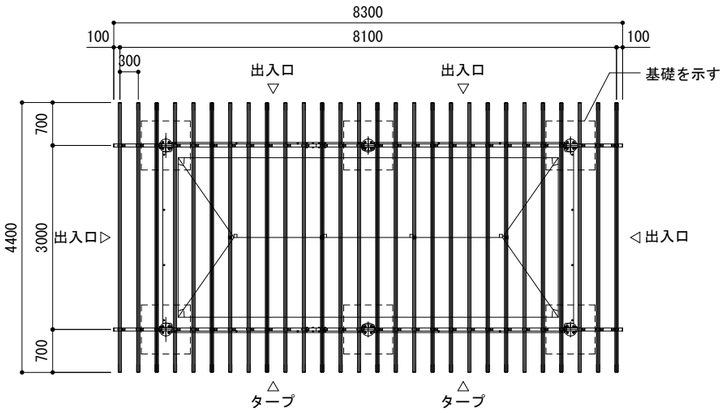


Ｂ部取付図　S=1/10(1/5)

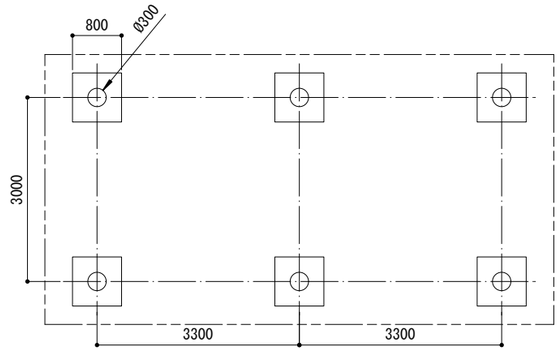
設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
　１．外装について
　　・主　　柱
　　パネル取付金具類　・・・　亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　　・ワイヤメッシュ
　　胴　　縁　・・・　亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　　・ボルト、ナット　・・・　溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

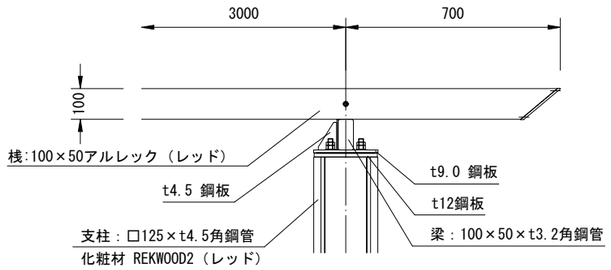
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-10		縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	29 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					



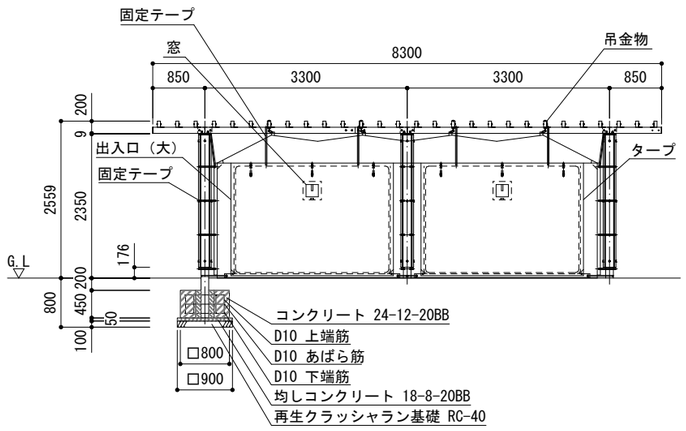
平面図　S=1/100(1/50)



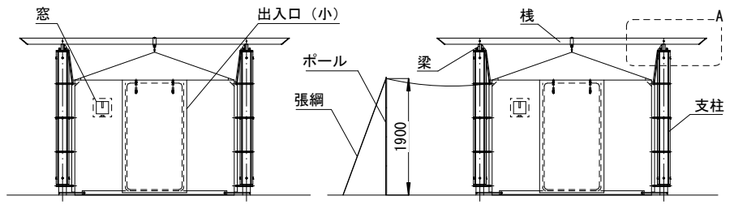
基礎伏図　S=1/100(1/50)



A部詳細図　S=1/20(1/10)



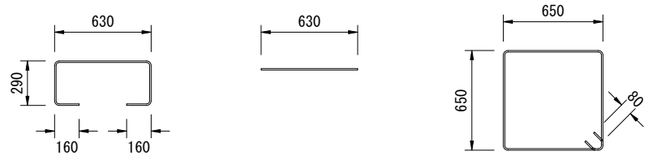
正面図　S=1/100(1/50)



タープ使用時

※出入口（大）をタープとして利用出来ます。

側面図　S=1/100(1/50)



① 上端筋：8-D10　　② 下端筋：8-D10　　③ あばら筋：3-D10

鉄筋加工図（標準参考図）
S=1/40(1/20)

鉄筋重量表　　（基礎1ヶ所当り）

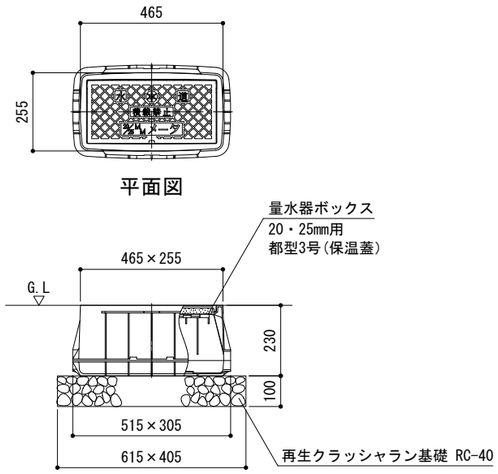
番号	種別	鉄筋径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	総重量 (kg)
①	上端筋	D10	1530	8	0.56	0.86	6.88
②	下端筋	D10	630	8	0.56	0.35	2.80
③	あばら筋	D10	2760	3	0.56	1.55	4.65
						合計	14.33 kg

柱　　：□125×t4.5角鋼管 溶融亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（アースグレー）
　　化粧材 REKWOOD2（レッド）
梁　　：100×50×t3.2角鋼管　溶融亜鉛メッキ　合成樹脂塗装（アースグレー）
桟　　：100×50アルレック（レッド）
テント：ポリエステル（オフホワイト）
窓　　：t0.5塩ビフィルム
吊金物：t6　ステンレス　素地
張　綱：φ5ロープ、自在付き
ポール：φ16アルミパイプ（4本継）
杭　　：#200ピン
質　量：パーゴラ864kg＋テント38kg

※風荷重設定は風速40m/sec、粗度区分 Ⅲ としています。
※テントはイベントや非常時の使用となります。
※強風時のテントのご使用はお控えください。
※降雪時にテントを使用する際は雪下ろしが必要です。※ISO9001 / ISO14001認証取得企業の製品とする。
※（一社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品です。
※(一社)日本公園施設業協会団体賠償責任保険に加入した製品とする。

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	施設詳細図-11			縮尺	図示 ただし、（　）はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	30 / 37
調布市 環境部 緑と公園課					

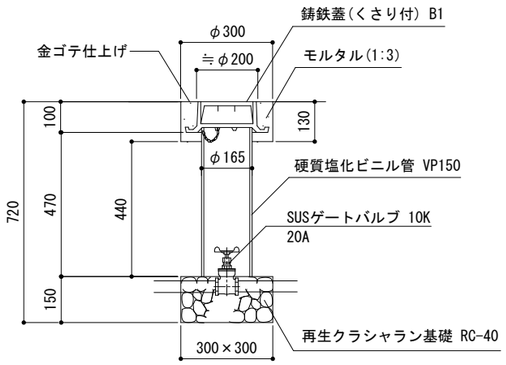
量水器ボックス　S=1/20(1/10)



平面図

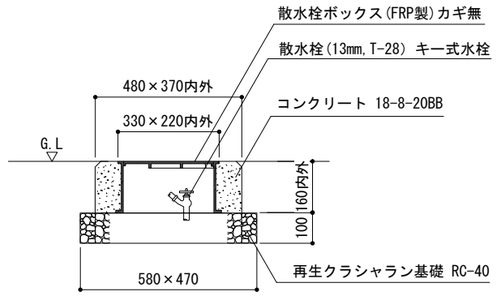
断面図

止水栓　S=1/20(1/10)



断面図

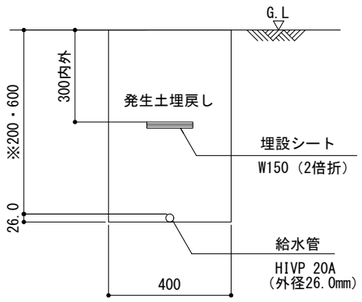
散水栓　S=1/20(1/10)



断面図

給水管・埋設シート　S=1/20(1/10)

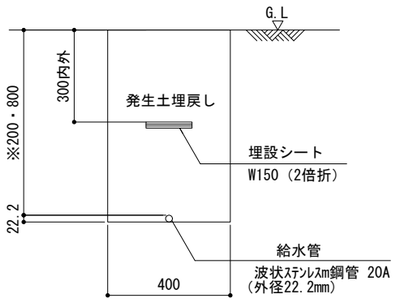
HIVP 20A



標準断面図

※標準部土被りは600以上とする。

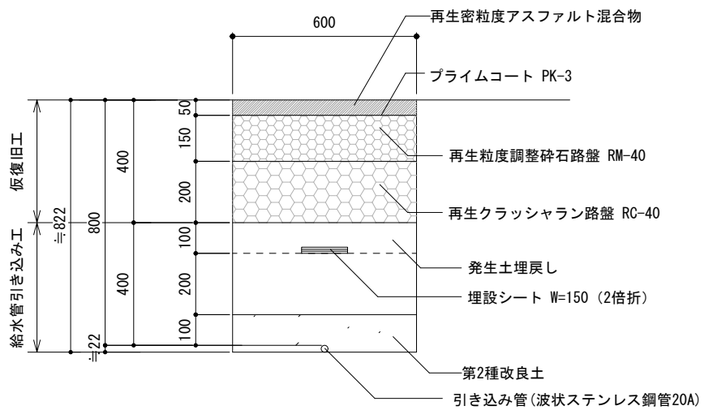
波状ステンレス鋼管 20A



標準断面図

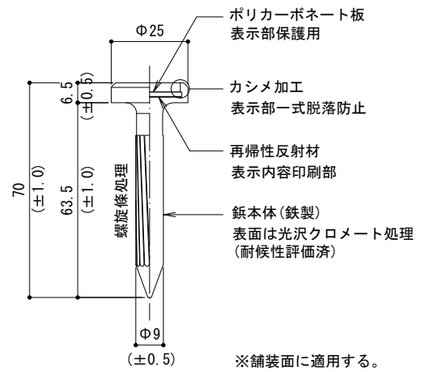
※標準部土被りは600以上とする。

給水管引き込み工・仮復旧工　S=1/20(1/10)



断面図

埋設鋲　S=1/2(1/1)



断面図

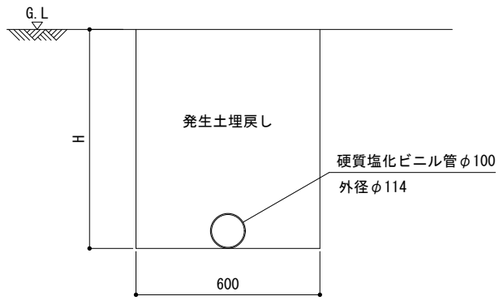
※舗装面に適用する。
※埋設鋲の設置位置は平面図を参考に設置し、現地状況を踏まえ、通行や利用の支障となる場所に設置しないよう注意する。

路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	給水設備詳細図
縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年 6月
図面番号	31 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

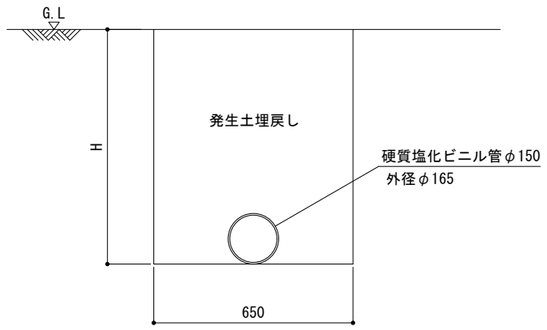
調布市 環境部 緑と公園課

VU100　S=1/20(1/10)



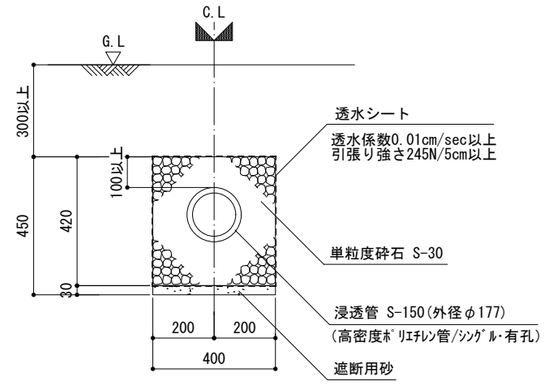
断面図

VU150　※雨水、汚水共通　S=1/20(1/10)



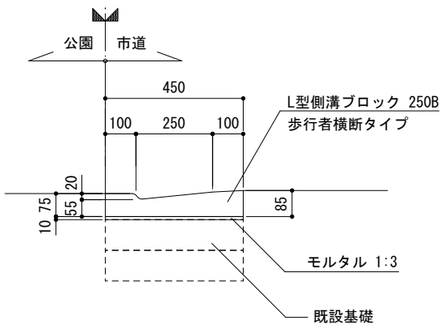
断面図

浸透トレンチ　S=1/20(1/10)



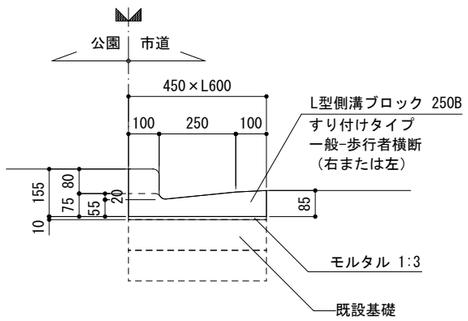
断面図

L型側溝（歩行者横断）　S=1/20(1/10)



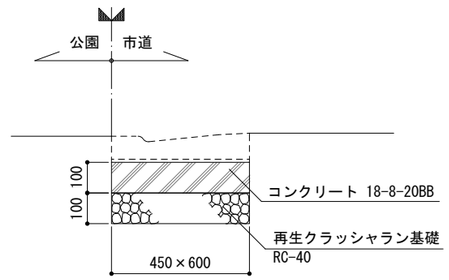
断面図

L型側溝（すり付け右/すり付け左）　S=1/20(1/10)



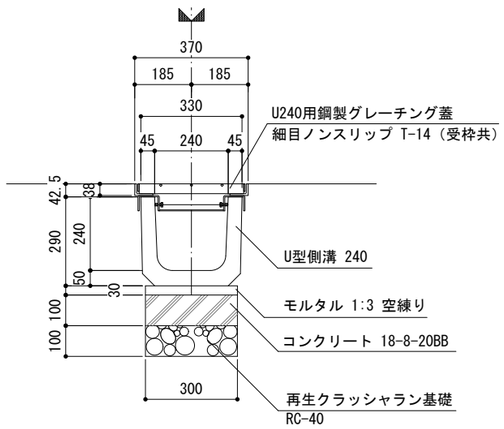
断面図

L型側溝基礎　S=1/20(1/10)



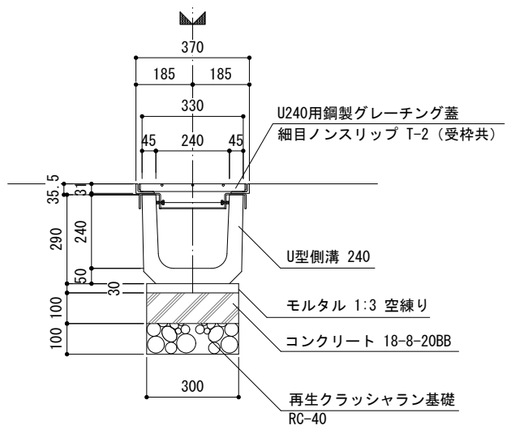
断面図

U型側溝-A　S=1/20(1/10)



断面図

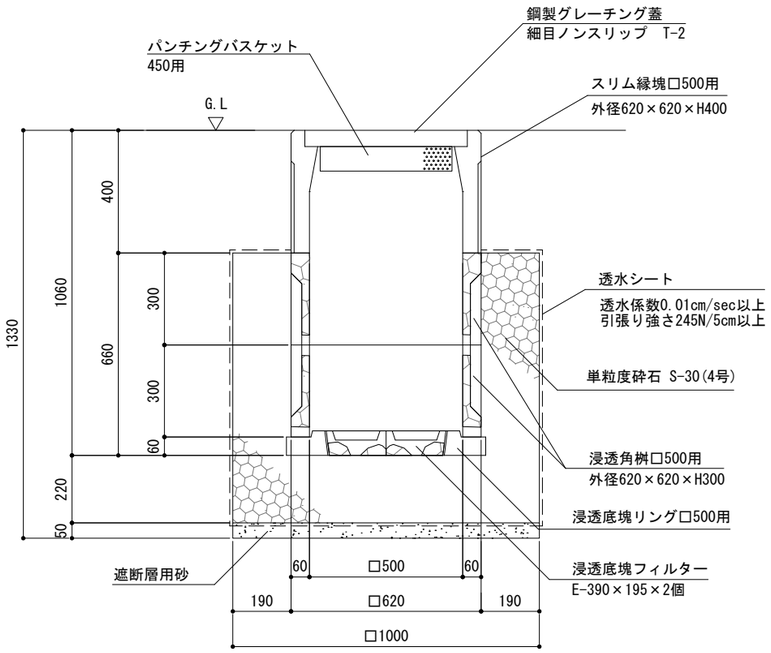
U型側溝-B　S=1/20(1/10)



断面図

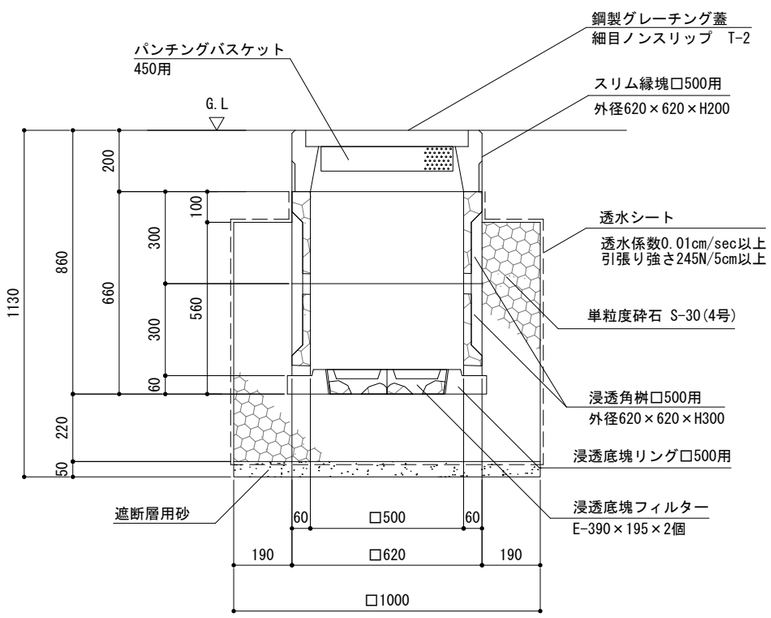
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	排水設備詳細図-1		縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	32 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

浸透桝-A　S=1/20(1/10)



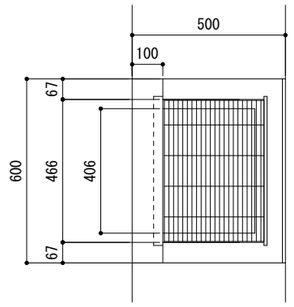
断面図

浸透桝-B　S=1/20(1/10)

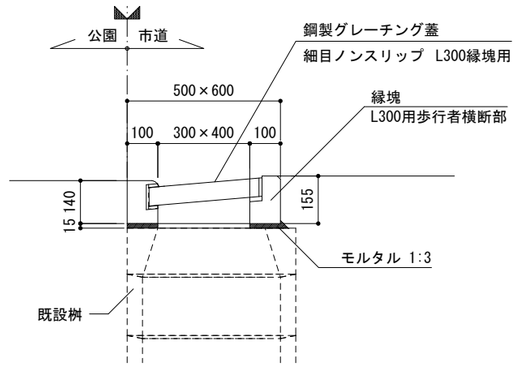


断面図

L型集水桝蓋　S=1/20(1/10)

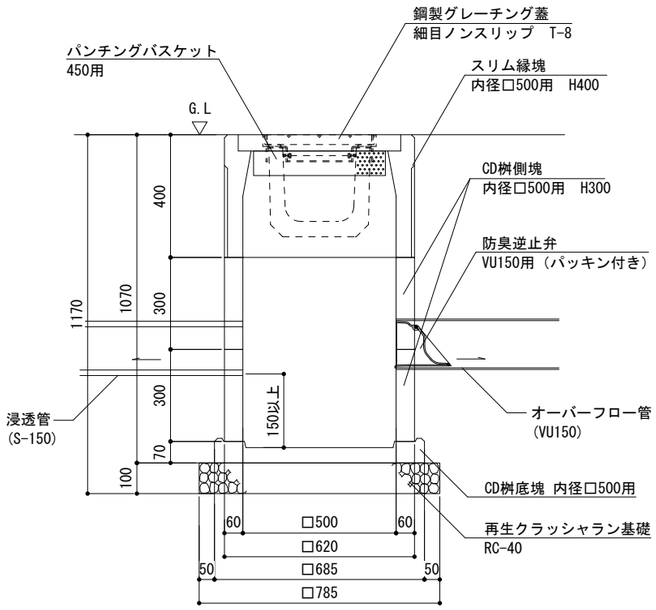


平面図



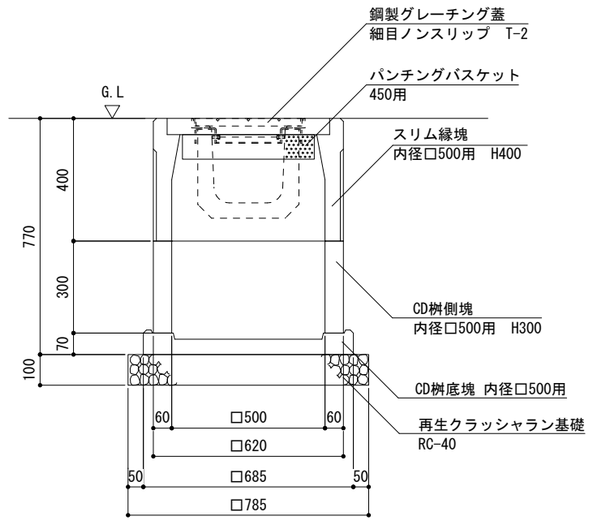
断面図

U型側溝桝-A　S=1/20(1/10)



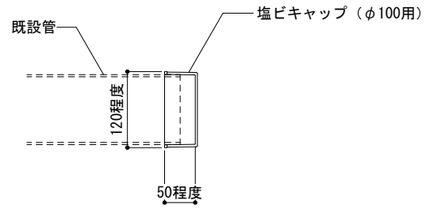
断面図

U型側溝桝-B　S=1/20(1/10)



断面図

閉塞キャップ　S=1/10(1/5)

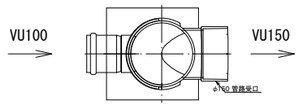


断面図

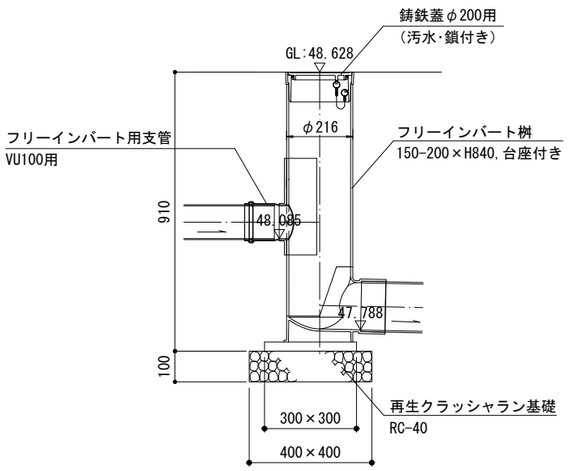
路線(河川名)			
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事		
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27		
図面名称	排水設備詳細図-2	縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年　6月		図面番号
設計 / 担当係長 / 係長 / 課長補佐 / 課長			33 / 37

調布市　環境部　緑と公園課

汚水桝-A　S=1/20(1/10)

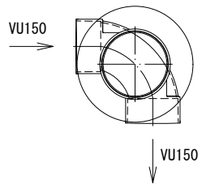


平面図

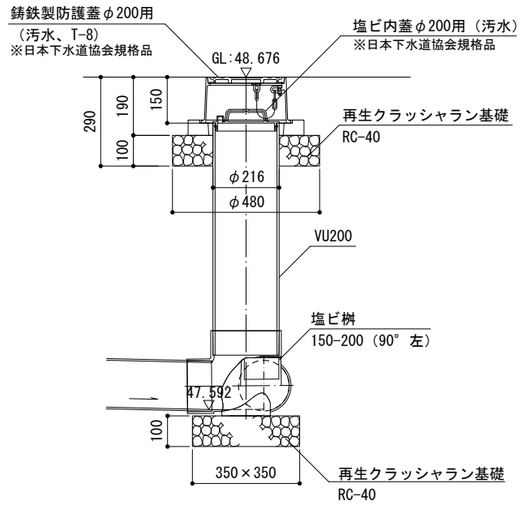


断面図

汚水桝-B　S=1/20(1/10)

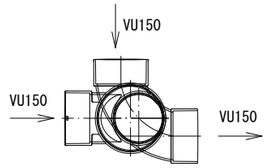


平面図

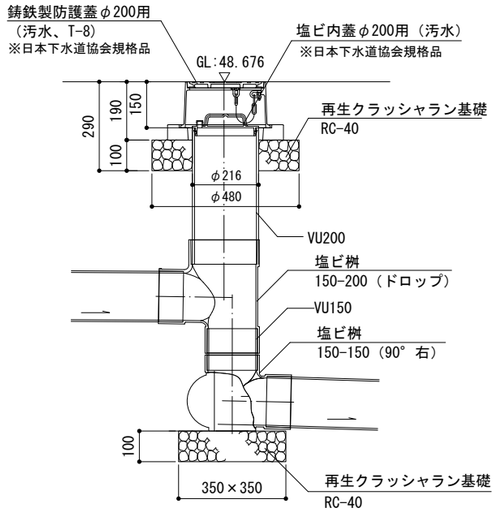


断面図

汚水桝-C　S=1/20(1/10)

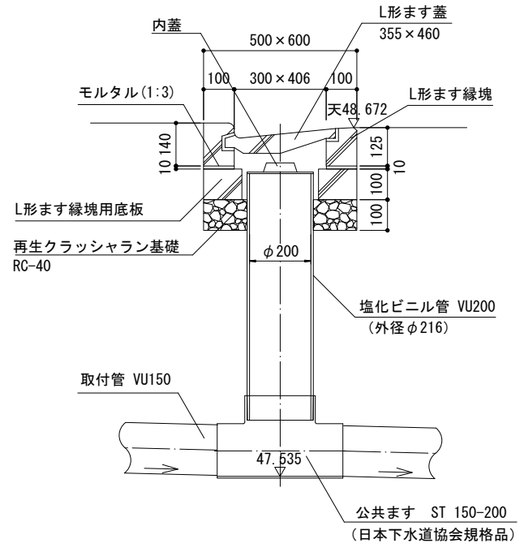


平面図



断面図

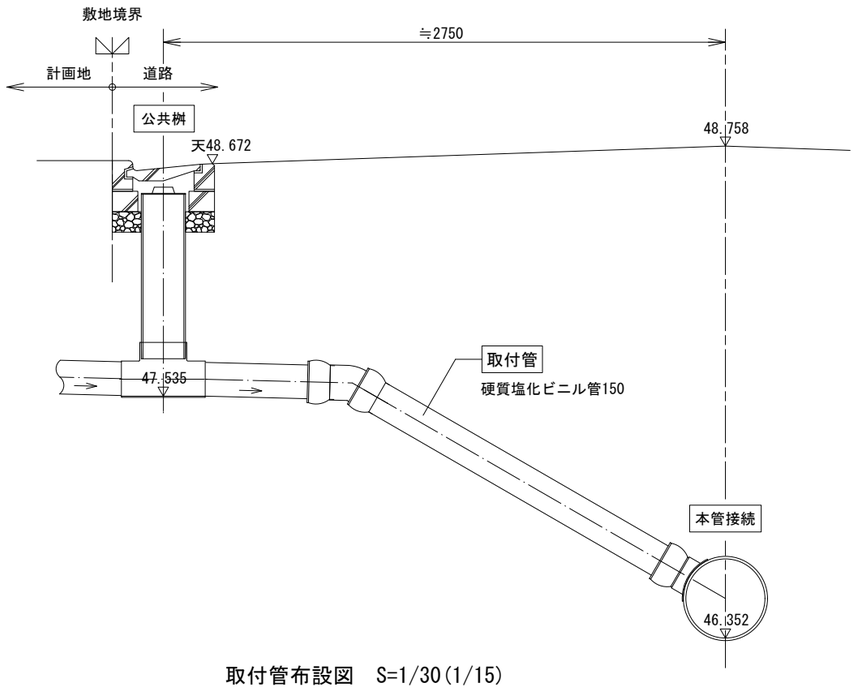
公共桝　S=1/20(1/10)



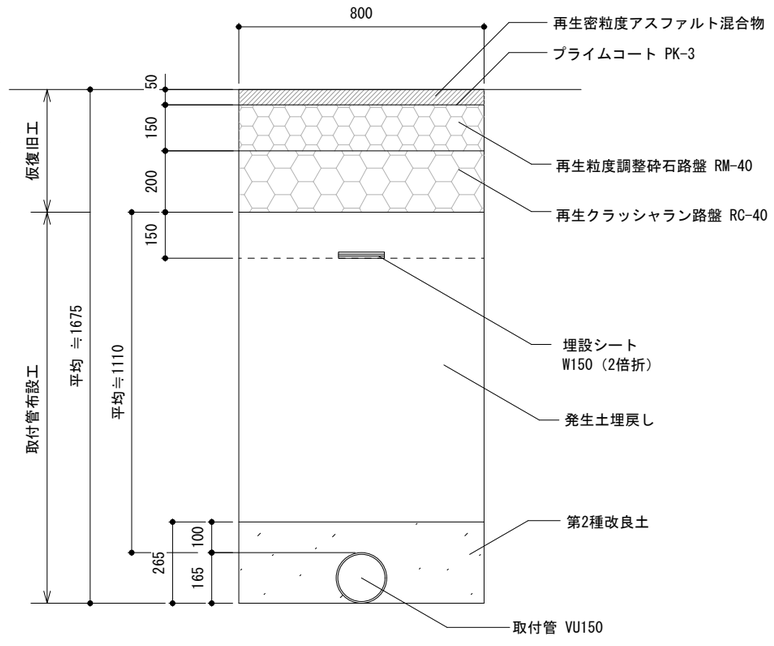
断面図

※公共ますインバートはストレートとし、曲がりを使用しないこと。
※複数の管が公共ます上で会合する構造としないこと。
※φ200の立ち上りには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。
※公共ますの受け口に差し込みインクリーザーを使用しないこと。
※陶管-塩ビ管変換継手は使用しないこと。

取付管布設工・仮復旧工　図示

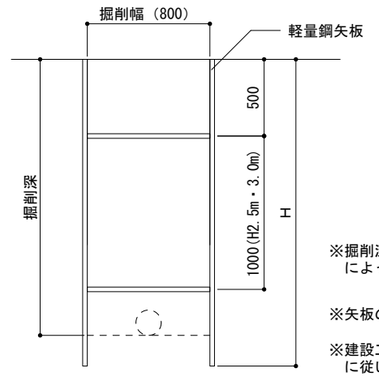


取付管布設図　S=1/30(1/15)



標準断面図　S=1/20(1/10)

山留め（参考図）　S=1/40(1/20)



断面図

※掘削深さが1.5m以下であっても、土質の状況
　によっては同様に山留めを行い安全を確保すること。

※矢板の根入れは20cm以上とること。

※建設工事公衆災害防止対策要綱(国土交通省)
　に従い行うこと。

掘削深	H
1.60～2.00m	2.00m
2.10～2.50m	2.50m
2.60～3.00m	3.00m

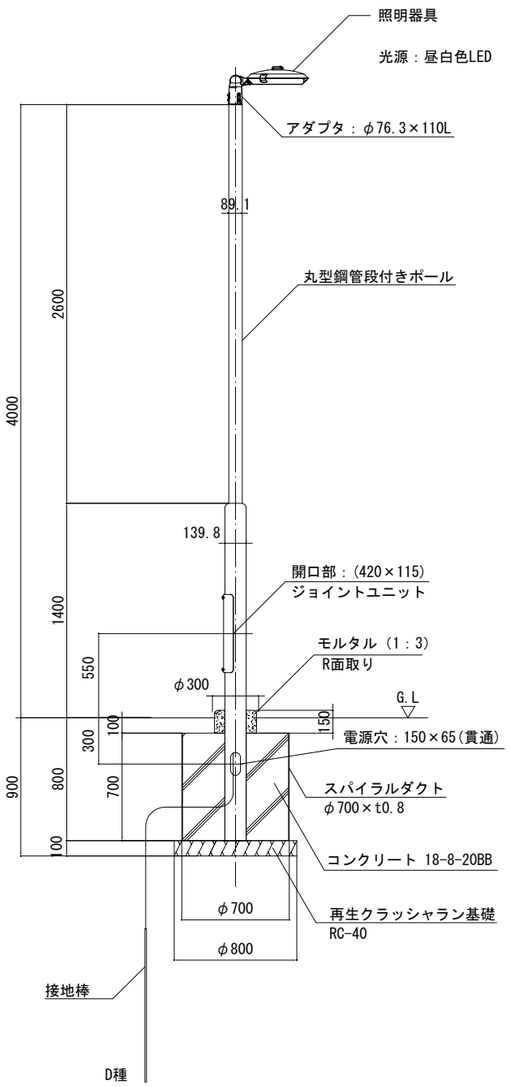
路線(河川名)	
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27
図面名称	排水設備詳細図-3
縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時
作成年月日	令和8年　6月
図面番号	34 / 37

設計	担当係長	係長	課長補佐	課長

調布市　環境部　緑と公園課

公園灯-A

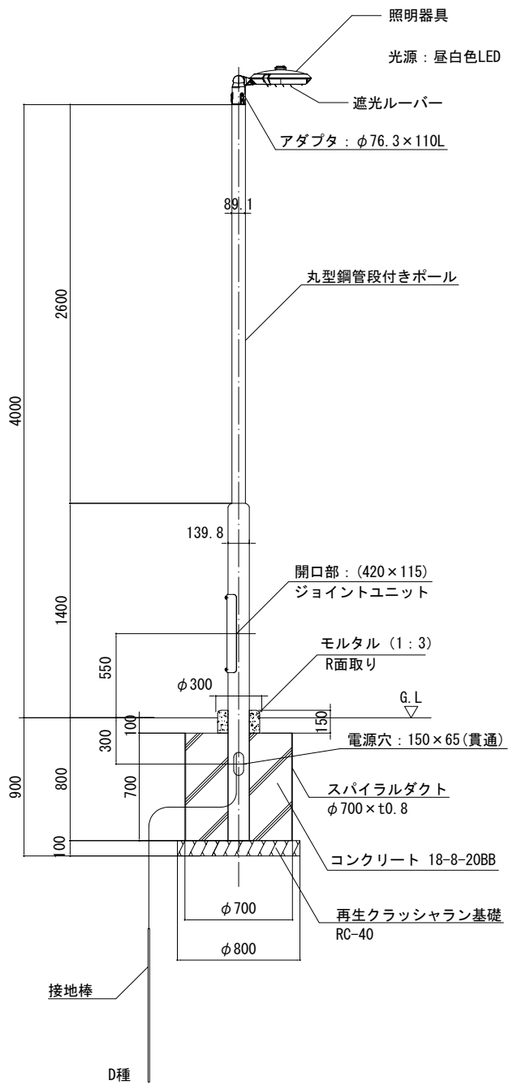
※遮光ルーバーなし



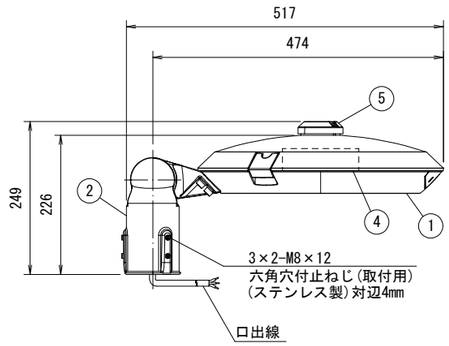
立断面図　S=1/60(1/30)

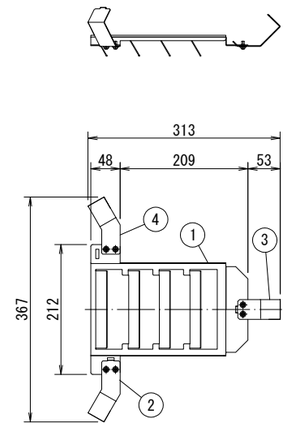
公園灯-B

※遮光ルーバーあり



立断面図　S=1/60(1/30)



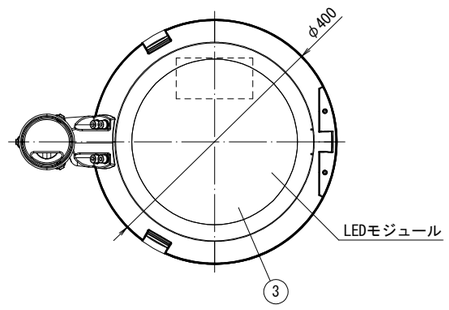


遮光ルーバー詳細図　S=1/20(1/10)

※公園灯-B

遮光ルーバ部品表

部番	部 品 名	材質･材厚	数量	備 考
1	遮光ルーバ	ステンレスt1.0	1	塗装
2	取付金具A	ステンレスt1.2	1	塗装
3	取付金具B	ステンレスt1.2	1	塗装
4	取付金具C	ステンレスt1.2	1	塗装
	落下防止ワイヤ	ステンレスφ0.81	1	付属品
	ボルトクリップ	ステンレス	1	付属品(SYP-10B)



照明器具詳細図　S=1/20(1/10)

※公園灯-A,B共通

照明器具部品表

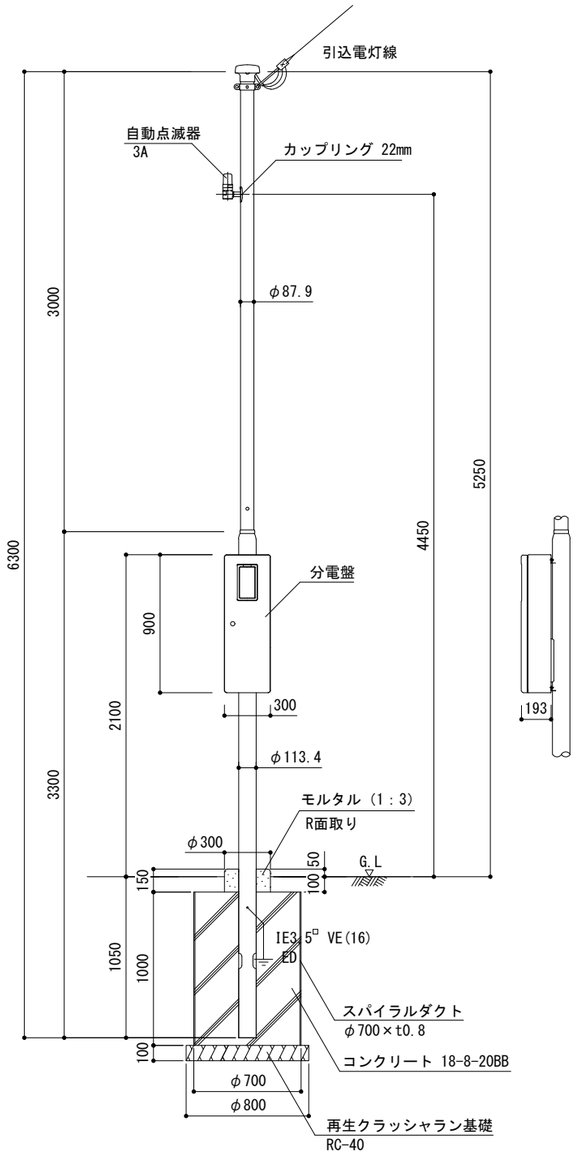
部番	部 品 名	材質･材厚	数量	備 考
1	本体	アルミダイカスト	1	塗装
2	ホルダ	アルミダイカスト	1	塗装
3	下面ガラス	強化ガラス　t4	1	クリア（一部印刷）
4	電源装置	組立品	1	
5	制御ユニット用ソケット	組立品	1	保護カバー付

注記
1.ポールの表面処理は、溶融亜鉛めっき(JIS H8641 HDZT77)とする。
2.溶融亜鉛めっき後、アクリルシリコン樹脂塗装（指定色）とする。

路線(河川名)				
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事			
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27			
図面名称	電気設備詳細図-1	縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月			図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長
				35 / 37

調布市　環境部　緑と公園課

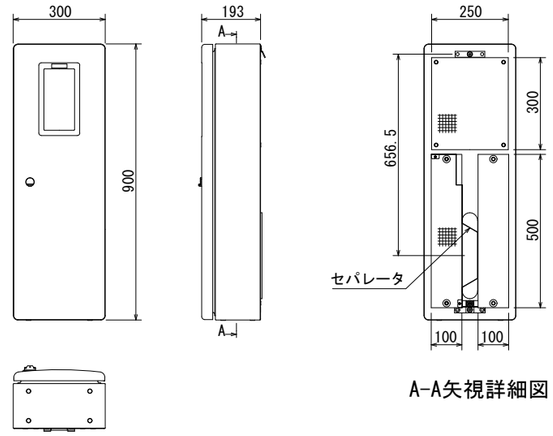
引込柱　S=1/40(1/20)



引込柱姿図

表面処理	ポール本体	フローコート溶融亜鉛めっき後ポリエチレン樹脂被覆
	ボックス	溶融亜鉛めっき鋼板にポリエステル粉体塗装
色　調	コーヒーブラウン	

分電盤　S=1/20(1/10)

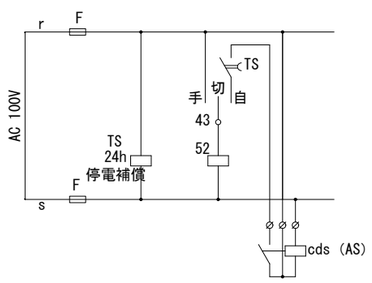


分電盤詳細図

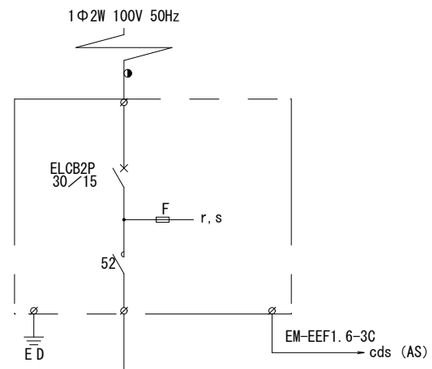
A-A矢視詳細図

サイズ	３００×９００×１９３
木　板	２５０×３００×ｔ２６
	２－１００×５００×ｔ１６
通線穴	５０×２８０
表面処理	溶融亜鉛めっき鋼板にポリエステル粉体塗装
色　調	コーヒーブラウン

制御回路（参考図）

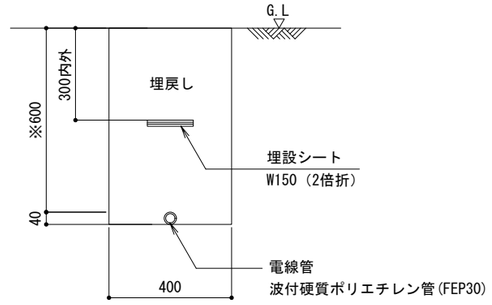


単線結線図（参考図）



点灯区分	夜間点灯
負荷	LED灯具(0.194A)　×3台
電気容量　(VA)	58.2

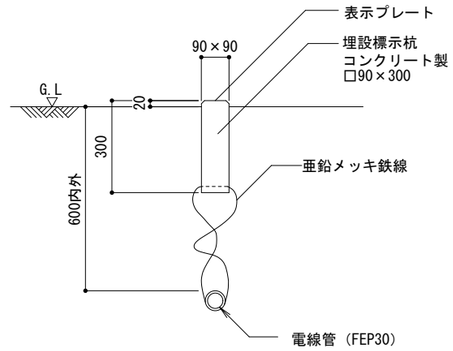
電線管・埋設シート　S=1/20(1/10)



※深さは600以上とする。

標準断面図

埋設標　S=1/20(1/10)

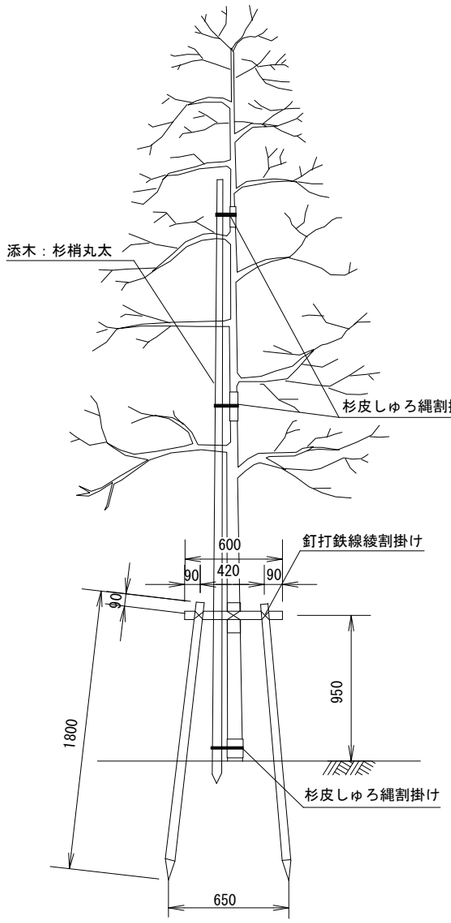


標準断面図

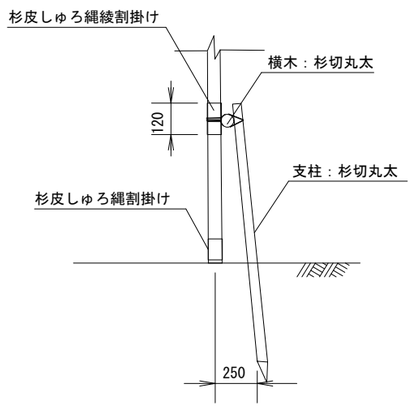
路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	電気設備詳細図-2		縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時	
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	36 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

二脚鳥居支柱（添木付）

S=1/40(1/20)



正面図



側面図

備考

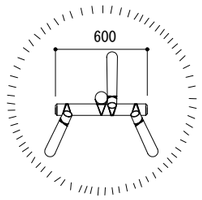
1. 幹回り30cm未満または高さ2.5m以上の樹木に摘要する。
2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
3. シュロ縄及び鉄線による結束は２本どり３回巻の計６回巻以上とする。
4. 控木部材の寸法は仕上がりの目安(参考値)を示している。

材料表　（１本当り）

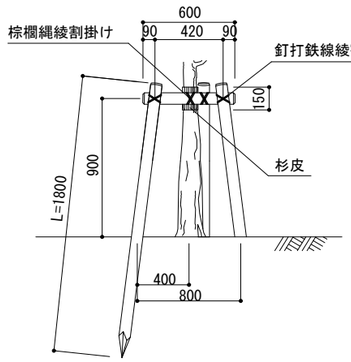
品　名	形　状　寸　法	単位	数量	摘　要
杉切丸太	長1.8m×末口径6cm	本	2.0	控木用
杉切丸太	長0.6m×末口径6cm	本	1.0	控木用
杉梢丸太	長4.0m×末口径3cm	本	1.0	添木用
雑材料	杉皮60×30cm ｼｭﾛ縄(3mm) 釘・亜鉛引鉄線＃18	式	1.0	幹当・結束 打付用

三脚鳥居支柱

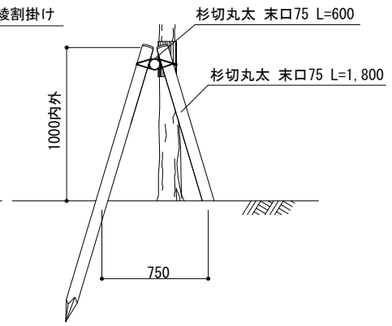
S=1/40(1/20)



平面図



立面図



側面図

備考

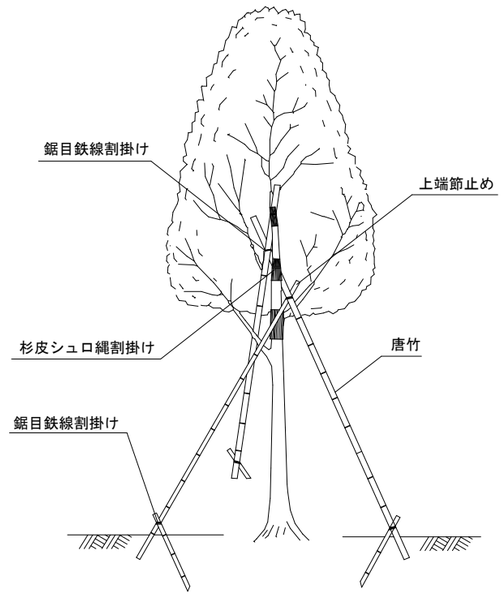
1. 幹回り30cm以上60cm未満の樹木に適用する。
2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
3. シュロ縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻の計6回巻以上とする。
4. 控木部材の寸法は仕上がりの目安(参考値)を示している。

材料表　(1本当り)

品名	形　状　寸　法	単位	数量	摘　要
杉切丸太	長1.8m、末口径7.5cm	本	3.0	控木用
杉切丸太	長0.6m、末口径7.5cm	本	3.0	控木根止用
杉皮	長60cm、幅30cm	式	1.0	幹当用
シュロ縄	径3mm	式	1.0	結束用
釘		式	1.0	打付用
鉄線	亜鉛引#18	式	1.0	結束用

八ツ掛支柱（竹・三脚）

S=1/40(1/20)



正面図

平面図

備考

1. 高さ100cm以上、または幹回り20cm未満の樹木に適用する。
2. シュロ縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻の計6回巻以上とする。

材料表　(1本当り)

品名	形　状　寸　法	単位	数量	摘　要
唐竹	12本束	本	3.0	控木用
杉皮	長60cm、幅30cm	式	1.0	幹当用
シュロ縄	径3mm	式	1.0	結束用
鉄線	亜鉛引＃18	式	1.0	結束用

路線(河川名)					
工事件名	令和8年度(仮称)仙川町2丁目仲よし広場新設工事				
工事箇所又は橋名	調布市仙川町2丁目8番地27				
図面名称	植栽詳細図	縮尺	図示 ただし、(　)はA1判に拡大時		
作成年月日	令和8年　6月				図面番号
設計	担当係長	係長	課長補佐	課長	37 / 37
調布市　環境部　緑と公園課					

特 記 仕 様 書

○ ⑴　この特記仕様書は、東京都土木工事標準仕様書（以下「標準仕様書」という。）でいう特記仕様書でこの工事に適用する。また、東京都若しくは知事とあるものは、調布市若しくは市長と読み替えるものとする。

⑵　この工事の施工に当たっての一般事項は、標準仕様書によるものとする。

⑶　標準仕様書、特記仕様書の記載内容の優先順位については、特記仕様書、標準仕様書の順によるものとする。

⑷　受注者は、契約締結後、総括監督員に対し、当該工事の工事費構成書の提示を求めることができる。また、総括監督員が提出する工事費構成書は請負契約を締結した工事の種別内訳書及び工事総括書に掲げる各工種、種別及び細別等の数量に基づく各費用の工事価格に占める割合を百分率(小数点第３位以下切捨)で表示した一覧表とする。

⑸　総括監督員は、受注者から工事費構成書の提示を求められたときは、その日から７日以内に受注者に提出しなければならない。

⑹　受注者は、工事費構成書の内容に関し、発注者から説明を受けることができる。ただし、内容変更等に関する協議は行わない。なお、工事費構成書は、契約図書としては取り扱わないものとする。

⑺　この工事の施工に当たっては、下記に示す図書（契約時の最新版）を適用とする。

ア　東京都建設局　「土木材料仕様書」

イ　東京都建設局　「建設局材料検査実施基準」

ウ　東京都建設局　「土木工事施工管理基準」

エ　東京都建設局　「工事記録写真撮影基準」

オ　東京都建設局　「受注者等提出書類処理基準・同実施細目」

カ　東京都建設局　「建設局標準構造図集」

キ　東京都建設局　「電子納品運用ガイドライン」

ク　東京都　「東京都建設リサイクルガイドライン」

ケ　東京都　「東京都建設泥土リサイクル指針」

コ　東京都電線共同溝整備マニュアル

サ　建設局土木工事積算体系図集

※ア、ウ、オ、キ、サは、次の東京都建設局ホームページから入手できる。

(http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/ukeoi/index.html)

※ク、ケは、次の東京都都市整備局ホームページから入手できる。

(http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/seisaku/recy/index.html)

※コ及び標準構造図集（案）は、次の東京都建設局ホームページから入手できる。
(http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/road/kanri/gaiyo/chichuka/mudentyuuka-6.html)

⑻　標準仕様書、適用図書のうち、この工事に該当しない工事・項目については適用しないものとする。

⑼　本工事は週休２日制工事とし、次の事項に従うこととする。

ア　受注者は、原則、現場閉所による週休２日制で施工すること。

イ　受注者は、交代制を行う場合、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。
また、実施方式は途中で変更することはできない。

ウ　受注時における積算には４週８休達成相当の経費を補正している。達成状況を確認後、４週８休に満たない場合は、その達成状況に応じ減額変更を行うことを原則とすること。

エ　週休２日制または交代制の実施に当たっては、「調布市週休２日制工事実施要領」に基づき行うこと。

○　本工事における工事現場の適正な施工体制の確保等については、標準仕様書によるほか、「東京都工事施行適正化推進要綱」及び別紙「工事施行の適正化に関する特記仕様書」によるものとする。なお、「東京都工事施行適正化推進要綱」は東京都財務局（建築工事と建物保全）のホームページから入手できる。

○　工事の施工に当たり、暴力団等から不当介入を受けた場合(下請負人が暴力団等から不当介入を受けた場合を含む。)は、東京都契約関係暴力団等対策措置要綱に基づき、監督員への報告及び警視庁管轄警察署への通報ならびに捜査上必要な協力をすること。

○　工事請負契約書第１７条から２３条までに記載している設計変更等の具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約設計変更ガイドライン（土木工事編）」（東京都）によるものとする。

○　個人情報等の機密性の高い電子データを納品する場合は、電子データに対して、暗号化等の措置を行うこと。また、外部記録媒体で電子データを運搬する場合は、鍵つきのケース等を用いること。

○　受注者は、契約後すみやかに「労災保険加入確認書」を所轄労働基準監督署へ提出し、確認を受けたのち発注者へ提出しなければならない。

○　工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、工事完了検査日とするが、検査員から補修の指示があった場合は、補修完了の確認の日とする。

○　本工事は、工事情報共有システム利用対象工事である。

工事情報共有システムとは、書類、報告書等提出に際してインターネット上に設置した工事情報共有システムを利用して提出することをいう。システムを利用して提出する書類については、事前に協議して決定する。協議の結果、書類等の一部または全部についてシステムの利用が不可能な場合は、その書類について従来どおりの提出方法とする。

○　本工事で使用するコンクリート二次製品は、調達が可能な場合、原則としてエコセメントを用いた製品を使用すること。また、エコセメントを用いた製品であることを証明する書類を監督員に提出し承認を受けるものとする。ただし、関係法令等の定めにより使用できない場合又はやむを得ない理由により使用が困難であると市が認める場合はこの限りでない。

○　本工事の作業区分は、下記によるものとする。

作業区分	施工区分
昼間作業	全工種
夜間作業	―

ただし、上記区分に変更を要する場合は、監督員の承諾を得るものとする。

○　この工事における過積載の防止については、標準仕様書によるほか、東京都建設局長が定めた「過積載防止対策指針」によるものとする。

なお、「過積載防止対策指針」は東京都建設局のホームページから入手できる。

(http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/appli/ukeoi/index.html#kasekisai)

○　本工事における建築物等の分別解体等及び建設資材の再資源化等については、設計図書によるほか、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成１２年５月３１日法律第１０４号）によるものとする。

○　本工事から発生する発生土は、指定処分（B）として再利用するものとし、残土については下記の場所に搬出するものとする。

また、発生土の積込み・搬出にあたっては、コンクリート塊、金属くず等と分別し、これらの異物が混入しないよう搬出すること。

なお、搬出する民間受入地は関係法令又は区市町村の条例等で必要な許可を受け、日常の管理も許可条件を尊守して行なわれている民間受入地とすること。

・搬出先：東京都調布市多摩川地内の再資源化施設

・運搬距離：約5.7㎞

・土量：約182㎥

搬出に先立って、搬出先、再資源化の方法等をリサイクル計画として取りまとめ、監督員の承諾を受けること。

「東京都建設リサイクルガイドライン」に基づき、適切に行なうこととする。

○　本工事から発生する建設廃棄物（アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、路盤材及び濁水）は再資源化施設へ搬出し、資源リサイクルの促進に努めること。

搬出に先立って、搬出先、再資源化の方法等をリサイクル計画として取りまとめ、監督員の承諾を受けること。

なお、本工事では下記の場所にある再資源化施設への搬出を想定しているが、受注者は下記以外の施設を選定する場合には、事前に監督員の承諾を得ること。

ア　アスファルト・コンクリート塊

・搬出先：東京都調布市多摩川地内の再資源化施設

・運搬距離：約5.7km

・搬出量：約2.0㎥

イ　コンクリート塊（無筋）

・搬出先：東京都調布市多摩川地内の再資源化施設

・運搬距離：約5.7km

・搬出量：約2.0㎥

エ　濁水

・搬出先：東京都稲城市大丸地内の再資源化施設

・運搬距離：約9.0km

○　受注者は、施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合には速やかに建設副産物情報交換システム（以下「COBRIS」という。）へのデータの入力を行い、その都度「建設副産物情報交換システム登録証明書」を監督員に提出し、内容の確認を受けること。

また、受注者は、COBRIS に搭載されている「建設リサイクル統合データシステム」（以下「CREDAS」という。）により「再生資源利用（促進）計画書（実施計画書）」を作成し、監督員に提出し、内容の確認を受けること。

（問い合わせ先）

一般財団法人 日本建設情報総合センター（建設副産物情報センター）

〒 107-6114　東京都港区赤坂5-2-20　赤坂パークビル14F

電話　03-3505-2981

ファクシミリ　03-3505-2966

ホームページ　https://www.recycle.jacic.or.jp

電子メール　recyle@jacic.or.jp

○　工事を実施するに当たっては、「東京都建設リサイクルガイドライン」に基づき下記の書類を作成し、監督員に内容の確認を受け、施工計画書に添付して提出すること。

ア　再生資源利用計画書

作成対象となる工事は以下のとおりである。

①土砂を搬入する工事

②砕石を搬入する工事

③加熱アスファルト混合物を搬入する工事

イ　再生資源利用促進計画書

（建設廃棄物処理計画書を兼ねる）

作成対象となる工事は以下のとおりである。

①建設発生土を搬出する工事

②コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設泥土、建設発生木材、建設混合廃棄物を搬出する工事

③金属くず、廃プラスチック、紙くず、アスベストその他の廃棄物を搬出す工事

ウ　搬入予定民間受入地届（民間受入地に搬出予定のものに限る。）

エ　建設発生土搬出のお知らせ

オ　建設発生土に係る許可証の写し（民間受入地に搬出予定のものに限る。）

カ　産業廃棄物に係る許可証の写し（ただし、中間処理後に最終処分又はセメント等の建設資材の原料としての再利用を行う場合は、中間処分業者の取引先の収集運搬業者及び最終処分業者又はセメント工場等の建設資材製造施設の許可証の写しも含める。）

キ　廃棄物処理委託契約書の写し（ただし、中間処理後に最終処分又はセメント等の建設資材の原料としての再利用を行う場合は、中間処分業者が取引先の収集運搬業者及び最終処分業者又はセメント工場等の建設資材製造施設と締結している契約書の写しを併せて添付する。）

ク　運搬ルート図

ケ　使用するマニフェストの様式

コ　建設泥土の再資源化等計画書

建設泥土の再資源化等計画書は、建設泥土を建設資材製造工場に搬出する場合又は再資源化施設を活用する場合に必要なものであり、２部作成し、１部を監督員に提出、１部を自ら保管すること。

サ　物質収支計算書

泥水循環方式及び泥土圧方式を採用する場合は、物質収支計算書を作成し添付する。なお、他の方式の場合においても、物質収支計算書を作成した場合は添付すること。

シ 環境物品等使用予定（実績）チェックリスト

ス 告知書の写し

対象建設工事に係わる下請契約を締結した場合、下請契約書及び下請負人に告げた告知書の写しを添付する。（建設リサイクル法対象工事の場合）

＊ 再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）は「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」に搭載されている「建設リサイクル統合データシステム(CREDAS)」に必要なデータを入力して作成する。

＊ 環境物品等使用予定（実績）チェックリストは都市整備局都市づくり政策部建設リサイクルのホームページ

（http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/seisaku/recy/ index.html）からダウンロードなどして入手する。

○ 建設副産物のリサイクルの実施状況や適正処理の状況について把握するため、受注者は、「東京都建設リサイクルガイドライン」に基づき、リサイクル実施状況及び適正処理状況を工事完成後速やかに以下の書類を作成し、監督員に内容の確認を受け、工事完了後、速やかに提出すること。

⑴リサイクル関係報告書に添付して提出するもの

ア 再生資源利用実施書（工事しゅん工後１年間保管）

作成対象は「再生資源利用計画書」と同じ

イ 再生資源利用促進実施書（工事しゅん工後１年間保管）

作成対象は「再生資源利用促進計画書」と同じ

ウ リサイクル阻害要因説明書

工事途中において、やむを得ず以下のいずれかについて行わざるを得ない場合は、事前に監督員の承諾を得たうえで、「リサイクル阻害要因説明書」を２部作成し、1部を監督員に提出し、1部を自ら保管すること。

なお、作成対象となる要因は、以下のとおりである。

①コンクリート塊、アスファルト塊、建設泥土及び建設混合廃棄物を工事現場から直接最終処分する場合。

②建設発生木材を最終処分場へ直接搬出する、又は、焼却のみを行う中間処理施設に搬出する場合。

③土砂等の利用工事において購入材（新材）を使用する場合。

④砕石の利用工事において新材を使用する場合（多摩地区における再生粒度調整砕石は除く）。

⑤アスファルト混合物の使用工事において新材を使用する場合（Ｄ交通の表層、低騒音舗装等の再生品を使用できないものは除外する）。

⑥現場内で分別を行わない場合。

エ 建設泥土の再資源化等実績書

この工事で発生する泥土を建設資材製造工場に搬出した場合又は再資源化施設に搬出した場合、建設泥土の再資源化等実績書を２部作成し、１部を監督員に提出、１部を自ら保管すること。

オ 再資源化等報告書

建設リサイクル法対象工事の場合。

⑵環境物品等使用状況報告書

各環境物品等の種類に応じて使用実績チェックリストを添付すること。

また、本チェックリストの電子情報を格納した電子媒体も監督員に提出すること。

＊ 再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）は「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」に搭載されている「建設リサイクル統合データシステム(CREDAS)」に必要なデータを入力して作成する。

○ マニフェストについては以下とする。

1 マニフェストの提示

受注者は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号）に基づき、廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）を利用し、適正な運搬、処理を行う。

マニフェストのうち、受注者（排出事業者）が保管すべきものについて、ファイルに整理し、施工中いつでも監督員に提示できるようにすること。

なお、電子マニフェストを利用する場合は（財）日本産業廃棄物処理振興センターが運営する情報処理センターから通知された処理結果を排出事業者（受注者）がプリントアウトしたものの写しを監督員に提示すること。

2 集計表の提出

受注者は、マニフェストの枚数、産業廃棄物の数量、運搬日等を記録した集計表を作成し、監督員に提出すること。

3 リサイクル伝票の提示

受注者は、建設廃棄物を搬出する場合においてマニフェストを交付する必要のない品目（再生利用認定制度、個別指定制度等を利用して再利用する建設泥土等）については、「リサイクル伝票」（写しでもよい）を監督員に提出すること。

4 リサイクル証明書の提示

受注者は、建設廃棄物をセメント等の建設資材の原料として再利用する場合及び高炉還元等を行う場合には、セメント工場等の建設資材製造施設、製鉄所等が発行したリサイクル証明書（写しでもよい）を監督員に提出すること。

○　本工事で使用する建設機械は、低騒音のものを使用すること。また、使用する建設機械(ディーゼルエンジン使用)の燃料は、ＪＩＳ規格にあった軽油を使用すること。

○　過積載防止については、標準仕様書によるほか、東京都建設局長が定めた「過積載防止対策指針」によるものとする。

なお、「過積載防止対策指針」は東京都建設局のホームページから入手できる。

○　本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成１２年東京都条例第２１５号）の規定に基づき、次の事項を尊守すること。

⑴ディーゼル車規制に適合する自動車であること。

⑵自動車から排出される窒素炭化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成４年法律第７０号）の対策地域内で登録可能な自動車利用に努めること。

なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証（車検証）、粒子状物質減少装置着装証明書等の提示又は写しの提出を求められた場合は、速やかに提示又は提出すること。

○　工事記録写真撮影基準における「９工事記録写真の撮影基準⑤」については、以下によることとする。

⑤ 請負者は、写真の撮影に当たっては、原則として次の項目を記載した黒板等を被写体とともに写しこまなければならない。

なお、黒板の判読が困難な場合には、別紙に必要事項を記入貼付するものとする。

（イ）　工事件名

（ロ）　工種等

（ハ）　測点（位置）

（ニ）　設計寸法

（ホ）　実測寸法

（ヘ）　略図

（ト）　撮影日

○　個人情報の取扱いについては、調布市が貸与する資料に記載された個人情報及び業務に関して知り得た個人情報は全て調布市の個人情報であり、調布市の許可なく複写、複製又は第三者へ提供してはならない。

○　電子情報の取扱いに関して、請負者は東京都情報セキュリティ基本方針及び東京都情報セキュリティ対策基準（平成24 年7 月1 日施工）と同様の水準で情報セキュリティを確保すること。

なお、請負者が情報セキュリティを確保することができなかったことにより調布市が

被害を被った場合には、調布市は請負者に損害賠償を請求することが出来る。調布市が請求する損害賠償額は、調布市が実際に被った損害額とする。

○　工事完了後、竣工検査終了後、速やかに竣工図を提出すること。

Ａ３マイラー原図・・・・・1 部

CD・・・・・１部

○　受注者は工事着手後に条件が異なった場合には、関係資料を作成の上、監督員と協議するものとする。

○制札版の内容ついて監督員と協議すること。

○資材の調達を計画的に行うこと。

別　紙

工事施行の適正化に関する特記仕様書

１．入札・契約関係事項

（１）この工事の入札（又は、見積の提出）に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和２２年法律第５４号）等に抵触する行為を行ってはならない。

（２）入札の結果、この工事を落札した場合は、他の工事案件について同一の配置予定技術者を前提に申込又は指名を受けているときは、直ちに、その工事案件について適格な技術者への変更又は入札の辞退を申し出なければならない。ただし、この工事と他の工事とが兼任できる主任技術者の場合は、この限りではない。

２．受注者の責務

受注者は、工事の適切な履行に関し、現場代理人や主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）に任せ切りにせず、誠意と責任をもって遂行しなければならない。

３．適切な現場代理人、監理技術者等の配置

（１）現場代理人は、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係を有する者でなければならない。なお、監理技術者等と兼任する場合は、監理技術者等の規定を適用する。

（２）受注者が事業協同組合の場合にあっては、配置する現場代理人及び監理技術者等はその構成員の職員ではなく、当該組合と直接的かつ恒常的な雇用関係を有する者でなければならない。

（３）受注者は、建設業法第２６条第３項に基づき設置する専任の監理技術者を配置する場合であって、当該監理技術者が所持する監理技術者資格者証が平成１６年３月１日以降に交付された者について、「現場代理人通知書及び主任技術者等通知書」（「受注者等提出書類処理基準・同実施細目」）に当該監理技術者が受講した監理技術者講習修了証の写しを添付して、発注者に通知しなければならない。

また、当該監理技術者は、監理技術者資格者証と合わせ、監理技術者講習修了証を常時携帯し、監督員の求めに応じてこれを提示しなければならない。

ただし、平成１６年２月２９日以前に国土交通大臣が指定する講習（以下、「指定講習」という。）を受講し、平成１６年３月１日以降に交付された監理技術者資格者証を所持している者については、指定講習の終了証を監理技術者資格者証と同一の大きさまで適宜縮小した写しを携帯すればよい。

（４）受注者は、工事の規模・内容等により、工事の適切な履行を確保する上で必要があるときは、次の各号に従い、監理技術者等の職務を補助する技術者（以下「補助技術者」という。）を配置するものとする。

ア　補助技術者の人数・氏名・補助業務の内容・雇用関係・資格等を記載した補助技術者名簿を監督員に提出するとともに、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

イ　補助技術者は、下請負者（二次下請負以下を含む。）と雇用関係を有している者を配置してはならない。

（５）受注者が共同企業体にあっては、代表者たる特定建設業者が監理技術者を配置し、全ての構成員が､施工する工事に対応する許可業種に係る監理技術者または主たる工種と同種或いは類似する工事の経験を有する主任技術者を専任で配置しなければならない。

４．監理技術者等の実質的関与の徹底

（１）監理技術者等は、施工計画書を自らが主体的に作成しなければならない。また、施工計画書の提出に際して、監督員からその内容の説明を求められた場合はこれに応じなければならない。

（２）監理技術者等は、工事の施工に当たり、一般交通や現場周辺への影響に関して、所轄警察署等関係機関、地域住民及び下請負者等に対する説明、交渉、周知等を主体的に行わなければならない。

（３）監理技術者等は、工事の施工に当たり、関係企業者等との連絡、調整を主体的に行うとともに、必要な官公署等への届出等を確実に行わなければならない。

（４）監理技術者等は、全体の工事の流れを常に掌握するとともに、日々の工事内容を把握し、作業着手前に作業責任者等に対し、作業内容の調整・確認及び注意事項等の周知を行い、作業員全員に伝わるようにしなければならない。

（５）監理技術者等は、工事の施工中は適宜現場を巡回し、進行状況・作業内容の確認、安全管理、品質管理、出来形管理などを行い、必要に応じ適切な措置を講じなければならない。

（６）監理技術者等は、補助技術者が配置された場合にあっては、これを指揮・掌握するとともに、監理技術者等としての職務を補助技術者に任せ切りにせず、主体的に遂行しなければならない。

５．下請負の適正化

（１）下請負者が、請け負った工事について執行調整や施工管理等の管理業務のみを行い、工事業務のほとんど全てを再下請負に付することを、原則として請負者は認めてはならない。

（２）受注者は、下請負者の配置技術者に、受注者自らの工事はもとより、他の下請負者の担当する工事の管理業務等を代行させてはならない。

（３）受注者は、歩行者や一般交通など第三者に対する安全確保については、受注者自らの責任において行わなければならない。ただし、下請負者が自らの工事のみを単独で実施

できる範囲については、当該下請負者に行わせることができる。

（４）重機械のオペレーター付きリースについては、そのオペレーターを雇用者とする者と下請負契約を締結するものとする。

（５）受注者は、主たる工種に係わる主要な材料については、原則として受注者自らが調達しなければならない。

（６）請負者が共同企業体である場合は、共同企業体の行う取引が構成員個人としての取引ではなく、共同企業体としての取引であることを明確にするため、下請契約は共同企業体の名称を冠し、共同企業体の代表者及びその他の構成員全員の連名により、又は少なくとも共同企業体の名称を冠した代表者の名義で締結すること。

　また、共同企業体の預金口座については、共同企業体の名称を冠した代表者名義の別口預金口座によるものとする。

６．施工体制台帳及び施工体系図

（１）施工体制台帳及び施工体系図（以下「施工体制台帳等」という。）には、実際に工事に従事している全ての下請負者を漏れなく記載しなければならない。この場合、オペレーター付きリース下請負契約はもとより、建設副産物等の運搬及び交通整理員等の業務委託契約についても記載するものとする。

（２）施工体制の実態確認に係わる下請負契約の費用の支払い状況については、総括監督員及びその上司等から説明を求められた場合に、これを証明する資料の提示などによって応じなければならない。

（３）施工体制台帳には、別に定めた様式（東京都建設局「請負者等提出書類処理基準・同実施細目（別記様式甲第１４３号)」）に基づき担当技術者台帳を添付するものとする。

（４）施工体系図の掲示に当たっては、誰もが見やすいように文字の大きさなどに留意しなければならない。

（５）主任技術者を配置する工事（下請負金額の総額が４０００万円未満）についても、施工体系図の作成・掲示・提出に関する事項を適用するものとする。

７．施工計画書

（１）施工計画書は、契約の日の翌日から起算して、遅くとも３週間以内に提出しなければならない。ただし、請負者の責に帰さない事由により、期限内の提出ができないときは、監督員の指示に従うものとする。

（２）大規模工事、特殊な工事等で監督員の承諾を得たものについては、施工計画書を段階的に提出できるものとする。この場合、最初の施工計画書には、少なくとも次の各号に掲げる事項を記載するとともに、前項に基づき提出しなければならない。

　なお、後続の工事に関する施工計画書については、当該工事の施工前に、工期に遅れが生じない期間内又は監督員の指示する期日までに提出しなければならない。

ア　全体の実施工程の概要

イ　現場組織・施工体制の概要

ウ　緊急時の体制

エ　当面実施する工事の内容

オ　その他監督員の指示する事項

８．工事実績データの作成・登録

請負者は、受注時又は変更時において請負金額が５００万円以上の工事について、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の署名・捺印を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き１０日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き１０日以内に、完了時は工事完了後、土曜日、日曜日、祝日等を除き１０日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない。

また、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

なお、変更時と完了時の間が１０日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。